

ロータリーの友

THE ROTARY-NO-TOMO JULY 2015 VOL.63 NO.7

ロータリーの友7月号 第63巻 第7号
平成27年7月1日発行(毎月1回1日発行)
通巻751号 昭和28年1月創刊
昭和43年4月23日第3種郵便物認可
発行所 一般社団法人ロータリーの友事務所

7

2015



Be a gift to the world

K.R. Ravindran
President 2015-16 and his wife, Vanathy
K.R. ラビンドラン
2015-16年度 国際ロータリー会長夫妻

RI会長紹介
K.R.ラビンドラン
ガバナーの横顔

Rotary





1961年5月28日～6月1日

日本で初めての国際大会が開催されました

日本で初めての国際ロータリー年次大会は、東京・晴海ふ頭に新しく建設された国際見本市センターを中心に開催されました。登録者数は2万3,366人。アジアで初めて開催された年次大会でもあります。特に、海外70か国余から約7,400人の参加者があったことは、当時の事情を考えると、驚くべきことだったでしょう。

この大会の成功によって、日本のロータリーは、世界のロータリーの中での地位を高め、また、国内でもロータリーの存在を広く知らせることになりました。



『ロータリーの友』の 歴史的変遷

ロータリーの友委員会委員長
一般社団法人ロータリーの友事務所代表理事

橋本 長平 (京都東RC)

『友』のIT化は大きな変化をもたらす

まず全国のロータリアンの皆さま、日ごろからの『ロータリーの友』(以下『友』)に対するご協力ご支援に対し、心より御礼申し上げます。これからもよろしくお願い申し上げます。

さて、ロータリーの友委員会委員長・事務所代表理事に就任して、はや1年が経過しました。より良き『友』誌の発行を目指して今日まで任務を遂行してまいりましたが、2013年の国際ロータリー(RI)規定審議会で各地域雑誌も電子版を発行することになり、それに沿って『友』においても印刷版と電子版の両方が発行されております。『友』のIT化は、これから先『友』に大きな変化をもたらすものと考えましたから、これを機会に『友』の歴史的変遷の一部を振り返ってみたいと思います。

2 地区に分割されるのを機に

『友』は、今から63年前の1952年に当時日本のロータリーが1地区から2地区—第60地区と第61地区—に分割された際に、両地区の将来的な交流を図るために創刊されました(実際に創刊されたのは、1953年1月)。しかし創刊に至るまでは、大変な議論があったようで、西の第61地区は、謄写版刷りの簡単なものでいいから早く発刊をという主張(大阪案)を提出し、東の第60地区は、謄写版では手軽すぎて恒久性がない、初めからある程度きちんとしたものという主張(東京案)を提出し、岐阜の長良川畔にある大竹にて東西合同会議が開かれ、甲論乙駁の結果、東京案と大阪案を各クラブに提示してアンケートまでとったそうです。東京案は、発行所を東京とし、定価100円、平仮名使用、組み方は縦・横両論。大阪案は、発行所が大阪で謄写版印刷、

定価20円、片仮名使用で横組み。結局アンケートの結果を総合勘案して、発行所は、東京、定価50円、活版印刷、平仮名横組みとなったが、原価計算では、100円になるというものが採用されたそうです。その差を埋めるのに大変な苦労があったようです(詳細は『友』1977年1月号参照)。

40年間価格据え置き

上記のように創刊号は定価50円。以後、定価50円。1954年1月号～1962年12月号まで定価100円。1963年1月号～1974年12月号まで定価110円。1975年1月号～現在に至るまでの40年間、定価200円。創刊から現在まで62年間ですが、そのうちの後半40年間も値上げがないことは、『友』の誇りであります。いつまで持つか心配です。この間の1979年7月号から1年間の試行期間を経て1980年7月号からRI公式地域雑誌(現、ロータリー地域雑誌)に指定されました。なお、現在『The Rotarian』を含め31の地域雑誌を総称してRotary World Magazine Pressと呼ばれています。

電子版の普及期待される

『The Rotarian』は、2010年のRI規定審議会から電子版を発行し同誌の電子版を購読する者は、印刷版を購読する者と同じく雑誌の購読義務を果たすものとして認められてきました。2013年の規定審議会では、これを地域雑誌にも広げられた結果、『友』も電子版の発行をすることになり、現在電子版の正規発行を行っています。The Rotarianもそうですが、アクセス数が極端に低いのが現状であり、今後の大幅な増加が望まれます。第2650地区(福井県・滋賀県・京都府・奈良県)2007-08年度ガバナー

3	『ロータリーの友』の歴史的変遷 ロータリーの友委員会委員長 一般社団法人ロータリーの友事務所代表理事 橋本 長平
20	2015-16年度 R I 理事会メンバー紹介
42	R I 理事メッセージ 世界に役立つ仕事を 2014-16年度 R I 理事 杉谷 卓紀
43	よねやまだより 米山から構築される世界平和を目指して ——米山奨学生・学友との交流から—— 公益財団法人ロータリー米山記念奨学会理事長 小沢 一彦
44	文庫通信 Please Visit to Your Rotary Library あなたのロータリー文庫をお訪ねください ロータリー文庫運営委員会委員長 中村 博亘
45	第13回日韓親善会議へのお誘い～更なる交流と親睦
46	申請者募集  THE ROTARIAN 7月号から
48	あと少し——ポリオ撲滅のために 第2730地区宮崎県西部分区2014-15年度ガバナー補佐 東 篤徳/ 根室西 R C / 三次中央 R C 安藤 仁/ いわき勿来 R C 鈴木修一郎
50	ロータリーデー 秦野中 R C 松邨 賀太 / 桐生西 R C 鳥嶋 隆一 / 東京八王子北 R C 田中 隆 / 広島西南 R C 根石 英行 / 美濃加茂 R C 三輪 哲哉 / 松戸東 R C / 尼崎東 R C 石本 一也 / やまとまぼろば R C
54	心は共に 東日本大震災 久喜菖蒲 R C / 郡山南 R C / 西宮恵美寿 R C / 浦和東 R C
6	■ロータリーとは
56	■エバンストン便り
56	■管理委員長の思い 
57	■ロータリー掲示板 R C 事務所住所変更・R C 例会変更・新 I A C・I A C 終結・ 2015-16年度版ロータリー手帳のご案内・『友』誌代等のお振込み / 減部についてのお願い・地区別クラブ数 / 会員数 / 出席率一覧表・ 『友』8月号主要記事予定
59	■ご投稿をお待ちしています (投稿規定)
60	■日本ロータリー分布図
60	■奥付

22	2015-16年度 ガバナーの横顔
23	第2500地区 東堂 明 (旭川北)
	第2510地区 嵯峨 義輝 (岩見沢)
24	第2520地区 菅原 裕典 (仙台泉)
	第2530地区 酒井 善盛 (南相馬)
25	第2540地区 宮下 正弘 (秋田)
	第2550地区 中谷 研一 (足利東)
26	第2560地区 山本 和則 (新潟南)
	第2570地区 高柳 育行 (本庄)
27	第2770地区 井原 實 (さいたま新都心)
	第2790地区 櫻木英一郎 (千葉)
28	第2800地区 酒井 彰 (米沢上杉)
	第2820地区 倉沢 修市 (竜ヶ崎)
29	第2830地区 鈴木 唯司 (青森モーニング)
	第2840地区 生方 彰 (沼田中央)
30	第2580地区 鈴木 喬 (東京江北)
	第2590地区 箕田 敏彦 (横浜)
31	第2600地区 望月 宗敬 (松本)
	第2610地区 柳生 好春 (野々市)
32	第2620地区 野口 英一 (甲府)
	第2630地区 岡田 信春 (鈴鹿シティ)
33	第2750地区 水野 功 (東京飛火野)
	第2760地区 加藤 陽一 (瀬戸)
34	第2780地区 田中 賢三 (茅ヶ崎)
	第2640地区 豊澤洋太朗 (Rotary E-Club Sunrise of Japan)
35	第2650地区 中澤 忠嗣 (京都南)
	第2660地区 立野 純三 (大阪)
36	第2670地区 山田 戒乗 (徳島)
	第2680地区 丸尾 研一 (神戸西神)
37	第2690地区 佐藤 芳郎 (岡山南)
	第2700地区 本田 正寛 (福岡)
38	第2710地区 東 良輝 (宇部西)
	第2720地区 野田 三郎 (熊本南)
39	第2730地区 野中 玄雄 (延岡東)
	第2740地区 太田 善久 (唐津東)
40	2015-16年度 ガバナー事務所

一般社団法人 ロータリーの友事務所
〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル4階
Tel. 03-3436-6651 Fax. 03-3436-5956
編集部メール hensyu@rotary-no-tomo.jp

**ROTARY
JAPAN**
Home Page 
www.rotary.or.jp

7 RI会長メッセージ
世界へのプレゼント
RI会長 K. R. ラビンドラン

8 PAY IT FORWARD
RI会長 K. R. ラビンドラン
THE ROTARIAN7月号から

19 2015-16年度 RIテーマ
世界へのプレゼントになろう
RI会長 K. R. ラビンドラン

P8~18 「RI会長を務めることは、家族、国そしてロータリーへの恩返し」と語るラビンドランRI会長

©ALYCE HENSON/ROTARY INTERNATIONAL

ロータリーの友
委員会

委員長 橋本 長平 (京都東)
副委員長 清水 良夫 (横浜)
RI理事 杉谷 卓紀 (玉名)
RI理事エリート 斎藤 直美 (豊田)

特別顧問 中山 義之 (横浜南)
神崎 正陳 (茅ヶ崎湘南)
上野 孝 (横浜)
安平 和彦 (姫路)
片岡 信彦 (土浦南)
顧問 藤居 彰一 (日立)
大野 清一 (横浜東)
田中 俊實 (鹿屋)
上山 昭治 (東京武蔵野中央)
大槻 哲也 (東京中央)

地区
代表委員

2500 森山 昌彦 (旭川北)	2830 平川 賢悦 (青森モーニング)	2650 小川 秀明 (京都南)
2510 荒木 敏博 (岩見沢)	2840 松島 宏明 (桐生)	2660 庄野 晋吉 (大阪)
2520 三浦 一 (仙台泉)	2580 林 茂男 (東京ベイ)	2670 斎藤 賢治 (徳島)
2530 星 遵一 (南相馬)	2590 荒木 彦次 (横浜)	2680 折戸 善信 (神戸西神)
2540 佐野 公彦 (秋田北)	2600 西堀 恒司 (松本)	2690 江尻 博子 (岡山南)
2550 真尾 和夫 (足利東)	2610 小間 茂雄 (高岡)	2700 石村 信悟 (福岡)
2560 高橋 登 (新潟南)	2620 佐藤 正幸 (甲府)	2710 藤里 隆 (宇部東)
2570 細井 保雄 (行田さくら)	2630 前田 和也 (鈴鹿シティ)	2720 高宮 宏 (熊本南)
2770 隅内 道三 (川口東)	2750 井上 直行 (東田原サレビア)	2730 中島 司人 (延岡東)
2790 中村 正見 (千葉)	2760 水野 吉紹 (名古屋北)	2740 新岡 正久 (唐津東)
2800 中村 隆志 (米沢上杉)	2780 桐本美智子 (平塚)	
2820 山崎 恭弘 (竜ヶ崎)	2640 堀本 欣吾 (堺フラワー)	編集長 二神 典子 (東京築地)

ロータリーとは

ロータリーの誕生とその成長

20世紀初頭のシカゴの街は、著しい社会経済の発展の陰で、商業道德の欠如が目につくようになっていました。

ちょうどそのころ、ここに事務所を構えていた青年弁護士ポール・ハリスはこの風潮に堪えかね、友人3人と語って、お互いに信頼のできる公正な取引をし、仕事上の付き合いがそのまま親友関係にまで発展するような仲間を増やしたい、という趣旨でロータリークラブという会合を考えました。ロータリーとは集会を各自の事務所持ち回りで順番に開くことから名付けられたものです。

こうして1905年2月23日にシカゴロータリークラブが誕生しました。

それからは、志を同じくするクラブが、つぎつぎ各地に生まれて、国境を超え、今では200以上の国と地域に広がり、クラブ数34,823、会員総数1,207,102人（2015年2月28日RI公式発表）に達しています。

そして、これら世界中のクラブの連合体を国際ロータリーと称します。

このように、歴史的に見ても、ロータリーとは職業倫理を重んずる実業人、専門職業人の集まりなのです。その組織が地球の隅々にまで拡大するにつれて、ロータリーは世界に眼を開いて、幅広い奉仕活動を求められるようになり、現在は多方面にわたって多大の貢献をしています。

日本のロータリー

わが国最初のロータリークラブは、1920（大正9）年10月20日に創立された東京ロータリークラブで、翌1921年4月1日に、世界で855番目のクラブとして、国際ロータリーに加盟が承認されました。

日本でロータリークラブ設立については、ポール・ハリスの片腕としてロータリーの組織をつくり、海外拡大に情熱的に取り組んだ初代事務総長チェスリー・ペリーと、創立の準備に奔走した米山梅吉、福島喜三次などの先達の功を忘れることができません。

その後、日本のロータリーは、第2次世界大戦の波に洗われて、1940年に国際ロータリーから脱退します。戦後1949年3月になって、再び復帰加盟しますが、この時、復帰に尽力してくれたのが国際ロータリーの第3代事務総長ジョージ・ミーンズでした。

その後の日本におけるロータリーの拡大発展は目覚ましいものがあります。ロータリー財団への貢献も抜群で、今や国際ロータリーにおける日本の地位は不動のものになりました。現在、日本全体でのクラブ数は2,278、会員数89,003人（2015年4月末現在）となっています。

2015 - 16 RI テーマ



世界へのプレゼントになろう

Be a Gift to the World

ロータリーの目的

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある：

- 第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること；
- 第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること；
- 第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること；
- 第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

四つのテスト

言行はこれに照らしてから

1. 真実か どうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるか どうか

世界へのプレゼント



原文（英語）は
こちらから

ROTARY
JAPAN
Home Page www.rotary.or.jp

親愛なるロータリアンの皆さん、私たちはロータリーで、善き行いを目指しています。私たちは人類に偉大なプレゼントを残した人々を尊敬しています。弾圧された人に人間の尊厳を与えたエーブラハム・リンカーン。忘れ去られた人々に慈悲の心をささげたマザー・テレサ。虐げられた人々に平和的な変化をもたらしたマハトマ・ガンジー。彼らは、自らが世界へのプレゼントとなって、自らをささげました。

私たちは、これらを手本として刺激を受けることができます。人生において、自分が大切にする責任をおろそかにせずに、どうしたら自らも世界にささげられるだろうか、と。今年度のテーマを考えている時、ヒンズー教を通じて私が学んできた教訓を思い出しました。とりわけ、スダマの物語です。

貧しいスダマは、神の化身として王家に生まれたクリシュナの親友でした。2人の少年は、成長するにつれて少しずつ疎遠になり、クリシュナが軍を率いる名高き王となった一方で、スダマは村でつましい暮らしをしていました。

時はたち、スダマの生活はますます苦しくなり、ついには、子どもに与える食事まで事欠くようになってしまいました。妻は、幼いころに親しくしていたクリシュナに助けを求めるよう提案しました。最初は躊躇^{ちゅうちよ}していたスダマも結局同意しましたが、手ぶらでは申し訳ないと、家族の残りわずかな食糧のお米を布に包んで持っていきました。

宮殿に入ると、スダマはその威容とクリシュナの歓迎ぶりにすっかり圧倒されてしまいました。丁寧に包んできた米さえ粗末に思えて差し出すことができないまま、持った手を後ろに隠していると、クリシュナは「何を持っているのか」と尋ねました。

布を開いて中の米を見たクリシュナは、軽蔑するどころか大喜びで食べ、二人は思い出話に花を咲かせました。数時間後、変わらぬ友情に感激したスダマは、助けをお願いすることをすっかり忘れてクリシュナの元を去りました。帰り道、スダマは、当初の目的を忘れていたことに気づきました。最後の食糧であったお米もクリシュナと一緒に食べ、なくなっていました。

おなかをすかせた子どもたちが待つ家に帰るのは至極苦痛でした。しかし、家の前に立って彼が目にしたのは、前日出てきた時の小屋ではなく、立派な家でした。そして、きれいな服を着て、十分な食事を済ませた家族が、スダマを待っていました。

クリシュナには、スダマがありったけの米をプレゼントしてくれたことがわかっていました。そのお返しに、クリシュナは、スダマが必要とするすべてを与えました。この逸話の教訓は、受け手にとって大切なのは、その物質的な価値ではなく、贈り主の心がどれだけ込められているか、ということです。スダマの物語のように、私たちがロータリーを通じてささげるとは、いずれは自身への贈り物にもなるのです。私たちには選択肢があります。授けられたものを自分のものだけにとどめるか、またはそれを生かして自らが「世界へのプレゼント」となるか、です。

この機会は二度と訪れません。今年度も一度きりです。この機会を逃さずに生かし、「世界へのプレゼントになろう」をテーマに活動していきましょう。

K. R.

K. R. RAVINDRAN
2015-16年度 国際ロータリー会長



ラビンドラン氏の人生は、家族、国、
そしてロータリーによって形づくられました。
国際ロータリー会長を務めることは、
それらの恩返しです。

PAY IT FORWARD

記事：DIANA SCHOBERG

写真：ALYCE HENSON

THE ROTARIAN 7 月号から

スピーチ前、美辞麗句やお世辞を並べ立てて紹介されるのを好みません。それは彼にとって居心地が悪いものです。2015 - 16 年度国際ロータリー (R I) 会長、K. R. “ラビ” ラビンドラン氏は、むしろ控えめに紹介され、功績を分かち合いたいと考えています。もし彼に判断を仰いでいれば、この記事も読者の元に届くことはなかったでしょう。

スリランカ内戦中、ポリオワクチンの投与に当たる保健従事者のために「休戦の日 (Days of Tranquility)」を交渉で実現させましたが、その合意書が彼のデスクで署名されたにもかかわらず、「多くの人々の努力のおかげ」と話します。津波で破壊された 23 の学校 (児童数 1 万 4,000 人) を再建したことについては、「委員長だったにすぎない」。車庫のような小さなオフィスで始めたラベル印刷会社を包装業界の世界最大手に育て上げ、スリランカの紅茶産業の付加価値を上げたことについては、「なるべき時になるべき場所にたまたま居合わせただけ」と答えます。

「立志伝中の人として紹介されることがありますが、自力で成功したと言うのは非常に自己中心的な考え方です」と、スリランカ・コロンボ・ロータリークラブ (R C) に所属するラビンドラン氏は言います。「私たちは皆、多くの人々のおかげで今の自分があるのです。ロータリーの活動に一生懸命なのは、自分が大勢の人に助けられてきたという思いがあるからです。恩返しのチャンスに恵まれない人もいるでしょう。恩返しする唯一の方法は、誰かを助けることです。助けてあげた人に『どうお返しをすればよいか』と尋ねられたら、私はこう答えます。『ほかの人を助けてあげてください』と」

ラビンドラン氏にとって、「ペイ・フォワード (恩送り)」は一時的なやり言葉ではなく、生き方そのものです。彼のこの哲学は、今年度の R I テーマ「世界へのプレゼントになろう」にも表れています。







8～9ページ：ラビンドラン氏の祖父が1950年ころに買い取ったケルバーンの茶農園の一部は、現在もラビンドラン家が所有しています。「ここに来るのが好き」と語るラビンドラン氏。左：スリランカの内戦が終結

して以来、コロンボは建設ラッシュが続いています。スリランカは、東南アジアで経済成長の著しい国です。左下：コロンボRCの例会で仲間と語り合うラビンドラン氏。右下：ラビンドラン氏はコロンボRCの1987

ー88年度会長を務め、翌年度には友人ラズリー・フセイン氏（中央）にその職を引き継ぎました。写真は交替式。左から2人目は妻バナティーさん、左から3人目はスリランカのラニル・ウィクラマシンハ現首相



まるで天国のような光景。水田、宝石鉱山、そして時折、草原を歩く象たちを通り過ぎ、ごう音のとどろく滝の上を通して、石畳のでこぼこ道を下る標高5,000フィート（約1,500m）までのドライブは、ラビンドラン家の茶農園へといざないます。岩の多い斜面一帯を覆う青々とした茶畑、雲を見下ろすこの地は、まさに世界の果て。まるで映画のワンシーンのようです。

ケルバーンと呼ばれるこの農園は、トーマス・リプトン（かの有名な「リプトン」です）がセイロンティーの栽培を始めた農園からわずか数キロのところにあります。ラビンドラン氏はよく、リプトンが最初に建てた工場に来た人を案内します。この白くて横長の建物では、ベルトコンベヤーと乾燥機と送風機の音が今もブンブンと鳴り響いています。

ラビンドラン氏の母方の祖父は、1950年代にケルバーンで紅茶を栽培していました。祖父は、この地方で、

イギリス人のプランテーション所有者から土地を買い取った最初のスリランカ人の一人です。インド・チェンナイにあるロヨラ大学で商学の学位を取得したラビンドラン氏は、卒業後、この地に戻って農園経営を学びました。

長い一日は朝5時半に始まりました。従業員に指示し、歩いて茶農園を見回り、工場へ行きました。ラビンドラン氏はこうした日課が、勤勉と思いやりをもって他者に接することの価値観を強固なものにしたと言います。「茶農園で働く人たちに共感を覚え、彼らの収入を補う方法を見つけたり、住宅環境を整えたりと、彼らの人生にかかわるようになりました」

自身も家族も、紅茶栽培と農園経営が人生の中心になると考えていました。しかし、1972年、スリランカで新たに発足した社会主義政権は、紅茶プランテーションを国有化する土地改革法を制定。一家が所有する土地は数千エーカーからわずか50エーカーに

縮小され、ほどなくしてラビンドラン氏は職を失いました。

首都コロンボに移ったラビンドラン氏は、親族が経営する印刷業を手伝い始めました。事務用品に加え、茶農園用の台帳を作っていたこの会社で、彼は休む暇なく働きました。ラビンドラン氏は、スリランカ産の茶葉が海外に大量輸出される一方で、消費者向けの包装がヨーロッパ、オーストラリア、アメリカで包装されていることを知り、国内で良質の包装ができれば、このビジネスは、低コストで国を引っ張っていくだろうと考えました。こうして、彼は新しい会社を立ち上げ、ティーバッグの質の高い包装品（タグ、袋、箱）を製造しました。この展開は、スリランカ産紅茶の付加価値を高めることに貢献しました。

ラビンドラン氏に信頼を寄せる人は大勢います。スリランカで高く評価されている紅茶ブランド「ディルマ」の創設者である彼のビジネスパートナー



上：1824年、イギリス人がお茶の苗木を中国からスリランカ（当時の名称は英国自治国「セイロン」）に持ち込みました。現在、セイロンティーは世界中で愛飲されています。右：コロンボにあるプリントケア社の工場で、息子のクリシュナさん（右）と部長のロヒタ・グレロさんとともにイギリス向けの紅茶パッケージを検査するラビンドラン氏

（かつ親友・恩師）は、まだ知りあって間もないラビンドラン氏に出資しました。銀行のマネジャーも、事業を始めたばかりの彼に融資しました。いずれもラビンドラン氏と同じロータリークラブの会員です。大学時代に出会い、コロンボで結婚した妻のパナティーさんと、息子のクリシュナさん、娘のブラシャンティさんは、長時間勤務と不安定な将来にもかかわらず、駆け出しの事業経営者だったラビンドラン氏をサポートしました。

現在この会社は、ティーバッグ包装の製造業界で世界屈指の企業の一つとなっています。海外に茶葉を輸出する代わりに、スリランカ国内で紅茶を包装して出荷することにより、スリランカ産紅茶の価値が高まり、同国の経済発展に寄与することとなりました。

プリントケア社の広大な工場では、最新型の印刷機と梱包機こんぼうがまるで高速電車のようにリズムカルな機械音を鳴らし、その周りには、色とりどりの梱

包用の箱が所狭しと並べられています。イギリスの食料品店に出荷されるタイフーティーの赤い箱、ヨーロッパ市場向けの緑色のディルマ紅茶、オーストラリア市場向けのテトリーの青い箱。別の機械は、1日に1億枚近いティーバッグのラベルを印刷します。

自身が植物を植えた庭園と噴水をこよなく愛するラビンドラン氏は、同社の「最高経営園芸家」と呼ばれていると、冗談交じりに話します。1994年にタイヤ工場から土地を買い、工業用地だったこの土地を、10エーカー（約1万2,240坪）のオアシスに変身させました。

ユニリーバ、ターゲット、ホールマーク、トワイニングなど、世界中にクライアントを持つプリントケア社は、スリランカとインドにいくつもの工場を有しています。皆さんの台所の棚にも、同社が印刷した製品があるかもしれません。

「テクノロジーと経営スタイルにつ



いて、彼は明確なビジョンを持っている」と話すのは、同社の部長です。「彼がプロジェクトを始めれば、計画から実行まで何もかも完ぺきに、しかも期日通りに運びます。リーダーとしてカリスマ性があり、従業員と分かち合うことの大切さを信じています」

ラビンドラン氏はロータリー財団のマッチング・グラントと同じような上乘せ寄付制度を会社で導入し、地域社会を支援しています。従業員 700 人からの合同寄付に会社が寄付を上乘せし、これを、双方が同意したプロジェクトに充てています。その多くは、近隣の学校の水と衛生設備に取り組むものです。さらに、給料が一定額より少ない従業員の子どものために、本と通学用の靴を無料で提供し、交通費を支給しています（スリランカの学校教育は無償です）

2014 年、プリントケア社は、同国で「最も働きがいがある会社トップ 15」に入り、ラビンドラン氏は同年

のビジネスリーダー・オブ・ザ・イヤーの一人に選ばれました。従業員に愛と尊敬をもって接すれば、必ず返してくれる、とラビンドラン氏。ほかの部長は、「彼は面倒見がよく、従業員を気遣ってくれる」と話します。

「出社して金を稼いで帰宅するだけなら、誰にでもできます。地域社会に貢献できる会社となるべきなのです」とラビンドラン氏は語ります。

2015 年 1 月、コロンボ RC の年初めの例会では、ホテルの廊下に白いクリスマスツリーがずらりと並べられ、会場スペースの 3 分の 1 ほどがビュッフェの食事で埋めつくされました（スリランカではこれが普通のようなのです）。間もなく創立 86 周年を迎えるクラブは、創立以来、スリランカに大きく貢献してきました。結核予防のための全国組織、同国初の血液バンク、スリランカ麻薬撲滅協会（ラビンドラン氏のクラブ会長年度に設立）、そして最近では、がんの検査、早期発見、予防を

専門とする同国唯一の施設を設立しました（過去 5 年間に、3 万 5,000 人以上が無料でがん検査を受け、7,500 人以上に再検査を要する兆候が見つかりました）。ラビンドラン氏はこのプロジェクトの主な協力クラブであるバーミングハム RC（アメリカ・アラバマ州）の名誉会員となっています。

ロータリーに入会したのは 1974 年。茶農園で働いていた当時、スリランカの人里離れた山岳地方で初めて創立されたクラブの一つ、バンダラウェラ RC の創立会員となりました。祖父も父もロータリアンでしたが、当時 21 歳だったラビンドラン氏のロータリーでの関心は奉仕ではなく、もっぱら友人との交流を楽しむことでした。

大勢の人のために長年ボランティア活動をしてきた今も、ロータリアンであることの楽しみの一つは、世界中の人と出会い、すぐに打ち解けられることだと言います。親友であるアバス・エスファリー氏は「楽しむセンスは彼

茶摘みの季節を迎えたケルバーンの茶農園内を歩くラビンドラン氏とバナティー夫人。二人は、大学時代にマドラス（現在のチェンナイ）で出会いました。「夫は善良さにあふれた人。それで好きになってしまいました」と夫人は話します

のDNAの一部」だと話します。

コロンボに引っ越した後、現在のクラブに入会したラビンドラン氏は、以前よりもリーダーシップを発揮するようになりました。エスファリー氏はこう言います。「私にとってロータリーは数多い『課外活動』の一つにすぎませんが、ラビンドラン氏にとってロータリーは『情熱』なのです。ロータリーにおいて、彼は、親睦と地域社会への奉仕という確固たる目的意識を持っています」

1983年、スリランカ治安部隊と、同国北部と東部に独立国家を建てようとする武装反乱グループ「タミル・イーラム解放のトラ（LTTE）」との間に内戦が勃発しました（同グループは自爆ジャケット着用の草分けとして知られています）。2009年5月の内戦終結まで四半世紀以上に及んだ戦闘によって、10万人以上が命を落とし、何十万人という人が避難を余儀なくされました。2014年現在も9万人が故





左下：1910 年型オースチンに座って息子クリシュナさんと歓談するラビンドラン氏。右下：娘ブラシャンティさんとラビンドラン氏。朝食の食卓で。「彼は一緒にいてとても楽しい人です。幼いころは、悪ふざけばかりしていました」と、幼なじみのアバス・エスファリー氏は語ります。右：コロomboの自宅で新聞を読むラビンドラン氏



郷に戻っていません。

この内戦は、多数派民族のシンハラ人と少数派民族のタミル人の対立に根づいています。しかし、ロータリーで民族の違いは問題ではありません。会員の大半がシンハラ人ですが、スリランカのロータリークラブでは、シンハラ人、タミル人、そしてイスラム教コミュニティ出身の会員からリーダーを選んでおり、タミル人であるラビンドラン氏もその一人です。「ロータリーでは、宗教もカーストも言語も関係ありません。全員、ただの『スリランカ人』です。リーダーとして最もふさわしい人が選ばれます」とラビンドラン氏。「こう考えることがあります。『わが国のほかの人たちも、なぜロータリアンのようになれないのか』と」

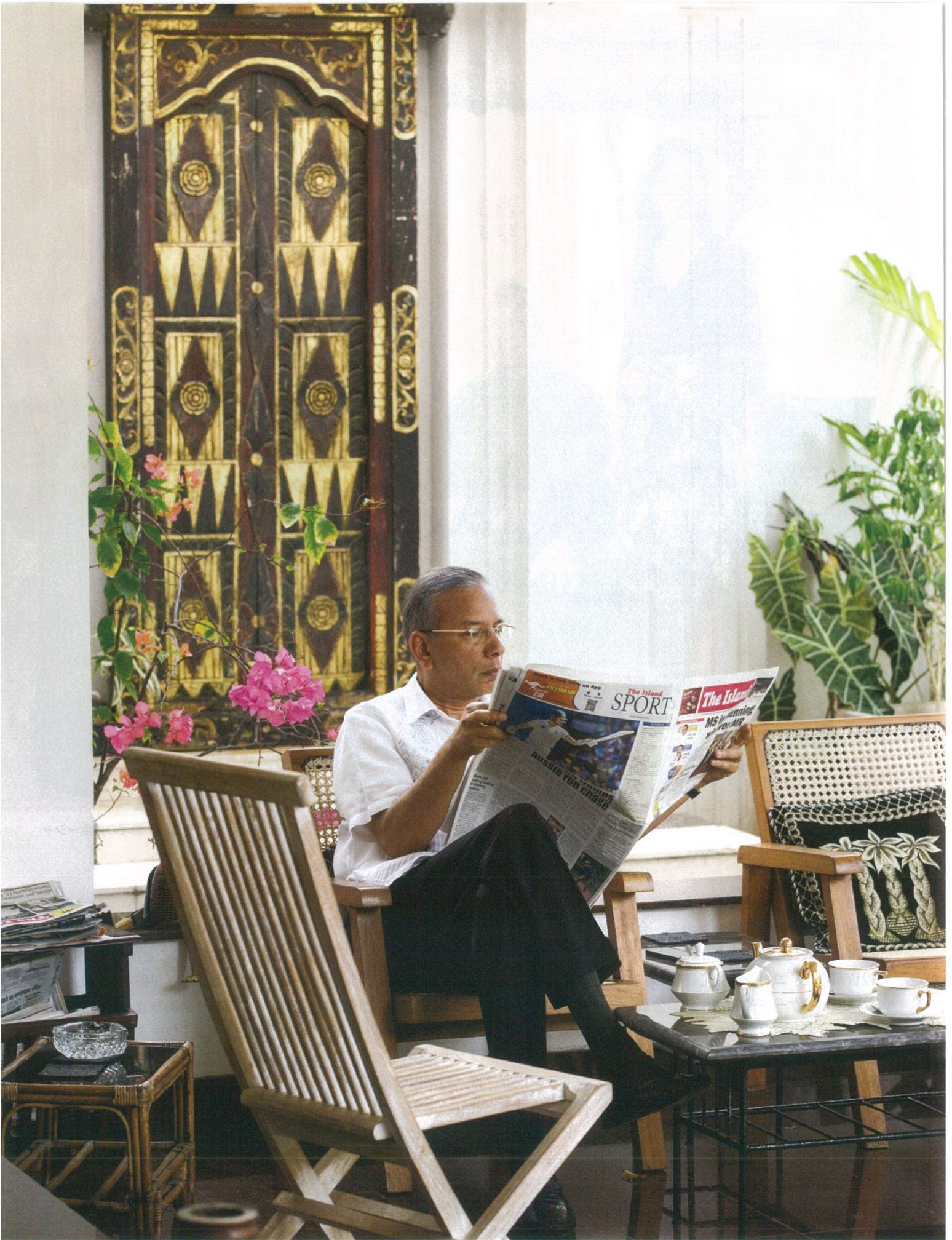
スリランカの子どもたちを助けようとするロータリアンは、内戦にもひるむことはありませんでした。1995 年、政府は、非戦闘地域だけで全国予防接種日（NID）を実施する計画を立て

ていましたが、これは同国の 3 分の 1 の子どもがポリオ予防接種を受けられないことを意味していました。当時、スリランカのポリオプラス委員長だったラビンドラン氏をはじめとするロータリーのリーダーたちは、ユニセフと緊密に協力して反政府軍と連絡を取り、交渉で「休戦の日」を実現。その結果、国のほぼ全ての子どもがワクチンの投与を受けました。2004 年の津波の後には、ラビンドラン氏率いるスリランカのロータリアンが、1,200 万ドル近いプロジェクトを通じてさまざまな地域に学校を建て、すべての民族コミュニティの子どもたちが通学できるようになりました。

コロombo RC の仲間たちは、ラビンドラン氏が会員に求める基準は高く、彼らもそれに応えていると言います。「できない理由は聞きたくない、という断固とした態度なんですよ」と話すのは、デレック・デ S・ウィジェヤラトネ氏です。ラズリー・フセイン氏も

次のように加えます。「彼には、自分の夢とビジョンを、いつの間にかほかの人の夢とビジョンにしてしまう先天的才能があります。『私がやった』ではなく『私たちが一緒にやった』となるのです」

RI 会長になったことへの後悔があるとしたら、それは、昨年 10 月に産まれた初孫のライカちゃんをあやす時の満面の笑顔から察することができます。RI 本部のあるイリノイ州エバンストンを仮住まいとするラビンドラン夫妻は、本来なら一緒に過ごせたはずの孫の成長を見ることができません（夫妻はスリランカの自宅で息子クリシュナさん夫妻と生まれたばかりのライカちゃんと同居しています。娘ブラシャンティさんとその夫ニコラ・マティエさんは、現在シンガポールに在住しています）。「孫が 2 歳くらいになるまではスリランカにいたかったと、私も妻も感じています」とラビンドラン氏。「しかし、孫と遊ぶ時間は





ラビンドラン一家。(左から) 義理の息子ニコラ・マティエさん、娘ブラシャンティさん、ラビンドラン氏、妻バナティールさん、義理の娘ネーシャさん、孫娘ライカちゃん、息子クリシュナさん

後でいくらでもあるでしょう」

内戦を経験したスリランカも、今は高度経済成長の真っただ中。インフラ投資が増え、コロンボ中心部では、かつてのパリケードや検問所が、公園や遊び場、おしゃれなショッピングモールへと様変わりしました。高級ホテルの建設ラッシュでクレーンが立ち並び、1929年にコロンボRCが初の例会を開いた老舗のゴルフフェイスホテルも改装中です。現職が敗退した大統領選挙の後、1月の政権交代はスムーズに運び、平和な将来を楽観視する人が増えています。マルコ・ポーロがス

リランカを「世界で最も美しい島」と呼び、『フォーブス』が「2015年に訪れたい10の国」に同国を選んだ背景には、ビーチやジャングルなど手付かずの大自然、そして豊かな文化遺産があります。観光への人気が再び高まっているスリランカについて、ラビンドラン氏は「皆、わが国の将来に期待しています」と言います。

RI会長として、もっと多くの人々に小さな島国、スリランカの存在を知ってもらえると期待しています。「訪問する先々で、スリランカの国歌が流れ、国旗がたなびくでしょう。ロータ

リー本部の外にも国旗が掲揚されます」とラビンドラン氏。「母国のためにできる、これ以上のことはありません」

RI会長として「足跡^{そくせき}」を残したいというこだわりはありませんが、自分の経験を生かしてロータリーを少しでも良くし、これまで世話になった人への「恩を送っていきたい」と語ります。「今の私を形づくったのはロータリーです。ロータリーのおかげで私は変わりました。私が今、ロータリーのためにしていることは、ロータリーが私のためにしてくれたことの1%にすぎないのです」

世界へのプレゼントになろう

2015－16 年度国際ロータリーのテーマ

R | 世界本部公式訳文



世界へのプレゼントになろう



私たちの人生には、いつか終わりが訪れます。しかも、終わりは思ったより早く来るものです。この限られた人生をどのように過ごしたらいいのでしょうか。世界が良い場所となるよう、人のために何かしますか。それとも、インド

の著名な詩人、ラビンドラナート・タゴールの言葉のように、「楽器の弦の張替えばかりしていて、肝心な歌を歌わずに」毎日を過ごしますか。

ロータリーの栄光は、まさにその「歌を歌う」道を見つける手助けをしてくれることにあります。人生で本当に大切なことに目を向け、私たち自身が世界への贈り物となる方法を見つけることで、より充実した意義ある人生を送れるよう、私たちを導いてくれるのです。

友人に何を求めるかを考えると、ほとんどの人は、高潔性、信頼性、思いやり、相性を挙げるでしょう。私たちが求める友人とは、必ずしも自分と似通った人ではなく、自分にはないものを持っている人、自分のいいところを引き出してくれる人です。私は、ロータリーがその特徴を備えていると思います。

ロータリーは、私たちの資質を引き出し、それを人生で生かす道を見つけてくれます。

私たちは往々にして、あまり意味のないことに捕らわれて毎日を過ごし、物を手に入れるために身をやつします。しかし、私たちがこの世を去った後、人が思い起こすのは、私たちが生前乗っていた車でも、着ていた服でも、肩書きでも、役職でもありません。より大きな資産や、より高い地位を得ようと払った努力のことでもありません。

結局のところ、私たちの人生の価値は、どれほど得たかではなく、どれほど与えたかによって判断されるのです。

ですから、苦しんでいる人から目を背けずに、その苦しみと和らげてあげましょう。同情の言葉をかけるだけでなく、実際に何かしてあげましょう。社会から享受するだけでなく、社会に貢献しましょう。

2015－16 年度の私たちのテーマは「世界へのプレゼントになろう」です。

地位や身の上にかかわらず、才能、知識、能力、努力、そして献身と熱意など、誰でも与えることのできる何かをもっているはずです。私たちは、ロータリーを通じて、これらを世界にプレゼントすることで、誰かの人生に、そして世界に、真の変化を起こすことができるはずです。

「人は手を閉じて生まれ、手を開いて世を去る」、また「己の才能は、天から授かったもの」と言われます。ですから私たちは、その授かりものをお返しするのです。

私たちは皆、この世に生まれ、何でもつかみ取ろうとしますが、この世を去るときにはすべてを残していきます。ロータリーを通じて私たちは、いつまでも続く、本物の何かを残すことができるでしょう。

私たちに与えられた時間は今です。この機会は二度と訪れるものではありません。

「世界へのプレゼントになろう」

K. R. ラビンドラン

2015－16 年度国際ロータリー会長

Meet the Board of Directors for 2015 - 16

2015-16 年度 R I 理事会メンバー紹介



理事会メンバーは、議長を務める国際ロータリー（R I）会長、R I 会長エレクト、そしてゾーンの指名委員会によって選出され、国際大会で選挙された 17 人の理事の計 19 人で構成されています。理事会は R I 定款および細則に従って、R I の業務ならびに資金の監督と管理を行います。各理事の任期は 2 年間で、今年度は 9 人の 2 年目の理事と 8 人の 1 年目の理事とで構成されています。事務総長には投票権はありませんが、理事会の指示監督下に実務を執行し、R I の最高管理役員として理事会に出席、幹事役を務めます。

R I 会長 K. R. ラビンドラン



スリランカ・コロンボ R C 会員。ティーバッグの製造をする Printcare P L C の創始者・C E O。国内ポリオプラス委員長。R I 財務長、財団管理委員など歴任。財団功労表彰状、財団特別功労賞、ポリオのない世界を目指す奉仕賞受賞。

R I 会長エレクト ジョン F. ジャーム



アメリカ・テネシー州チャタヌーガ R C 会員。エンジニアリングのコンサルティング会社 Campbell and Associates 取締役会長兼 C E O。R I 副会長、財団副管理委員長など歴任。超我の奉仕賞受賞。アーチ C、克蘭フ・ソサエティ会員。

R I 副会長 グレグ E. ボッド



アメリカ・コロラド州エバークグリーン R C 会員。公認会計士。会長代理、R R I M C、規定審議会代表議員、G S E チームリーダーなど歴任。超我の奉仕賞、財団功労表彰状受賞。アーチ C、克蘭フ・ソサエティ会員。

R I 財務長 パー・ホイエン



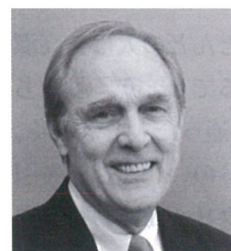
デンマーク・オーロプ R C 会員。Nordgraf A/S 社退社。会長代理、規定審議会代表議員など歴任。『Rotary Norden』委員会の理事・委員長を務め電子化に尽力。財団功労表彰状、ポリオのない世界を目指す奉仕賞受賞。

杉谷 卓紀 (2014 - 16)



玉名 R C 会員。特別養護老人ホーム和楽荘理事長。特別養護老人ホーム有明ホーム、もやい処施設長。九州看護福祉大学評議員。R R I M C、R C、R I 研修リーダー、R I 会員増強・維持委員、会長代理など歴任。メジャードナー。遺贈友の会会員。

ロバート L. ホール (2014 - 16)



アメリカ・ジョージア州ダンウッド R C 会員。専門職人材派遣会社 HRH-Recruiting 経営者。アトランタ R C 名誉会員。2017 年アトランタ国際大会ホスト組織委員長など歴任。超我の奉仕賞、財団功労表彰状受賞。メジャードナー。遺贈友の会会員。

シャファク・アルパイ (2014 - 16)



トルコ・イスタンブールスリス R C 会員。情報通信技術企業 Interpromedya 社役員。国内ポリオプラスアドボカシーアドバイザー、R I 研修リーダーなど歴任。超我の奉仕賞、財団功労表彰状、ポリオのない世界を目指す奉仕賞受賞。

ジュリア・フェルプス (2014 - 16)



アメリカ・マサチューセッツ州マルデン R C 会員。マサチューセッツ州 Center for Curriculum and Instruction 共同理事。財団学友コーディネーターなど歴任。財団功労表彰状受賞。メジャードナー。遺贈友の会会員。

ギーラー E. タマンガン (2014 - 16)



フィリピン・マカティウエスト R C 会員。Solid Mills 社副社長。フィリピン商工会議所副会頭。会長代理、R I 研修リーダーなど歴任。超我の奉仕賞、会長賞、財団功労表彰状、特別功労賞受賞。

ジョゼッペ・ビアーレ (2014 - 16)



イタリア・ジェノバ R C 会員。サッカリ大学、ジェノバ大学神経外科名誉教授。ドイツ、イギリス、スイスなどと共同で国際研究。規定審議会代表議員。メジャードナー。

ジェニファー E. ジョーンズ (2015 - 17)



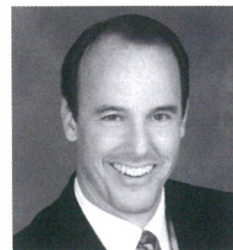
カナダ・オンタリオ州ウィンザー・ローズランド R C 会員。Media Street Productions 社長兼 C E O。R I 研修リーダー、ロータリー公共イメージコーディネーターなど歴任。超我の奉仕賞受賞。アーチ C、クランフ・ソサエティ会員。遺贈友の会会員。

マノジ D. デザイ (2015 - 17)



インド・バローダメトロ R C 会員。Arpan Spine & Fracture Clinic 経営、外科医。財団地域コーディネーター、R R I M C、R I 研修リーダー、ロータリー研究会モデレーターなど歴任。

ブラッドフォード R. ハワード (2015 - 17)



アメリカ・カリフォルニア州オークランド・サンライズ R C 創立会員。Howard Tours 社長。カリフォルニア大学バークレー財団理事。規定審議会代表議員、R I 研修リーダーなど歴任。財団功労表彰状、ボリオのない世界を目指す奉仕賞受賞。

林 修銘 (2015 - 17)



台湾・台北同徳 R C 会員。システムデザイン、衛星通信専門企業 Continental Worldwide Entertainment 社取締役。台北ライフライン協会理事。

サワラ・ラタナウィック (2015 - 17)



タイ・バンコク R C 会員。Srinakharinwirot 大学準教授。ロータリー平和センターホストエリアコーディネーター、識字のロータリーアン行動グループ副委員長など歴任。超我の奉仕賞、会長賞、財団功労表彰状、特別功労賞受賞。

カレン・ウェンツ (2015 - 17)



アメリカ・テネシー州メアリービル・アルコア R C 会員。高等教育管理局で資金開発、プロジェクトマネージメントに長年従事。引退後数々の国際 N G O で活躍。R I 研修リーダー、R C など歴任。

ピーター L. オファー (2015 - 17)



イギリス・コンベントリ・ジュビリー R C 創立会員。インテリア生地製造会社元社長。R I B I 会長、2009 年バーミンガム国際大会組織委員会副委員長など歴任。超我の奉仕賞受賞。ベネファクター。

エドゥアルド・サン・マルティン・カレーニョ (2015 - 17)



スペイン・マハダオンダ R C 会員。Bancario Santander グループ財務担当相談役。スペイン財政顧問協会元副会長。N G O 団体 Mundo Cooperante 会員兼副会長。

ジョゼ・ウビラシ・シルバ (2015 - 17)



ブラジル・レシフェ R C 会員。Pernambuco Press 協会副会長。R R I M C、大口寄付アドバイザー、R I 研修リーダー、恒久基金国内アドバイザー南アメリカ担当、ロータリー公共イメージコーディネーターなど歴任。メジャードナー。

R I 事務総長 ジョン・ヒューコ



ウクライナ・キエフ R C 会員。弁護士。アメリカ政府機関 Millennium Challenge Corporation (M C C) では、旧ソビエト連邦など 26 か国との関係構築を担当。2011 年 7 月から現職。



PROFILES OF DISTRICT GOVERNORS

ガバナーの横顔

2015 - 16 年度 全地区ガバナーの紹介

■ ローター用語・略語一覧

CLP：クラブ・リーダーシップ・プラン
GSE：研究グループ交換
IM：インターシティーミーティング
MPHF：マルチプル・ポール・ハリス・フェロー
PG：パストガバナー
PHF：ポール・ハリス・フェロー
PHS：ポール・ハリス・ソサエティ
RA：ローターアクト
RC：ロータリークラブ
RI：国際ロータリー
R財団：ロータリー財団
WCS：世界社会奉仕

第 2500 地区	東堂 明	北海道東部 (旭川北)
第 2510 地区	嵯峨 義輝	北海道西部 (岩見沢)
第 2520 地区	菅原 裕典	岩手・宮城 (仙台泉)
第 2530 地区	酒井 善盛	福島 (南相馬)
第 2540 地区	宮下 正弘	秋田 (秋田)
第 2550 地区	中谷 研一	栃木 (足利東)
第 2560 地区	山本 和則	新潟 (新潟南)
第 2570 地区	高柳 育行	埼玉西北 (本庄)
第 2770 地区	井原 實	埼玉南東 (さいたま新都心)
第 2790 地区	櫻木英一郎	千葉 (千葉)
第 2800 地区	酒井 彰	山形 (米沢上杉)
第 2820 地区	倉沢 修市	茨城 (竜ヶ崎)
第 2830 地区	鈴木 唯司	青森 (青森モーニング)
第 2840 地区	生方 彰	群馬 (沼田中央)
第 2580 地区	鈴木 喬	東京・沖縄 (東京江北)
第 2590 地区	箕田 敏彦	神奈川 (横浜)
第 2600 地区	望月 宗敬	長野 (松本)
第 2610 地区	柳生 好春	富山・石川 (野々市)
第 2620 地区	野口 英一	山梨・静岡 (甲府)
第 2630 地区	岡田 信春	岐阜・三重 (鈴鹿シティ)
第 2750 地区	水野 功	東京・北マリアナ諸島・グアム・ミクロネシア・パラオ (東京飛火野)
第 2760 地区	加藤 陽一	愛知 (瀬戸)
第 2780 地区	田中 賢三	神奈川 (茅ヶ崎)
第 2640 地区	豊澤洋太郎	大阪南部・和歌山 (Rotary E-Club Sunrise of Japan)
第 2650 地区	中澤 忠嗣	福井・滋賀・京都・奈良 (京都南)
第 2660 地区	立野 純三	大阪北部 (大阪)
第 2670 地区	山田 戒乗	香川・愛媛・徳島・高知 (徳島)
第 2680 地区	丸尾 研一	兵庫 (神戸西神)
第 2690 地区	佐藤 芳郎	岡山・鳥取・島根 (岡山南)
第 2700 地区	本田 正寛	福岡・佐賀・長崎 (福岡)
第 2710 地区	東 良輝	広島・山口 (宇部西)
第 2720 地区	野田 三郎	大分・熊本 (熊本南)
第 2730 地区	野中 玄雄	宮崎・鹿児島 (延岡東)
第 2740 地区	太田 善久	佐賀・長崎 (唐津東)

第 2500 地区



猪突猛進で事を成す人

第 2500 地区

とうどう あきら

東堂 明ガバナー

(旭川北 R C)

北海道東部



性格を一言で表すと「猪突猛進^{ちょとつもうしん}」という感じでしょうか。一つやると決めると突き進んでいくところがあり、事業意欲も旺盛で、全国に事業所を構えてエネルギーに行動しています。ロータリーにおいても同様で、何よりもロータリーが好きで、そして勉強している改革派のガバナーです。旭川北 R C として、1990 - 91 年度の七戸幸夫ガバナー以来、2 人目のガバナーの誕生です。

ご子息の賢功さんは昨年、東堂ガバナーが中心になり創立した北海道 2500 ロータリー E クラブの創立会員として入会し、今年度、クラブ幹事を務めます。

「北海道で初めての E クラブ創立に携わってきたことも、決めたら絶対やり抜くという、気概の大きさの表れだと思います。家庭にあってロータリーを語る時、父は相好を崩しながら『よき先輩と仲間に恵まれた素晴らしい組織だ』と誇らしげに話してくれます。私は E クラブに入会しました。いろいろな方から同じロータリアンとして教をいただいています。このような環境にしてもらったのも、父のおかげだと感謝しています」と、賢功さんは父の姿について語っています。

「立っても座っても変わらない東堂です！」と自虐ネタをキャッチフレーズに、体は小さいが、持ち味の馬力と明るさで地区を引っ張っていく姿は頼もしく、日本最北の広域な第 2500 地区のガバナーとして、その行動力に大きな期待が寄せられています。

旭川北 R C 高橋伸一

職業分類－電気工事 1945 年 10 月 16 日生。北海道相互電設(株)代表取締役会長。89 年旭川北 R C 入会。地区拡大委員長、クラブ奉仕ロータリー家族委員長。メジャードナー。米山功労者 (11)。

第 2510 地区



熱き心でクラブのために

第 2510 地区

さがよして

嵯峨義輝ガバナー

(岩見沢 R C)

北海道西部



さわやかな笑顔で、聴く人を魅了するスピーチ。ひと際輝きを放つ存在。岩見沢 R C から 30 年ぶり、3 人目となるガバナーの誕生です。

嵯峨さんは若いころから、業界はもとより青年会議所の理事長、岩見沢市 P T A 連合会会長などを歴任し、地域のまちづくり、青少年の健全育成など各分野で活躍。さらに岩見沢市教育委員会委員長として、中学校選択制度を導入するなど、教育行政の変革にも取り組んできました。行動力と指導力に富み、幅広い人脈を持ち、人を引き付ける魅力たっぷりの人です。

特に人の使い方がうまい、というより周りの人たちが自主的に「嵯峨さんのためなら」という気持ちで行動してしまうのです。クラブ会長時代も多く委員長が新しい企画を出し、充実した活動を行いました。

そんな嵯峨さんですが、一つ疑問なのが若い時から「謙虚の嵯峨」と自分を評していたことです。私を含め周りの人たちも、彼の辞書には何て書いてある？ と首を傾げていました。しかし、^{よわい}齢を重ね、特にこの数年は「謙虚」が板に付いてきました。まさに卓越した指導力と謙虚さを併せ持つガバナーです。今年度はその力を存分に発揮し、地区内各クラブのために飛び回ってくれると確信しています。今年 3 月にはお孫さんも誕生し、晴れておじいちゃんとなった嵯峨ガバナー。好きなゴルフにもあまり行けないでしょうが、公私共に充実した一年となることを祈念しています。

岩見沢 R C 武蔵輝彦

職業分類－測量士 1948 年 9 月 23 日生。嵯峨秀栄測量設計(株)代表取締役。89 年岩見沢 R C 入会。ガバナー補佐。メジャードナー。米山功労者 (5)。

第 2520 地区



進化する信念と行動の人

第 2520 地区
すがわらひろのり

菅原裕典ガバナー
(仙台泉 R C)

岩手・宮城



菅原ガバナーは好奇心が旺盛で、誰とでもフレンドリーにコミュニケーションを取ります。人を喜ばせるのが大好きで、時々、サプライズを思いついたりします。また、前例や慣習にとらわれることがなく、組織やそこに集まる人々にとって良いことならば、迷わず実践していく人です。そして、桁外れの行動力により、いつの間にか周囲の人間が巻き込まれることもしばしばです。私は 25 年間お付き合いをしています、今まで何度巻き込まれたことか（笑）。

随分前の話になりますが、菅原ガバナーとともに活動をしていた奉仕団体での出来事です。南太平洋に浮かぶ島国に国際ボランティアとして訪問しました。自給自足の村に数日間滞在する奉仕活動でした。その時、菅原ガバナーは一行のリーダーでした。

村に到着するなり、菅原ガバナーは真っ先にゲスト用のトイレに向かいました。それは、衛生的にはかなり厳しいものでした。私はてっきり用を足すのかと思いましたが、トイレに入るなり、持参したビニール袋を両手に着けると、いきなり便器をたわしでゴシゴシと洗い始めたのです。唖然として見ていた私に「ここは活動するみんなにとって、とっても大事な場所だから。きれいにしておかないとね」と涼しい顔でサラリと言ったのです。あの出来事を、忘れることができません。

この一年もあの南の島で行ったように、地区、クラブ、会員のために率先して、頼もしく行動することと思います。

仙台泉 R C 三浦 一

職業分類－式場 1960 年 5 月 7 日生。(株)清月記代表取締役。
09 年仙台泉 R C 入会。地区クラブ奉仕委員会リーダー。メジャーダー。米山功労者 (1)。

第 2530 地区



ヘッドシップと骨力に期待

第 2530 地区
さかい よしもり

酒井善盛ガバナー
(南相馬 R C)

福島



酒井さんは、地区幹事、ガバナー補佐、地区長期戦略委員長などを歴任した、ロータリーを“知悉”した実力者。3.11 の被災ロータリークラブとして、地区内外の支援者と、地元住民の要望を連結した技量は、さすがに元商社マン。

以前、故・伊藤浩 P G (本年 2 月に急逝) から「私の大の朋友」として紹介された。一方、私の甥がある病院の理事長で、酒井さんの主治医とのこと。彼いわく「酒井さんほど『利他愛』に配慮する人は珍しく、健康をはじめ、あれほど旦那の身の回りに気を配る奥さんも珍しい」と。うらやましい限りである。若いころは北海道や九州で、夫婦でゴルフを楽しんだそう。また、酒井さんは若いころ硬式野球のキャッチャーで強肩、座ったまま二塁に送球できたという。

さて、酒井さんには、多くの会員の意見を聞き、実行するリーダーシップだけではなく、困難な問題にも決断し、断行するヘッドシップも心がけてほしい。

思想家の安岡正篤先生は「骨力」という言葉で「たとえ 1,000 万人に嫌われても、社会のため、人類のためになるなら実行せよ、やがて理解してくれる、男はそのような仕事をせよ」と言っておられる。

ロータリーが好きで、詳しかった伊藤 P G が全幅の信頼を寄せていたのが酒井さん。今も避難している会員や、2,300 人以上の地区の会員、そして 10 年後の若者のためにも、「酒井善盛ガバナー」に期待している。

郡山西北 R C 平田文男

職業分類－観光 1937 年 10 月 18 日生。マルマンビレッジ(株)取締役会長。99 年原町中央 R C 入会、07 年南相馬 R C 創立会員。地区幹事。ガバナー補佐。PHF。PHS。米山功労者 (2)。

第 2540 地区



写真中央が宮下ガバナー

試百難

第 2540 地区
みやしたまさひろ

宮下正弘ガバナー
(秋田 R C)

秋田



「試百難」とは、「上田高校の心」として、戦国時代の真田武士の英雄の心意気を受け継ぎ、高い望みを目標に掲げ、揺るぎのない誇りを持って待ち受ける課題に挑戦し、粘り強く克服していく強い決意を表すものです。宮下氏は信州上田に生を受け、俊英の集まる上田高校で学び、この志を胸に医師を目指し、今、秋田で名医として活躍しています。

秋田赤十字病院長を長く務め、その上、芸術文化の素養も深く、絵画、音楽と万人もうらやむ才能を持っています。秋田市の文化団体から会長を望まれながら、「副会長ならば」とは、人柄の表れ。当クラブが久々に輩出する学識、人柄、人品すべからく高質な能力を兼ね備えたガバナーです。ロータリーでの活動は真田武士さながら、異論を乗り越え、当地区の「ネパール医療支援」は着実に諸先輩方の意思を継承しています。当事業が持続し国際的に評価されているのも、ひとえに宮下氏の指導力と実行力がなせる業であることは、当地区であれば周知のことです。

今話題のフランスの若き経済学者トマ・ピケティ氏の著書『21 世紀の資本』では、持てる者と持てざる者との格差拡大を膨大な資料とデータで解析しています。一方、ロータリーの発生は、商売人のありようとして、社会を鑑^{かがみ}に、儲けの源泉であるお客を大事にし、「正しく商う」とは何かを自らに問い掛けながら、仲間のロータリアンとより良い社会を築いていこうと決意したことにあります。宮下ガバナーの活躍に、今、世界中が注目し期待しています!!

秋田 R C 那波三郎右衛門

職業分類—介護保健施設 1942 年 1 月 22 日生。(社福)賛成福祉会 介護老人保健施設 山盛苑施設長。97 年秋田 R C 入会。ガバナー補佐。地区世界社会奉仕委員長。MPHF。

第 2550 地区



国際奉仕に熱意を燃やす

第 2550 地区
なか や けんいち

中谷研一ガバナー
(足利東 R C)

栃木



足利東 R C から 3 人目のガバナー誕生。彼は中谷医院の院長であり、足利市医師会の副会長、市医、企業数社の産業医として、大変忙しく活動しています。私の主治医でもあり、ガバナー就任に当たっては先生の体調面をちょっと心配しています。医者で、当クラブ会員だった父上と同様、入会以来 29 年、ずっと活躍を続けていますが、過去には数回にわたり退会届を用意し、元 R I 理事の板橋敏雄会員ほか諸先輩に慰留されたと聞いています。

2002 - 03 年度には当時のビチャイ・ラタクル R I 会長から、長年のフィリピンにおける無償の医療奉仕活動に対して超我の奉仕賞を授与されました。また、足利市中央地区の子どもたちの交流を目的とした少年野球ナイター大会は 1993 - 94 年度、彼の提案で始まったクラブの事業です。チーム関係者、保護者の協力の下、アナウンスを入れ、プロ野球のごとくカクテル光線の中で、子どもたちが元気に試合を展開しています。足利東 R C は、彼の熱意に引きずられ、これらの活動に一丸となって取り組んでいます。医療奉仕については、すでに数か国を視察し、今後の計画を立てているようです。

この一年、国際感覚豊かで行動力のある中谷ガバナーが、当クラブだけでなく地区全体を一つにまとめ、R I テーマ、ガバナーメッセージに込めた思いを、強力に実践していくものと思います。私たちも一緒に、世界中の恵まれない人々のプレゼンターになりましょう。

足利東 R C 岩本秀雄

職業分類—内科 1951 年 1 月 1 日生。中谷医院院長。86 年足利東 R C 入会。ガバナー補佐。地区世界社会奉仕委員長。メジャードナー。米山功労者 (4)。

第 2560 地区



心温かく、人柄抜群の人

第 2560 地区
やまもと かずのり

山本和則ガバナー
(新潟南 R C)

新潟



知り合って、はや 31 年がたちました。その間、彼が怒ったり、嫌な顔をしたところを見たことはありません。それほど温厚で、常に自分のことより他人のことを優先して考える、素晴らしい人です。そのような人間性のため人望が厚く、誰からも好かれ、重責を担うガバナーにうってつけの人物と言っても過言ではありません。

山本氏がコンピューター関係の会社を起業したのは 36 歳の時でした。従業員二十数人で始めた会社は、彼を慕って起業に参加した優秀な技術者の集まりで、今では 100 人を超す大きな企業となっています。これもひとえに、山本氏の人望の厚さがあったからだと思います。

さて、彼の所属する新潟南 R C は 96 人の大きなクラブです。40 代、50 代の若い会員が増え、平均年齢は何と 57 歳。富山富一 P G、渡辺敏彦 P G、そして山本ガバナーと 3 人のガバナーを出し、団結力にはすごいものがあります。例会は点鐘、クラブソング斉唱の後に握手タイムがありますが、幹事が「もうその辺で席に着いてください」とお願いするほど熱のこもった握手タイムです。これも本当に仲の良い表れだと思っています。富山 P G 時代からクラブのカラーとして、和、友情、明るさ、温かさが受け継がれていますが、渡辺 P G、山本ガバナーもそれらを核として継承しています。また、野球の盛んなクラブで、甲子園で行われる全国 R C 野球大会に幾度も出場しています。ゴルフ、麻雀なども盛んな、若々しく楽しさ満載のクラブです。

新潟南 R C 角南邦彦

職業分類—ソフトウェアサービス業 1950 年 3 月 18 日生。(株) ジャパンネット代表取締役社長。91 年新潟南 R C 入会。地区幹事、地区史編集委員。メジャードナー。米山功労者 (10)。

第 2570 地区



行動で新風を

第 2570 地区
たかやなぎ やすゆき

高柳育行ガバナー
(本庄 R C)

埼玉西北



埼玉県の北西部に所在する本庄市は、北は利根川を介して群馬県と接し赤城山や榛名山を望み、南西は秩父連山を望む自然豊かな郷土です。江戸時代は中山道の宿場町として、その後、明治の近代化とともに養蚕業が盛んとなり、一時はわが国随一の繭の集散地として栄えました。この地にある本庄 R C は創立 53 年目に、クラブとして 4 人目のガバナーを送り出すことになりました。

若くして本庄 R C に入会した高柳さんは、温厚篤実の人です。そして高柳さんを紹介するのに欠かせないのが、絵手紙です。ガバナー補佐時代、グループ内全ての会長宛てに、毎月、季節の花を描いた絵手紙を送り、今年 1 月の国際協議会出席の折にも現地から絵手紙を出しています。クラブや地区の役員を務めるとともに、青少年交換学生のホストファミリーや財団奨学生のカウンセラーも務め、夫妻でロータリーに携わっています。奥さまは、短期大学と高校の非常勤講師をされていて、お話好きで、とても素敵な方です。高柳さんは本庄市で 30 年以上にわたり歯科医院を開業していて、ガバナーノミニー、ガバナーエレクトを務めながら地元歯科医師会の会長も務め、それは多忙な日々を送っていたようです。

当地区にとっては比較的若いガバナーの誕生であり、新風を期待されているところがあります。今までの経験を生かし、気負うことなく悠然とリーダーシップを発揮し、高柳カラーでその責務を果たすことを大いに期待しています。

本庄 R C 茂木 聡

職業分類—口腔外科医 1953 年 9 月 17 日生。高柳歯科医院院長。88 年本庄 R C 入会。ガバナー補佐。地区会員増強委員長。メジャードナー。米山功労者 (9)。

第 2770 地区



多様性を知る多才の人

第 2770 地区

 い はら まこと
井原 實ガバナー
 (さいたま新都心RC)

埼玉南東



競争の激しいスーパーマーケット業界において、地域に密着した食品スーパーを 20 店近く運営する経営者です。しかし、その前職は異色と言ってよいでしょう。通信理論（ノイズの低減）で工学博士を取得し、技術者として大手メーカーに就職。パーソナルコンピューター黎明期のアメリカ・シリコンバレーにて、故スティーブ・ジョブズ、エリック・シュミット（Google 会長）、ジェームズ・ゴスリン（プログラミング言語 Java の開発者）らとは、その開発を競い合い、個人的親交もあった仲です。

このように、かの国の経営者とも気さくに語り合えるのは、卓越した英語力やその教養によるだけでなく、実はワイン談議にあるのではないかと見ています。フランスのシャトーなどにも赴き、ワインの出来栄を自身の舌で確かめ、仕入れをしているほどなのです。

また、最先端のマシン開発から消費者への食の提供という異分野に身を置いた経験からでしょうか、多様性を重んじ、他者の意見を尊重しつつ議論を深めていくタイプです。そうであれば、RI と各クラブのパイプ役であるガバナーとしての手腕をいかに発揮してくれることでしょう。

当地区は既に田中作次 RI 会長、北清治 RI 理事を輩出し、RI との関係も身近に感じますが、井原さんには、会員増強と財団寄付に軸足を移している今日の RI に対し、日本の多くのロータリアンが重視している職業奉仕の大切さを伝えてほしいと、ひそかに期待しているところです。

さいたま新都心RC 野辺 博

職業分類—スーパーマーケット 1950 年 3 月 7 日生。(株)与野フッドセンター代表取締役社長。2000 年さいたま新都心 RC 入会。ガバナー補佐。地区財団部門委員長。メジャードナー。米山功労者 (4)。

第 2790 地区



原理を知り、改革に挑む

第 2790 地区

 さくらぎ えいいちろう
櫻木英一郎ガバナー
 (千葉RC)

千葉



1951 年 5 月 30 日 RI 承認、承認 No. 7803 の千葉 RC から、24 年ぶり 3 人目のガバナーとして、櫻木英一郎さんを選出しました。と言っても地区の諸事情からガバナーノミニーに決定したのはエレクト就任のわずか 1 か月半前。しかも、櫻木さんは地区役員の経験もない、異例のガバナーノミニーとなったわけです。

私はこの一年間、櫻木さんに同行し地区内の全ての行事、各委員会に積極的に参加し、千葉 RC の櫻木を PR してきました。行く先々でロータリーについて語り合いました。これまで地区のことを何も知らなかっただけに、体験する全てが新鮮です。同時に疑問もたくさん生まれます。「今までよりこれから先を考えよう」。そう言って、改革のための組織図案を作り始めます。正直に言えば、従来の慣例に倣って進めば何の苦労もなく、事を進められたでしょう。しかし、櫻木ガバナーはそれでは納得しないのです。

地区のことを本気で考えたからこそ、組織図にその姿が表れ始めました。地区内 PG も当初はどうなるかと心配したことでしょう。しかし櫻木さんの決心は固く、改革のための組織図が誕生しました。よく言葉にするのは「苦労が徒労で終わっては駄目なんだ」と。

櫻木ガバナーは「ロータリークラブの原点を知り、考える」を行動目標に、第 2790 地区の改革に動きだします。地区に新しい風を送り込む櫻木ガバナーとともに、有意義な一年にしていきたいと思います。

千葉RC 梶原 等

職業分類—不動産賃貸 1949 年 8 月 19 日生。櫻木興業 (有) 代表取締役。2001 年千葉 RC 入会。MPHF。米山功労者 (1)。

第 2800 地区



人の縁を大切にする人

第 2800 地区

さか い あきら

酒井 彰ガバナー

(米沢上杉 R C)

山形



酒井ガバナーは、私がクラブ会長の時に入会し、その後第 35 代会長として創立 35 周年記念を立派に成功させました。その後、米沢商工会議所の副会頭、会頭と、経済界での活動をしながら、自身の関係するグループ企業を米沢有数の企業に発展させました。

米沢上杉 R C は、創立 53 年を迎えますが、いろいろの事情から、まだガバナーを出していませんでした。酒井さんが米沢商工会議所の会頭を退任したため、当クラブの歴代会長会、理事会、クラブ協議会を開催して、全会員が協力するからぜひガバナーになってくれるように頼み、引き受けてもらいました。酒井さんは、ロータリーの中心でなく、外側からロータリーを見ていましたから、固定観念にとらわれず、時代とともに変えられるところを大胆に変えていくと思います。

多趣味で、特に旅行が好きで、世界 100 か国を回りました。その体験の中で生まれた人生観にも素晴らしいものがあり、地区内の会員に、R I 会長の言葉とともに、必ず感動を与えるものと信じています。日常的にも、若い経営者の育成、仲間を大切にする思いやり、そして何よりも、仕事を任せると全幅の信頼を置いてくれる。このことが、米沢上杉 R C 会員の鉄の結束につながっています。

酒井ガバナーのもとで一年間一緒に地区の仕事ができることに、私たち会員皆、感謝の気持ちでいっぱい。動いています。

米沢上杉 R C 内藤文博

職業分類—ケーブルテレビ 1948 年 2 月 23 日生。(株) ニューメディア社長。88 年米沢上杉 R C 入会。地区社会奉仕委員会プライダル小委員長。メジャードナー。米山功労者 (1)。

第 2820 地区



奉仕と感謝の人

第 2820 地区

くらさわしゅういち

倉沢修市ガバナー

(竜ヶ崎 R C)

茨城



龍ヶ崎で「修ちゃん」と名が挙がれば、クラブ内はもとより市内の多くの人が思い浮かべるであろう人。寛容で気さくな人柄にもかかわらず融通が利かない面も。彼独特の茨城弁は誰もまねすることができず、その語り口から知らず知らずに後についていってしまう。とにかくじっとしていられない性格で、周囲の者が困ることもしばしばである。そのような性格上、東奔西走、またしかり。

彼の父は竜ヶ崎 R C の創立会員であり親子 2 代の生粋のロータリアンだ。竜ヶ崎 R C は今期創立 57 年を迎え、20 年ぶりに 2 人目のガバナーを送り出すことができた。ガバナー選出にあたってクラブ一丸となり、これを契機に会員維持をと。会員増強の課題もしかりである。

「奉仕と感謝の人」と題した所以は、「東を向いてお父さんお母さんご先祖さま／南を向いて人生こしかた先生／西を向いて夫、妻、子供、兄弟姉妹／北を向いて友達／下を向いて仕事を手伝って下さる人々／上を向いて神佛／^{かみほとけ}謹みて六方を礼拝し奉る喜びと感謝とうやまいの心をもって」。六方礼拝。彼の座右の銘で、薬師寺元管主、故・高田好胤師の薫陶を受け、常に心の中にある言葉である。

彼は奉仕一途、特に社会奉仕、国際奉仕に至っては枚挙にいとまがないほど。彼のガバナー在職中はいかに奉仕活動が展開されるか興味が尽きない。改革ではなく進行中の活動が継続され、かつ発展することであろう。

最後に一つ好きな言葉、^{もうこりた}忘己利他。己を忘れて他を利する。

竜ヶ崎 R C 秋田光祥

職業分類—印刷 1941 年 5 月 18 日生。倉沢印刷 (株) 代表取締役会長。82 年竜ヶ崎 R C 入会。ガバナー補佐。地区情報委員長。MPHF。ベネファクター。米山功労者 (13)。

第 2830 地区



品格と知性を兼ね備え

第 2830 地区

すずき ただし

鈴木唯司ガバナー

(青森モーニングRC)

青森



私が鈴木氏と初めて接したのは、彼が弘前大学医学部泌尿器科学の教授になった時です。私の妻が、鈴木氏の奥さま三姉妹と付き合っていた関係で、私も祝賀パーティーに同席したのが契機です。奥さま三姉妹は才女で誉れ高い素晴らしい方々です。特に鈴木夫妻は人もうらやむおしどり夫婦。

鈴木氏は文字通り「品格と知性を兼ね備えた指導者」です。鈴木唯司さんと呼ぶのは恐れ多いような品格を備えていますが、気さくで寛容で、クラブの会員はガバナーエレクトになるまでは、気軽に「鈴木先生」と呼んでいました。

私が鈴木氏を無理やり青森モーニングRCに誘いました。彼は弘前在住でしたから、わが青森モーニングRCでは？ と思いましたが、鷹揚郷腎研究所青森病院の総医長に就任したため、これ幸いと強引に入会してもらいました。青森モーニングRCは1989年4月23日創立です。当時、青森県中分区にあったクラブからもガバナーが次々に選出されていき、内外から「青森モーニングRCからもぜひガバナーを」という声が多くなりました。鈴木氏はガバナーだけは、と固辞しましたが、ほとんど全会員でお願いし、ついに承諾を得ました。

鈴木氏のロータリー歴は短いのですが、持ち前の知性と努力で、歴代ガバナーの中でも指折りのガバナーになることと信じています。われわれも一生懸命協力し、素晴らしい鈴木ガバナー年度にしたいと思います。

青森モーニングRC 岡村良昭

職業分類－医療 1939年3月1日生。(公財)鷹揚郷腎研究所青森病院総医長。07年青森モーニングRC入会。MPHF。PHS。米山功労者(1)。

第 2840 地区



思いやりの心と気配りの人

第 2840 地区

うぶかた あきら

生方 彰ガバナー

(沼田中央RC)

群馬



思いやり・プラス思考・誠実。このことを常に考え行動していると本人は語っています。しかし、あと2項目を追加していただきたい。それは気配りとスピードマニア。私がクラブ幹事をする事になり、予算組みで苦勞していた時に、生方が「会員増強をすれば簡単に解決できるよ」と言って、10月までに7人の新会員を紹介してくれました。あれから6年たちます。先輩として敬ってはいますが、立場は対等だと思っていますし、そのようにお付き合いをしてもらっています。相手の立場に立って考え、相手の気持ちを大切にしてみ返しを期待しない。まさに生方は思いやり、気配り、プラス思考の人だと感じます。

モータースポーツの国内A級ライセンスを持ち、年に数回鈴鹿サーキットで時速250km超の世界を体験します。しかも所有している車で、1級小型船舶操縦士免許を持ち、水の上でもスピードを楽しみます。常人には、前しか見なくて視野が狭くなる世界だと思うのですが、本人は「そんなことはない。周りもよく見えるよ」と言い切ります。これをスピードマニアと呼ばずに何と呼ぶのでしょうか。声が大きくて、バイタリティーがあり生真面目に地道な努力を続ける、このいかにも愚直な人柄で、仕事、趣味、ロータリー活動と日々を過ごす、あふれるような情熱人が生方です。

持ち前の活力でガバナー職を務めてもらいたいと思いますが、自身の健康にも、思いやりと気配りを忘れないでもらいたいです。

沼田中央RC 小野幸広

職業分類－製紙原料業 1950年4月3日生。ウブカタ本社(株)代表取締役。86年沼田中央RC創立会員。地区管理運営・IT委員長、地区研修委員。メジャードナー。米山功労者(6)。

第 2580 地区



米山記念奨学事業通

第 2580 地区

鈴木 喬ガバナー

(東京江北 R C)

東京・沖縄



上野恩賜公園の上野精養軒を例会場とする東京江北 R C は創立 56 年にして 2 人目のガバナー、鈴木喬氏を送り出します。親子 2 代のロータリアンで、同じクラブで地区幹事を務める坂田修一会員ともども、親子 2 代のロータリアンという、ロータリーとの縁が深い二人です。

鈴木喬さんは、当地区でも 1、2 を争うほど米山記念奨学会に精通しており、その豊富な知識と屈託のない人柄で、今も台湾、韓国、中国をはじめ国内外の米山学友会総会に出席して米山学友たちとの交流を深めています。慶應義塾大学の恩師であった教授が米山梅吉氏の息子さんだったと後に知って、米山梅吉氏との縁の深さに驚いたそうです。

各所への心配りで時々胃が痛くなるらしく、どうも胃腸が弱いところから考えると、性格は見た目よりナイーブで几帳面。60 歳の手習いで始めた茶道（表千家）が心の修養になって、即行動する性格にどしりとした静の側面も垣間見え、近年さらに腹が据わってきたとの評判です。

家庭では子どもたち 4 人は独立しており、多喜子夫人と仲むつまじくどこへでも一緒。お酒は弱い甘味処には詳しく、5 人のお孫さんの話になると相好を崩すかわいなおじいちゃん。

敬愛する故・佐藤千壽 P G の「ロータリーは『間柄の美学』」の教えを基本とする鈴木喬ガバナーの活躍が楽しみです。ただし体調管理に留意し、無理し過ぎないことが肝要ですよ！

東京葛飾東 R C 松坂順一

職業分類—不動産業 1942 年 8 月 19 日生。(株)鈴木商事代表取締役社長。89 年東京江北 R C 入会。ガバナー補佐。地区副幹事。メジャードナー。米山功労者 (22)。

第 2590 地区



井坂孝氏の信念を継ぐ人

第 2590 地区

箕田敏彦ガバナー

(横浜 R C)

神奈川



米山梅吉翁に次ぐ「日本ロータリーのセカンドランナー」と言われた井坂孝氏 (1870 ~ 1949) から 12 人目、横浜 R C が満を持して推挙した、ミスター・ロータリーと呼ぶにふさわしい箕田敏彦ガバナーの誕生です。

横浜 R C は再来年、創立 90 周年を迎えます。伝統と格式を備え、なおかつ老壮青の年齢構成の整った、全会員が奉仕の精神の下に調和を保って、昭和 7 年生まれの箕田ガバナーをサポートします。

箕田家は、1859 年に横浜が開港して、貿易を^{なりわい}生業として創業、現在不動産賃貸業に至っています。本人は東京水産大学を 1956 年に卒業し、同年極洋捕鯨 (株) 〈現 (株) 極洋〉に入社、北洋捕鯨事業、南氷洋捕鯨事業に 9 度も参加した海の男でもあります。その後人事部長を経て、お父さまがご高齢のため家業を継ぎました。

地域の文化面での活躍も顕著で、特に横浜 R C の長老・上野豊氏と故・新井清太郎氏が始め、本年 53 回を重ねたロータリアンによる絵画展「ロータリアン展」を第 45 回から主催。当地区だけでなく同じ県の第 2780 地区からも参加がある幅広い絵画展で、100 号の大作を出品する人もいて、盛況です。本人は油彩画を得意とし、最近は和子夫人もそろって出品しています。作風は、箕田ガバナーの優しく凛とした^{りん}雰囲気^{りん}に包まれた作品が多いように感じています。第 2590 地区の伝統を躍進させるニューリーダーの誕生に、大いなる期待を寄せています。

横浜 R C 清水良夫

職業分類—不動産賃貸 1932 年 3 月 2 日生。箕田 (資) 代表社員。92 年横浜 R C 入会。ガバナー補佐。地区幹事、クラブ奉仕委員長、職業奉仕委員長。M P H F。ベネファクター。米山功労者 (7)。

第 2600 地区



ガバナーは大学院生

第 2600 地区
もちづきむねのり

望月宗敬ガバナー
(松本 R C)

長野



望月宗敬ガバナーは、望月会計グループを立ち上げた創業者で、その会長である。65 歳を機に関連の全ての企業を後継者に任せ、会長職に就き、翌年信州大学大学院に入学、現在の職業分類は「大学院生」と自らを語る。

税理士事務所を開設する一方、「中小企業の総合支援」を旗印に社会保険労務士事務所、人材派遣会社など関連事業を創業するとともに専門学校や事業協同組合を創設し、事業経営を通じて地域社会の発展に寄与してきた。

彼が松本青年会議所の理事長として、地方都市の自立を目指し提唱、実施した「全国城下町シンポジウム」は時代を超えて各地の青年たちに受け継がれ、今年で 34 回を重ね、地方創生の先駆として今日に至っている。

望月氏の最大の任務は会員が約 3,300 人から 2,000 人台に減少した第 2600 地区全ての見直しにある。職業分類・税理士のガバナーは地区初であり、その専門性を生かし、地区事務所の固定化をはじめ経営基盤である会員増強、地区補助金事業推進、CLP によるクラブ改革、職業奉仕の見える化、IT 化の推進などを重点事業として、効率的で高度な地区改革に意欲を見せる。RI 会長のテーマを受け、ロータリーの奉仕の原点は職業奉仕との強い信念の下、ロータリアンが自らの専門性を社会にささげる気概を持つと、と訴える。

創業者として先見性と指導力、熱意、行動力全てで群を抜いており、ガバナーとしての活躍に大いに期待する。

松本 R C 大藏 治

職業分類—税理士 1943 年 9 月 26 日生。(税) 望月会計会長。87 年松本 R C 入会。ガバナー補佐。地区職業奉仕委員長。メジャードナー。米山功労者 (11)。米山功労法人。

第 2610 地区



ロータリーの未来に責任

第 2610 地区
やぎゅうよしはる

柳生好春ガバナー
(野々市 R C)

富山・石川



柳生ガバナーは、やはり雪国の人で、辛抱、内観意識の強い人でしょう。小職とはロータリー歴が同じなので、これまで幾度となく一緒に酒を飲み、悩みながら語り合い、多くのプロジェクトに参加してきました。

私はある時、彼に「なぜガバナー就任に対してそのような情熱を傾けるのか」と聞きました。すると「私は人生のタイミングを大事にしたい。今回の立候補も皆さんの理解があって初めて成り立つものだった。これを機にますますロータリークラブの魅力を伝える努力をしたいし、ロータリーの未来に向かって共感する人を育てたい。こうすることで、ロータリーに対して私からの感謝の気持ちを示したい」と熱く語ってくれました。

私共のクラブは会員数約 40 人で、創立してまだ 36 年ですが、この間に京都城陽 R C と姉妹クラブ、韓国・大邱青雲 R C と友好クラブを締結したり、ベトナムのストリートチルドレンに対しての医療協力を行いました。また、昨年はラオスでの職場例会を行い、柳生ガバナーも国際農村教育活動に汗を流しました。彼のその行動力、国際感覚は高く評価されています。

彼に期待することは、地区内会員一人ひとりの顔が見える風景を大切にしてもらいたいということ。来年、第 5 回日台ロータリー親善会議を金沢で開催します。地区の明確な方向性、職業奉仕、広報に努力する彼の姿を想像した時、われわれは素直に感動を覚えます。

野々市 R C 中村啓二郎

職業分類—私塾経営 1951 年 5 月 16 日生。(株)日本エルディア代表取締役。90 年野々市 R C 入会。ガバナー補佐。地区会員拡大増強委員長。メジャードナー。米山功労者 (10)。

第 2620 地区



新しい酒は新しい革袋に

第 2620 地区
のぐちえいいち野口英一ガバナー
(甲府RC)

山梨・静岡



わが国最古の地方紙は明治5(1872)年7月1日に山梨県で発刊された「峡中新聞」。現在は山梨日日新聞として、野口氏が代表を務める山日YBSグループが発行しています。その新聞、テレビを基軸とするメディアグループを率いる多忙な代表が甲府RCに入会したのは1996年。クラブ幹事、会長を歴任、続く2012-13年度に地区幹事に就任。会長年度にはクラブ運営責任を果たしつつ次期地区運営の準備に臨むという過酷な責務を、適時適切な対応と多様な人的ネットワークをもって果たし、クラブ、地区の円滑な運営を実現しました。マスコミの世界で身に付けた現場主義、^{せんたく}忖度のない客観性が遺憾なく発揮された結果であり、地区内ではアクティブなロータリアンとして衆目の一致する存在。ロータリーの活性化に向けたリーダーとしての活躍が期待されます。

野口氏のもう一つの顔は、ソムリエ・ドヌールの資格を持つワイン愛好家、ワイン醸造用ブドウの栽培家(ヴィニキュロン)であることです。愛好家としてワインを楽しむには作り手の心がわからなければならない、との信念から2008年からメルローとシャルドネの栽培に着手し、現在は1haの畑で2,300本のブドウを丹念に育てています。

野口氏の経営者、ロータリアン、ヴィニキュロンとしての一貫した意識は「土壌を整え丁寧に成長を助ければ豊かな実りを得られ、その実りはさらに豊かな味わいを醸し出す」

野口年度が実り豊かな一年となることを願って、乾杯！

甲府RC 高野孫左エ門

職業分類-新聞発行 1962年10月14日生。山梨日日新聞社・山梨放送グループ代表。96年甲府RC入会。地区幹事。メジャーダー。米山功労者(3)。

第 2630 地区



鈴鹿の道は世界に通ず

第 2630 地区
おかだのぶはる岡田信春ガバナー
(鈴鹿シティRC)

岐阜・三重



「さあ、きつともっと鈴鹿。海あり、山あり、匠の技あり」の鈴鹿市から2人目のガバナー誕生！ 当市は、東に伊勢湾、西に鈴鹿山脈と恵まれた自然環境の中にあり、歴史と文化に育まれた人口約20万人の市です。自動車産業なども数多く、伊勢湾岸地域有数の内陸工業都市であり、農業と工業がともに成長した「緑の工都」であります。

鈴鹿シティRCは鈴鹿・亀山グループ5番目のクラブとして、1997年11月に誕生。創立18年を迎える平均年齢52.3歳の若いクラブです。岡田ガバナーは1991年に鈴鹿ベイRCに入会、そして鈴鹿シティRC創立会員、初代会長に就任。積極的な個性ある強いリーダーシップを発揮し、当初38人の会員数も現在60人ほどになりました。地区ではガバナー補佐も務め、経験豊富でゴルフ大好きなロータリアンです。また地域社会においても鈴鹿商工会議所副会頭など若い時から数々の役職を歴任、近年では鈴鹿法人会会長を務め、地域のため奔走しています。

30歳の時に先代から三恵工業(株)をはじめとするグループ会社を引き継ぎ、創業以来、常に「調和のとれた企業」精神のもと、グローバルな視点からも、早くから海外に進出しました。また、高い技術力で自社ブランド品はもちろん、OEM品においては他メーカーの追従を許さない国内屈指の「イスのサンケイ」をつくり上げています。われわれロータリアン^{かつたつ}としても、積極的、明朗闊達、実行力のある岡田ガバナーをクラブを挙げて応援します。

鈴鹿シティRC 梶井 収

職業分類-事務用品製造 1951年5月5日生。三恵工業(株)代表取締役社長。91年鈴鹿ベイRC入会。97年鈴鹿シティRC移籍、創立会長。ガバナー補佐。メジャーダー。米山功労者(3)。

第 2750 地区



白ワインの似合う人

第 2750 地区

みずの いさお

水野 功ガバナー

(東京飛火野RC)

東京
北マリアナ諸島
グアム
ミクロネシア
パラオ

水野功ガバナーの人柄を一言で表現すると、真摯、配慮のできる人などであろう。例会出席率は毎年 100% であり、出席の特徴は他地区を含め、メイクアップが多いことにある。恐らくクラブ内で一番多く、他クラブ、他地区を訪問しているのではないだろうか。メイクアップの多さだけによるわけではないが、知人の多さも驚くほどであり、業務関係（運送業）でも全国を飛び回っていることから、当然のことなのかもしれない。出身校である慶應義塾大学OB会の知り合いが多いことも、人脈の一つに挙げてよいだろう。

私生活の面では、A 級・B 級グルメ共にグルメ。「よくもそこまで」と驚くほどいろいろな店を知っている。この知識、経験を生かしてクラブの同好会「グルメの会」は水野氏が発起人となり設立。会員家族を巻き込み、性別、年齢を超えた楽しい会となっている。今春、第 13 回を迎えた祭典「スプリングフェスタひの」を企画、第 1 回の実行委員長として活躍、現在の基礎を築いた仕掛け人でもある。日野の八坂神社例大祭では、日野市内 24 ～ 25 のみこしを一堂に迎え練り歩く「みこしパレード」に自社のトラックを駆り出し、大会本部の舞台を造り上げ、パレードの中心を担っている。冒頭で述べた性格に、行動的という言葉を加えなければならないだろう。温厚、かつ多くの人に慕われている水野氏は、ガバナーになるべくしてなったと言え、われわれクラブの最も誇りとするところだ。

東京飛火野RC 渡邊良勝

職業分類—貨物運送 1953 年 2 月 6 日生。千代田運輸（株）代表取締役。89 年東京飛火野RC 創立会員。ガバナー補佐。多摩南グループIM 実行委員長。メジャードナー。米山功労者（3）。

第 2760 地区



ロータリーの原点に学ぶ

第 2760 地区

かとうよういち

加藤陽一ガバナー

(瀬戸RC)

愛知



横浜駅などで売られている崎陽軒のシウマイについているヒョウタン型のしょうゆ入れ「ひょうちゃん」を生産納品しているのが、陽一さん（地元では加藤姓が多いため、姓では呼ばないのです）が会長をしているヤマキ電器（株）です。社名の通り主な生産品は高圧配電用機器碍子ですが、その鋳込み技術を生かしてしょうゆ入れも手がけています。しょうゆ入れは一見生産がやさしそうに見えますが、季節によって寸法が変化するため、品質を一定に保つのに苦労があるそうです。

陽一さんは慶應義塾大学商学部卒業後、関係会社に入社した後、アメリカ・カンザス大学に留学して機械工学を学んだとのこと。もともと機械いじりが好きで、大学では自動車部でラリーなどに参加し、整備、解体などはお手のものだったようです。釣りの愛好家でもあり、トロリングで大きなマグロを釣ったことも。海釣り、川釣りなどいろいろ経て現在はアユ釣りが一番という。四万十川など各地へ出掛けたが、現在は岐阜県の板取川がほとんど。アユ釣りが解禁になると月に数回は出掛け、「釣り糸を垂らしている時が一番無心になれる至福の時」と言います。

そんな陽一さんが、当地区のリーダーとしてハンドルを握ることになり、その運転ぶりを会員が注視しているところ。友情と寛容の輪を広げよう」というスローガンを掲げ、「ロータリーの原点に学び、原点に返ろう」と呼び掛けます。どんな方向へ会員をリードしてくれるか楽しみです。

瀬戸RC 加藤睦彦

職業分類—電気絶縁物製造 1944 年 4 月 8 日生。ヤマキ電器（株）代表取締役会長。96 年瀬戸RC 入会。地区会員増強委員長。MPHF。ベネファクター。米山功労者（1）。

第 2780 地区



質実剛健 一刻の人

第 2780 地区
た な け ん ぞ う

田中賢三ガバナー

(茅ヶ崎 R C)

神奈川



茅ヶ崎 R C 創立 55 周年にして、悲願でありました、初のガバナー誕生であります。恐らく、今は亡き多くの先輩会員が天国で、あの良き時代の炉辺会合で酒を酌み交わしながら祝杯を挙げていることでしょう。

田中さんは、大学は工学部を卒業していますが、今年創業 120 年の老舗企業である日本精麦(株)の経営に携わることになります。これも人生の縁というものでしょう。また工学部出身らしく、その性格は実に几帳面であり、物事の判断や処理に対し人に安心感を与える、信頼できる指導者であります。そのことは茅ヶ崎商工会議所の会頭を 3 期(2004 ~ 13 年)、務め上げたことでも実証されています。

さらに田中さんは、先代の後ろ姿を今の自分の生きざまにしていると思います。昔、わがクラブで田中さんの会社を見学した時に、工場の片隅に、先代の社長が執務に使っていた古びた木製の机があったことが記憶にあり、質素儉約をモットーにしている会社であることを実感させられたのを、思い出します。また田中さんは一刻な性格の持ち主でもあります。それは一意専心と言うように、一専を持ち、一専を磨くべしという時代の変化に耐えてきた老舗企業の基本を忠実に守っていく精神的基盤なのかもしれません。

そして一刻であるがゆえに他人のなし得ないことができることがあります。それは従来の既成概念を打ち破ること。ロータリーの現在のシステムに一石を投じることになるかもしれません。田中ガバナーに期待します。

茅ヶ崎 R C 山口利通

職業分類ー精麦 M D 1944 年 2 月 20 日生。日本精麦(株)代表取締役会長。89 年茅ヶ崎 R C 入会。地区世界平和フェロシッパ委員長。友地区代表委員。メジャードナー。米山功労者(5)。

第 2640 地区



ロータリー大好きおじさん

第 2640 地区

とよさわよう た ろ う

豊澤洋太郎ガバナー

(Rotary E-Club Sunrise of Japan)

大阪南部・
和歌山



豊澤洋太郎ガバナーと私の父は和歌山中 R C の創立会員でした。クラブ創立 5 周年の時、父が会長、豊澤ガバナーが幹事で、記念事業などを共に行いました。和歌山中 R C が現在も続けているフィリピンのストリートチルドレン支援は、その時に始まったと聞いています。そのようなご縁で、私が住職を務める寺の総代をお願いしていますが、庫裏再建の時には熱心に檀家さんを回って寄付のお願いをしてもらいました。豊澤ガバナーは夫妻で四国八十八カ所霊場の巡礼をした先達でもあります。

2010 年、豊澤ガバナーは、地区拡大委員長としてつづいた和歌山サンライズ R C (現 Rotary E-Club Sunrise of Japan) へ移籍。私との付き合いは父を通して以前からありましたが、同じクラブの創立会員として新しい関係となりました。7 年以上地区内に新クラブができなかった当時に合計 3 クラブを新設、地区拡大に大きな貢献を果たしています。

豊澤ガバナーを紹介するにあたり一言でいえば、猪突猛進で、振り返らず前進あるだけの人です。間違ったことが嫌いで、厳しく周囲をいさめようとしますが、内面は大変思いやりの深い優しい人柄で、どこか間が抜けているようなところもあります。これまでもロータリーのことであれば、時間を惜しまず懸命に働いてきました。「ロータリー大好きおじさん」と呼ぶのがピッタリの人。ガバナーとしての一年間を全力で走り抜くことを期待しております。

Rotary E-Club Sunrise of Japan 柳瀬智明

職業分類ーパソコン販売 1944 年 7 月 17 日生。(株)マインズソフト代表取締役。85 年和歌山中 R C 創立会員。地区 W C S 委員長、R 財団委員長。メジャードナー。米山功労者(10)。

第 2650 地区



奉仕人、太郎冠者はこんな人

第 2650 地区
なかざわただし

中澤忠嗣ガバナー
(京都南 R C)

福井・滋賀
京都・奈良



幼少のころ、よく風邪をひくことから始めたのが狂言。1951（昭和 26）年、大蔵流の名門・茂山千五郎家に入門、四世・千作の子息と同年齢で、よく一緒に「子供の狂言」をし、高校時代まで狂言三昧で楽しんでいました。そのためか大蔵流狂言を習っている人で、「中澤ただし」を知らない人は、全国にもいないように思います。

もう一つはお茶の世界で、裏千家青年部全国委員長を 2 期も務めたため、その名は隅々まで知れ渡っています。どちらもその世界だけのことですが、結構本人は凝り性のようにも感じられます。

また、こだわりを好み、人好みも複雑です。しかし人は変わるものです。未婚のまま 29 歳の時にお父さまを亡くし、よくぞ通り越せた節目だと、当時を振り返り話しています。今は気さくな奥さまと一男一女に恵まれ、友達、先輩、後輩にも恵まれ、そして、幸運（？）にも入会 29 年目にガバナーを引き受けることになりました。本人もガバナーノミニ、エレクトと少しずつ明確なロータリー像ができてきたと言っています。

「足るを知る」と言いますか、最近は謙虚さが出てきたのではないかと。ガバナーのお役が終わるころには、より立派なロータリアンとして熟成されていることでしょう。

そのためにも、われわれ京都南 R C 会員も一丸となって中澤ガバナーを支えていきますので、温かい目でご支援をよろしくお願いいたします。

京都南 R C 松田 令

職業分類—プリント染色 1944 年 7 月 2 日生。中澤染工(株)代表取締役社長。86 年京都南 R C 入会。地区ロータリー情報委員長。メジャードナー。P H S。米山功労者（11）。

第 2660 地区



大阪 R C の吉川秀隆会長(右)と

匠の笑顔はえびすさん

第 2660 地区
たてのじゅんぞう

立野純三ガバナー
(大阪 R C)

大阪北部



立野純三さんは、大阪 R C が自信を持って久々に送り出したガバナーです。背筋の真っすぐな、芯の通った行動力のある素晴らしい人ですが、その心根は優しく思いやりにあふれる人です。

その人となりをよく表しているのは、1985 年にイギリスとアメリカから要請を受けて、資金や人材を求めて奔走し、翌 86 年にセーブ・ザ・チルドレン・ジャパンを誕生させたことです。フィリピン、タイ、ネパールなどの支援事業からスタートさせ、長年、世界中の貧困問題の解決に地道に行動してきましたが、この活動をいつも気かけ、後押ししてくださっている皇后美智子さまとも親しくお話しできることが、その飾らない人柄を表しています。

一方、その素顔は、日本の匠の技を生かす、世界が認める芸術家で、必要な機能を備えていながら、美しく建物の空間を輝かせ、人の心を豊かにする製品をつくり出しています。そのものづくりの原点に立ち返る高い美意識への探求は、全ての製品をアートにしたい、という信念が支えていると思われます。

一見、堅そうで気難しそうな風貌ですが、笑顔はえびすさんか寿老人とも言われ、女性の受けも上々で、周りには常に人脈ができ、サポーターが集まります。

とにかく、いろいろな役職をいやな顔をせずに引き受けてくれるロータリアンの鑑のような人です。

大阪 R C 庄野晋吉

職業分類—金物製造 1947 年 3 月 8 日生。(株)ユニオン代表取締役社長。89 年大阪 R C 入会。地区代表幹事、R A 委員。メジャードナー。米山功労者（11）。

第 2670 地区



ロータリーを解りやすく

第 2670 地区

やま だ かいじょう

山田戒乗ガバナー

(徳島 R C)

香川・愛媛
徳島・高知



山田さんは、徳島 R C が久々に輩出する 5 人目のガバナーです。わがクラブは 1935 年 4 月に四国で 2 番目に創立し、この 4 月に創立 80 周年を迎えました。彼とは青年会議所時代からの同期で、ロータリーでも同年兵。常々尊敬し、刎頸の友としてお付き合いをしています。

彼は高野山大学を卒業後、県立高校の教師として 7 年間奉職し、以後は名利・中津峰山如意輪寺の住職で、大阿闍梨でもあります。高野山真言宗の宗会議員や地域のさまざまな役職や人権問題の講師を務めるなど、社会貢献する姿に頭が下がる思いです。

彼の持論は、日本のルールブックの中で難解なのは、憲法とゴルフとロータリーであり、その理由は 3 つとも英語を翻訳したものだから。そういうわけで、『ロータリーを解りやすく』を著し、自費で出版しました。新会員のオリエンテーションでは重宝しています。20 年前、60 周年事業の記念誌の発刊に二人で悪戦苦闘したことは懐かしい思い出です。このように筆が立つので、檀家の方々への広報誌『朝念暮念』は通算 400 号を超えて発行されています。仏陀の教えはもちろん、時々話題や事件を、彼の思いや考えを交えながら、わかりやすく説いてあり、私も毎月楽しく愛読しています。

このように親しみやすく、勉強家でもありますので、ガバナーとしてその重責を十分に果たしてくれると確信しています。クラブを挙げて全会員で支えていく決意です。

徳島 R C 堀 克由

職業分類—宗教 1942 年 1 月 5 日生。中津峰山如意輪寺住職。83 年徳島 R C 入会。ガバナー補佐。地区国際奉仕委員長、米山奨学委員長。MPHF。米山功労者 (8)。

第 2680 地区



信念と情熱の人

第 2680 地区

まる お けんいち

丸尾研一ガバナー

(神戸西神 R C)

兵庫



神戸西神 R C は、1983 年に、現在、明石海峡大橋を望む神戸市西区に創立され、32 年がたった。

3 年前の夏、当時の三木明ガバナー指名委員長から、丸尾研一氏をガバナーとして指名したいと聞かされた時は、驚くとともに大変名誉であると感じた。

私と丸尾ガバナーとの付き合いも 26 年を超え、彼の持つ人を大切にする心と、常に明るく真摯に努力する姿に度々勇気づけられた。また豊かな知識、ウイットに富んだ語り口で、周りにいるわれわれを楽しませてくれる人柄である。クラブにとっては初めてのガバナーで、全員丸となってサポートしていきたい。例会で設けていた「ガバナーエレクトー一言コーナー」では、毎週の一言に、日々進化する彼のロータリー活動への情熱をひしひしと感じた。37 歳で入会し、クラブや地区のさまざまな要職を務めてきた。中でも米山奨学生のカウンセラー、姉妹クラブである台湾の板橋北区 R C からの交換学生のホストファミリーを積極的に引き受け、国際交流に熱心に取り組んだ。

企業のトップとして、「人の和を大切にする」を経営の柱とし、携帯電話やコーヒー店など多角経営に果敢に取り組み、地域でも注目される存在である。また N P O 法人青少年育成、防犯協会など地域活動にも積極的に関わり、日々ロータリー精神を実践している。「地区全体にロータリー活動を浸透させる」ことを目標に、地区の活性を目指す揺るぎない信念に期待し、心から応援していきたい。

神戸西神 R C 池田實行

職業分類—モバイルコミュニケーション 1952 年 2 月 11 日生。(株)エムエスケイ代表取締役。89 年神戸西神 R C 入会。G S E チームリーダー。ガバナー補佐。メジャードナー。米山功労者 (10)。

第 2690 地区



見事なバランス感覚

第 2690 地区

さとうよしお

佐藤芳郎ガバナー

(岡山南 R C)

岡山・鳥取
島根

1989 年、岡山南 R C に入会。2 人のお嬢さまがすでに嫁がれ、今は岡山県玉野市の海辺の丘の上に建つ自宅で、瀬戸内海を望む最高の景色に囲まれて暮らしています。

お嬢さまの一人は、ロータリー青少年交換学生としてアメリカへ行かれた経験もお持ちです。

とにかく夫婦仲良く、二人でゴルフを楽しむことも多く、また、クラブの家族例会には毎回そろって出席しています。佐藤ガバナーはお酒をほとんど飲まないのですが、享子夫人は多少たしなまれるので、帰りは模範的なアッシー君を務めています。

写真を撮ることが趣味で、クラブのファジアーノ・シーガルズ応援同好会で地元のサッカーチーム・ファジアーノ岡山(Jリーグ)やバレーボールチーム・岡山シーガルズ(Vリーグ)の試合を観戦した際には、熱心にシャッターを切り、クラブの写真同好会の展示会では見事な写真を毎回出展しています。

公認会計士という職業柄もあり、とにかくバランス感覚に優れ、ロータリー活動にも楽しく参加することをモットーに、長年活動してきました。

本年度、当地区では、佐藤ガバナーに倣って「Enjoy Rotary」を合言葉に、前向きに、そして大いに楽しみながらあらゆる活動に参加していきます。

まさに、多くの子どもたちにプレゼントをあげるニコニコ笑ったサンタクロースのように!!

岡山南 R C 塚本博視

職業分類—公認会計士 1949 年 2 月 14 日生。佐藤芳郎公認会計士事務所所長。89 年岡山南 R C 入会。メジャードナー。米山功労者 (20)。

第 2700 地区



実直で慕われるリーダー

第 2700 地区

ほんだまさひろ

本田正寛ガバナー

(福岡 R C)

福岡・佐賀
長崎

本田さんは 1997 年に当クラブに入会し、ロータリー歴 18 年のガバナーです。慶應義塾大学を卒業後、福岡シティ (旧福岡相互) 銀行に入行し、頭取を経て合併後の新銀行、西日本シティ銀行の会長となり、現在は同行の特別顧問を務める根っからの銀行マンです。

「地域の発展なくして銀行の発展なし」という信念の下、地域発展のための活動や文化的な活動にも積極的に参加する知識人です。

本職のほかにも、福岡県公安委員会委員長や福岡市社会福祉協議会会長などを務めていますが、真面目で実直な本田さんの性格を如実に表している経歴だと思います。以上の経歴から堅物で近寄り難い人物だと思われるかもしれませんが、決してそんなことはなく、気さくで明るく、人の意見によく耳を傾ける、本当に親しみやすい性格の持ち主です。

趣味は二十数年前、東京での単身生活時代に始めた小唄、月に 1 度の奥さまとの温泉旅行 (ガバナーになるとしばらく行けそうもありませんが)、好きなお酒を求めての繁華街・中洲の散策だそうです。

ご紹介の通り、本田さんにはリーダーに必要な優れた理解力と的確な判断力が備わっていると思います。当クラブが地区のかじ取りを任せるに値する立派なロータリアンであると自信を持って送り出したガバナーですので、この一年、どうぞよろしくお願い申し上げます。

福岡 R C 麻生 誠

職業分類—商業銀行 1943 年 9 月 13 日生。(株)西日本シティ銀行特別顧問。97 年福岡 R C 入会。MPHF。米山功労者 (1)。

第 2710 地区



輝かしい未来の礎を築こう

第 2710 地区

あずま よしき

東 良輝ガバナー
(宇部西 R C)

広島・山口



創立 55 周年を超える宇部西 R C で、初めてのガバナーとなります。気候が温暖で、自然災害も少ない宇部の地で、空港やスポーツ施設にも近く、多くの商業施設に囲まれた大変環境に恵まれた地で整形外科を開業しています。ガバナーに就任するに当たって、ご子息が地元に戻り、病院を引き継がれています。

大変温厚な人柄で、人々からの信頼も厚く、医師会では長年要職を務めていました。地区三役会はガバナー宅で行うことが多く、終了後は奥さまのおいしい手料理で一献傾けます。大変気配りのあるすてきな奥さまで、会議の疲れもすぐに吹っ飛びます。地区事務局が広島にあるため、事務局員を招いての会議も行い、2 次会に行く時には事務局員も自主的に同席。お酒は強いほうですが、楽しみながら飲んでいきます。家では飲んでいません。

お子さまは 4 人ですが、みな結婚しています。趣味は写真、読書（特に歴史書）、ゴルフ、音楽鑑賞（クラシック、ジャズ）、旅行と多彩です。しかし今は自由な時間が少なく、ロータリーが趣味に変わっています。

クラブからガバナー補佐を出していた時には、I M 実行委員長として手腕を発揮し、参加者から高い評価をいただきました。

わがクラブはまとまりが大変よく、宇部 R C、宇部東 R C から出していただいた役員の方々と全員が力を合わせ、それぞれが自分の役を全うすべく努力していく所存です。

宇部西 R C 兼広三朗

職業分類ー整形外科医 1942 年 2 月 3 日生。(医)東整形外科名誉院長。84 年宇部西 R C 入会。M P H F。ベネファクター。米山功労者 (4)。

第 2720 地区



まずは現地に、の行動力

第 2720 地区

の だ さぶろう

野田三郎ガバナー
(熊本南 R C)

大分・熊本



私は、奥さまに次ぐ、野田三郎ファンだと自負しております。前向きで行動力があり、頭も良く、合理的。大事なところは常にフェイス to フェイス。会長の年度、クラブ創立 50 周年実行委員長の時、そしてもちろん今回のガバナーに就任が決まった時も、わざわざ私の会社に出向いてきてくれ、クラブ幹事、クラブ創立 50 周年副実行委員長、地区幹事を引き受けるよう頼まれました。今回は、私から立候補しようかと思っていましたが、迷っているうちに先に訪問を受けました。

新しい事業に取り組む時は、必ず現地に出向き、現地の人の話を直接聞いて判断する、というのが基本的なスタンス。熊本南 R C がタイで新規事業を始めた時はもちろんのこと、今回のガバナー就任に当たっては、スリランカまで出向き、R I 会長の K. R. ラビンドラン氏と面談してきたとのことです。

お酒はあまり飲みませんが、それでも最近は飲む機会に恵まれて、少しはしゃいだ姿がますます魅力的。

ガバナー方針はいたってシンプル。「ロータリー活動を通して、新たな気づきを、そして自己の成長へつなげよう」。30 年を超えるロータリー人生を経て、会社経営と家族、地域社会と関わってきた体験談は、本来、私たちがロータリークラブに入会した目的を今一度、明確に思い出させてくれる内容です。この一年間は、そんな野田三郎を、たくさんの方々にプレゼントします。

熊本南 R C 堀川貴史

職業分類ー火薬配布 1952 年 2 月 1 日生。(株)野田市兵衛商店代表取締役社長。83 年熊本南 R C 入会。ガバナー補佐。地区青少年交換委員。P H F。

第 2730 地区



太陽と向日葵

第 2730 地区

の なかげんゆう

野中玄雄ガバナー

(延岡東 R C)

宮崎・鹿児島



2016 年 1 月 26 日、わが延岡東 R C は創立 50 周年を迎えます。私たちは野中玄雄ガバナーとともに 50 周年をお祝いできることを大いに喜んでるところです。当クラブからガバナーを出すのは井上日出男氏に次いで 2 人目で、会員一同誇りに思う次第です。

野中ガバナーは、珍しいことに 3 代目のロータリアンです。氏の祖父が創立会員で、父上も会員でした。ですから氏はほとんど 50 年間、ロータリーの空気を吸って生きてきたということになります。

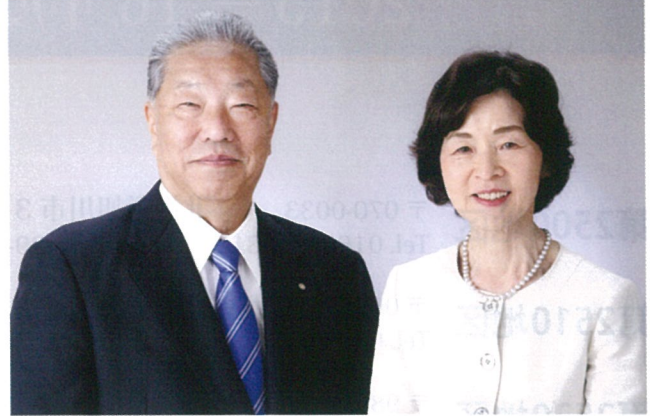
延岡を一望できる海拔 100 m ほどの今山の山頂に、日本一の弘法大師像がすっと立っています。それをお守りするのが今山大師寺で、野中ガバナーはその住職も務めています。玄雄住職の守り本尊は大日如来ですから、玄雄さんは太陽の恵みの伝道師と言えるでしょう。4 月には「お大師さん」の祭りが盛大に行われ、大日如来のご利益を求める 20 万人余の参詣者が押し寄せます。また彼は、刑務所の教誨師きょうかいしを務めるなど、社会でつまづいた人たちの矯正にも地道に尽力しています。世の中の暗がりにも満遍なく陽を当てようという玄雄さんの温かさが見える一面です。

野中ガバナーは大海を回遊するマグロのように、実によく動く人です。それも常に他人のためにです。その内をがっちり守っているのが鶴代夫人で、向日葵のような方です。玄雄太陽を視界に捉えて離さない鶴代向日葵というところでしょうか。野中玄雄、実に味の深い男です。

延岡東 R C 飯干喬啓

職業分類—仏教 1955 年 6 月 7 日生。天台宗善正寺住職。88 年延岡東 R C 入会。MPHF。ベネファクター。米山功労者(4)。

第 2740 地区



豪放磊落さの中に優しさ

第 2740 地区

お お た よしひさ

太田善久ガバナー

(唐津東 R C)

佐賀・長崎



1 月、アメリカ・サンディエゴで開かれた国際協議会。太田ガバナーの名札には「MANBOU」。本人の風貌から、海を悠々と泳ぐ「マンボウ」を思い浮かべた方も多かっただろう。いやいや、漢字で書くと「萬坊」。太田ガバナーが一代で築き上げた水産加工会社の社名である。

1983 年、玄界灘に臨む佐賀県唐津市呼子町に海中レストランを開き、客が減る冬場対策にイカを加工した「いかしゅうまい」を開発した。「ないものねだりじゃなく、あるものを磨き上げる」。唐津商工会議所会頭を務め、情熱と行動力で地域経済を引っ張ってきた。

第 2740 地区は佐賀、長崎両県の 57 クラブで構成され、唐津東 R C にとって、1993 - 94 年度の宮島傳兵衛ガバナーに続き、22 年ぶり 2 人目のガバナーである。宮島 P G が温厚篤実なら、太田ガバナーは豪放磊落ほうほうらいらく。多様な個性が集うクラブを象徴する。

ガバナー就任内定以来、あらためてロータリーの歴史と活動を学ぶ中で「機縁を感じた」と言う。それは R I が取り組む「ポリオ撲滅運動」である。実は自身が幼いころポリオを患い、左足が少し不自由だ。同級生から心ない言葉をかけられたこともある。そうした経験が、理不尽なことへの怒り、弱者への優しいまなざしにつながっている。

性格を知り尽くした夫人の和子さんに見守られ、「頼まれるのは男の本望だし、やるんだったら楽しみな」。いよいよフル稼働だ。

唐津東 R C 吉木正彦

職業分類—水産加工 1943 年 10 月 26 日生。(株)萬坊代表取締役会長。90 年唐津東 R C 入会。メジャードナー。米山功労者(1)。

2015 — 16 年度 ガバナー事務所

第2500地区	〒 070-0033 Tel. 0166-29-5310	北海道旭川市 3 条通 11 Fax. 0166-29-5320	グリーンコーポ三条 1 階 E-mail info@rid2500.jp
第2510地区	〒 060-0042 Tel. 011-207-2510	北海道札幌市中央区大通西 11-4 Fax. 011-207-2512	大通藤井ビル 7 階 E-mail rid2510@nifty.com
第2520地区	〒 980-0014 Tel. 022-224-0151	宮城県仙台市青葉区本町 1-1-8 Fax. 022-224-0152	第一日本オフィスビル 8 階 4 号室 E-mail ri2520-15-16@aroma.ocn.ne.jp
第2530地区	〒 963-8681 Tel. 024-954-6222	福島県郡山市喜久田町卸 1-1-1 Fax. 024-954-6223	南東北総合卸センター協同組合会館 1 階 E-mail d2530@abnet.or.jp
第2540地区	〒 010-0001 Tel. 018-827-5161	秋田県秋田市中通 1-3-5 Fax. 018-827-5162	秋田キャッスルホテル 103 E-mail rid2540g15-16@heart.ocn.ne.jp
第2550地区	〒 320-0826 Tel. 028-651-2550	栃木県宇都宮市西原町 142 Fax. 028-651-2551	宇都宮グランドホテル内 E-mail m2550@agate.plala.or.jp
第2560地区	〒 951-8053 Tel. 025-222-2561	新潟県新潟市中央区川端町 6-53 Fax. 025-222-2565	ホテルオークラ新潟 1 階 E-mail k.yamamoto@rid2560niigata.jp
第2570地区	〒 355-0028 Tel. 0493-21-2570	埼玉県東松山市箭弓町 2-5-14 Fax. 0493-21-2571	紫雲閣 3 階 E-mail d-office@mail.rid2570.gr.jp
第2770地区	〒 330-0063 Tel. 048-827-0022	埼玉県さいたま市浦和区高砂 1-2-1-116 Fax. 048-827-0011	エイペックスタワー東館 1 階 E-mail ri2770@ri2770.com
第2790地区	〒 260-0042 Tel. 043-307-2790	千葉県千葉市中央区椿森 3-1-1-301 Fax. 043-307-2791	E-mail 15-16gov@rid2790.jp
第2800地区	〒 992-0039 Tel. 0238-40-8913	山形県米沢市門東町 3-3-1 Fax. 0238-40-8914	米沢共立ビル 3 階 E-mail ri2800sa@ms5.omn.ne.jp
第2820地区	〒 301-0836 Tel. 0297-84-1711	茨城県龍ケ崎市寺後 3602 Fax. 0297-84-1603	E-mail 15-16@rid2820.jp
第2830地区	〒 030-0801 Tel. 017-757-8064	青森県青森市新町 1-6-18 Fax. 017-757-8074	青森国際ホテル 5 階 E-mail 2015office@rotary-aomori.org
第2840地区	〒 371-0855 Tel. 027-212-2840	群馬県前橋市問屋町 2-2 Fax. 027-212-2841	前橋問屋センター会館 1 階 E-mail ubukata@rid2840.jp
第2580地区	〒 104-0031 Tel. 03-3538-0211	東京都中央区京橋 2-11-8 Fax. 03-3538-0212	全医協連会館 1 階 E-mail office@rid2580.org
第2590地区	〒 231-0033 Tel. 045-650-2590	神奈川県横浜市中区長者町 4-9-1 Fax. 045-650-2591	Y S 関内ビル 3 階 E-mail rid2590@nifty.com
第2600地区	〒 390-0814 Tel. 0263-38-0800	長野県松本市本庄 1-3-10 Fax. 0263-38-0801	大同生命松本ビル 6 階 E-mail info@rid2600-m.jp

- 第2610地区** 〒 921-8161 石川県金沢市有松 5-8-28 (株)日本エルデアイ 3 階
Tel. 076-245-5575 Fax. 076-245-5576 E-mail yagyu15-16@rotary2610.jp
- 第2620地区** 〒 400-0024 山梨県甲府市北口 2-14-14 山梨文化会館東館
Tel. 055-252-2620 Fax. 055-252-2623 E-mail 15to16g.noguchi@ri2620.gr.jp
- 第2630地区** 〒 513-0809 三重県鈴鹿市西条 4-20 ギャラリーオカトモ 102 号室
Tel. 059-381-2630 Fax. 059-381-2631 E-mail 1516@rid2630.org
- 第2750地区** 〒 105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 3 階
Tel. 03-3436-2750 Fax. 03-5472-2750 E-mail d2750g@sage.ocn.ne.jp
- 第2760地区** 〒 460-0003 愛知県名古屋市中区錦 2-15-15 豊島ビル 3 階
Tel. 052-201-2760 Fax. 052-201-1670 E-mail governor15-16@rotary2760.org
- 第2780地区** 〒 251-0055 神奈川県藤沢市南藤沢 22-7-501 第一相澤ビル 5 階
Tel. 0466-25-8855 Fax. 0466-25-8866 E-mail g-office@d2780.rotary.bz
- 第2640地区** 〒 640-8281 和歌山県和歌山市湊通丁南 1-3-1
Tel. 073-433-6077 E-mail office@2640.jp
- 第2650地区** 〒 600-8216 京都府京都市下京区東塩小路町 614 新京都センタービル 5 階 520 号室
Tel. 075-343-2650 Fax. 075-343-2651 E-mail gov2015-16@rid2650.gr.jp
- 第2660地区** 〒 541-0052 大阪府大阪市中央区安土町 1-5-11 トヤマビル東館 6 階
Tel. 06-6264-2660 Fax. 06-6264-2661 E-mail gov@ri2660.gr.jp
- 第2670地区** 〒 770-0941 徳島県徳島市万代町 3-5-4 近藤ビル 4 階
Tel. 088-679-7331 Fax. 088-679-7332 E-mail gov@rid2670.jp
- 第2680地区** 〒 651-0087 兵庫県神戸市中央区御幸通 8-1-6 神戸国際会館 16 階
Tel. 078-221-1000 Fax. 078-221-1013 E-mail maruo2680@sage.ocn.ne.jp
- 第2690地区** 〒 700-0821 岡山県岡山市北区中山下 1-5-27 スカイパーキング 3 階
Tel. 086-201-2690 Fax. 086-231-9580 E-mail sato-2690@ray.ocn.ne.jp
- 第2700地区** 〒 812-0011 福岡県福岡市博多区博多駅前 2-1-1 福岡朝日ビル 5 階
Tel. 092-481-2650 Fax. 092-481-2651 E-mail ri2700go@rid27.jp
- 第2710地区** 〒 732-0822 広島県広島市南区松原町 1-5 ホテルグランヴィア広島 6 階
Tel. 082-506-0055 Fax. 082-263-2323 E-mail info@ri2710.com
- 第2720地区** 〒 860-0808 熊本県熊本市中央区手取本町 11-1 銀染コア地下 1 階
Tel. 096-312-2720 Fax. 096-355-2720 E-mail ri2720gof@eos.ocn.ne.jp
- 第2730地区** 〒 882-0855 宮崎県延岡市卸本町 12-9 延岡卸商業センター内
Tel. 0982-31-1423 Fax. 0982-34-3096 E-mail nonaka-g@ma.wainet.ne.jp
- 第2740地区** 〒 847-0012 佐賀県唐津市大名小路 1-54 唐津商工会館 5 階 503 号室
Tel. 0955-72-5375 Fax. 0955-72-5376 E-mail ri2740ota@eagle.ocn.ne.jp



世界に役立つ仕事を

2014 - 16 年度国際ロータリー理事 杉谷 卓紀 (玉名 R C)

昨年度一年間にわたり、懇切丁寧にご指導いただきました北清治直前国際ロータリー (R I) 理事に心から御礼申し上げます。これからも、国際ロータリー発展のため大いに手腕を振るっていただきますことを期待致しております。

誠心誠意、R I 理事の役割を務めます

今年度は、第 1、第 2、そして第 3 ゾーンの日本から選出された R I 理事は 1 人になりますので、理事としての責任と義務の重大さにあらためて緊張しております。ご承知のように、R I 理事会は議長であります R I 会長と R I 会長エレクトを含め、19 人のメンバーで構成されておりますから、日本の理事が 2 人の年と 1 人の年では、日本の存在感が大きく違ってまいります。

R I 理事会は、「R I の定款と細則に従って組織の方針を定めること」「事務総長による方針実施を評価すること」「R I 定款、R I 細則 (中略) の権限を行使すること」によって R I の業務を指示、管理します。また、R I 理事会は、R I の業務と資金について、監督・管理の責任を負い、「ロータリーの本来の目的を維持し、(中略) 組織に長期的な有益をもたらすのに必要なあらゆることを行う義務を負うものとする」(『2013 年手続要覧』から抜粋)。以上のような、責任と義務を肝に銘じ、誠心誠意、理事の役割を果たしてまいります。

コーディネーターの「日本チーム」

2015 - 16 年度は、K. R. “ラビ” ラビンドラン R I 会長のテーマ「世界へのプレゼントになろう」のもと、会長の趣旨をしっかり受け止め、計画を立て、その成果は測定し、実績を検証できることが期待されています。そのために、R I のコーディネーターを戦略計画に統一した「日本チーム」をつくり上げ、ガバナーの要請に応じて地区やクラブの活性化のために応援に出掛ける手筈を整えております。

また、今年度は 2016 年 4 月 11 ~ 15 日にアメリカ・

シカゴにて規定審議会が開催されます。地区の代表議員の皆さまは、研修を完了する必要がありますのでご留意ください。

私は R I テーマの冒頭を読み始めるや、止めどなく涙が出てまいりました。今まで入院などしたことがない小生は、青天の霹靂とでもいうべき病魔に侵され、余儀なく療養しておりました。テーマの冒頭に「私たちの人生にはいつか終わりが訪れます。しかも、終わりは思ったより早く来るものです。この限られた人生をどのように過ごしたらいいのでしょうか。」とあります。あらためまして、私にできる何かを世界にプレゼントすることで、誰かの人生に、そして世界に少しでも役に立つ仕事をしたいと決意しました。

日本のロータリー 100 周年に向けて

日本のロータリーは、第 2 ステージの黎明期を迎えました。2020 年、日本のロータリーは 100 周年を迎えます。既にロータリー日本 100 年史編纂委員会は活動しております。日本のロータリーの史実を後世に残すことは、大変大事なことであります。もう一つ重要なことは、新世紀に向けて日本のロータリーのビジョン策定や組織の効率化などで、100 周年に向けての組織を考える必要性に鑑み、100 周年委員会を発足させました。

「世界へのプレゼントになろう」の R I テーマのもと、自らを燈明としてがんばってまいります。皆さまのご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

第 2720 地区 (大分県・熊本県) 2007 - 08 年度・2008 - 09 年度ガバナー



世界へのプレゼントになろう



米山から構築される世界平和を目指して —— 米山奨学生・学友との交流から ——

公益財団法人ロータリー米山記念奨学会 理事長 小沢 一彦（横須賀RC）

東京ロータリークラブが奨学事業の構想を立て、1954年にタイからソムチャードさんを留学生として迎えたのが米山記念奨学事業の始まりです。67年には日本全国のロータリアンのご支援のもと、財団法人ロータリー米山記念奨学会として法人格を得ました。そして、2012年には内閣府から公益財団法人として認定を受け、更なる基盤を固めました。これらはひとえに、日本全国の皆さまからのご理解とご支援の賜物であります。

学友の活躍を推奨しサポートする

米山記念奨学事業の特色は、世話クラブとカウンセラー制度です。日本のロータリーの創始者・米山梅吉氏の偉業をたたえてこの事業をスタートするにあたり、最も大事にしたのは、二度と戦争の悲劇を繰り返さないためにアジア諸国から留学生を迎え入れ、平和日本を伝えたいという悲願でした。この考えは現在も米山記念奨学事業の根幹であり、普遍的なものであります。

2015学年度を含め、これまでに123の国と地域から1万8,648人にのぼる外国人留学生を支援しています。彼らは、米山記念奨学事業の長年の成果であり、私たちの大切な資産です。今後は、学友が母国の発展に寄与し、日本との懸け橋になるようご指導いただくとともに、さまざまなご支援をお願いしたいと思います。

そのためにも、現在6つの国と地域にある海外の米山学友会をさらに増やし、学友たちが日本と母国、両国の発展と相互理解のために活躍していくこと、それこそ

が、米山梅吉氏の求めた世界の平和につながっていくと私は確信しております。

ソウル国際大会で学友らと交流を

2013 - 14年度の国際ロータリー理事会において、米山学友がロータリー学友として承認されました。これにより、例えば、国際大会にはローターアクターと同額の登録料で参加できるなど、より一層、ロータリーファミリーの一員としてのつながりが期待されます。

来年5月29日～6月1日、国際大会が日本から最も近い国・韓国のソウルで開催される予定です。私はこの国際大会の共同委員長でもありますので、ぜひ多くの日本の方々に参加していただきたいと思っております。

世界各地からのロータリアンと出会い、友情と国際交流を深めていただく機会です。米山奨学生・学友も1,000人の参加を目標としており、彼らとのさらなる人的交流、経済・情報交流を通じ、実り多いチャンスとなるでしょう。皆さまには4日間を通じて、可能な限りロータリーの醍醐味を堪能していただきたいと思っています。

なお、今年度からロータリーの特別月間が変更されましたが、米山月間は従来通り10月で変更はございません。10月には米山に焦点を当てた例会や活動を企画し、理解を深めてくださいますよう、お願い申し上げます。

2007 - 09年度国際ロータリー理事
第2780地区（神奈川県）2000 - 01年度ガバナー

第2代よねやま親善大使が決定！

「よねやま親善大使」は、日本全国のロータリーの地区やクラブからの要請に応じ、地区大会やセミナー、例会に参加し、当奨学事業の意義や感謝を伝える活動をしています。第2代よねやま親善大使には40人の学友・奨学生から応募があり、厳正な選考の結果、スチッタ・グナセカラさん（スリランカ／別府RC）、于咏さん（中国／名古屋中RC）、金福漢さん（韓国／大宮北RC）の3人に決定。6月2日、全国の米山理事が見守る中、委嘱状が授与されました。任期は2015年7月から2年間です。なお、初代親善大使・楊小平さん（中国／東広島21RC）には、任期を1年間延長して活動していただきます。4人の親善大使をどうぞよろしくお願いいたします。



新しく親善大使となった（左から）スチッタさん、于さん、金さんと、初代親善大使の楊さん

Please Visit to Your Rotary Library あなたのロータリー文庫をお訪ねください

ロータリー文庫運営委員会 委員長 中村 博亘（柏西RC）



最近、ロータリアンの間で、ロータリーの歴史や情報の研修、研究が盛んに行われていると聞いております。先日、私が参加した地区のロータリー研究会でも参加者の中からロータリーに関する文献や資料を手に入れることが難しいとの意見が出ておりました。ロータリー文庫の存在をご存じない会員の方が多いと痛感した次第です。このようなときこそ「あなたのロータリー文庫」をお訪ねください。

収蔵する文献資料は2万4,000点以上

ロータリー文庫は、1970年、日本最初のロータリークラブである東京ロータリークラブ創立50周年を記念し、その事業の一環として『ロータリー日本五十年史』を編集することが決定され、この時収集された貴重な資料の保存と、さらに新しい資料を集めてロータリーを勉強してもらうための材料として役立たせるために設置されました。最初のころは「ロータリー資料室」と呼ばれていましたが、1973年9月から「ロータリー文庫」に改称されました。現在収蔵されている文献資料は2万4,000点以上になります。収蔵されている国内外の文献は皆さまが検索しやすいように、それぞれのジャンルに分類され『資料目録』として、各クラブに配布しております。また、各地区の『ガバナー月信』には、「ロータリー文庫通信」の掲載をお願いしております。「文庫通信」には、各地区の地区大会の講演や、皆さまに読んでいただきたいような文献、資料を紹介しております。ぜひご活用ください。

ホームページのアクセス数は年間17万件近く

ロータリー文庫運営委員会の運営は、各地区から選ばれた、9人の運営委員と2人の監査委員、数人の顧問の方々によって行われております。ここ数年は資料の老朽化を防ぎ、皆さまの便宜を図ることを目的に資料のデジタル化に力を入れるとともに、インターネット上にホームページを開設し、いつでも新しい情報がダウンロードできるように努めております。1999年の開設以来、現在ではホームページへのアクセス件数は年間17万件近く、年々増加の傾向にあります。資料の検索や問い合わせ、コピーの注文には常勤の職員がお手伝いをしますからご利用ください。また、会計面では、真下和男特別委員（第2570地区パストガバナー）のアドバイスを受け、皆さまからの年間300円の協力金の使途をクリアにお伝えできるように、新しい会計ソフトを導入し、2か月ごとに試算表に目を通しております。

2020年、日本のロータリーは創立100周年を迎えます。現在、ロータリーの友事務所を中心に『ロータリー日本100年史』の刊行が企画されておりますが、ロータリー文庫運営委員会からも100年史編纂委員会に委員として参加しております。

最後になりましたが、ロータリー文庫では、資料の充実を図るため、ロータリー内外の個人の著作物、クラブや地区発行のものを新旧を問わず探しております。寄贈いただき、文庫に保存させていただければ幸いです。

第2790地区（千葉県）2009-10年度ガバナー

ようこそロータリー文庫へ
Japan Rotary Clubs Library

ロータリー文庫通信
ロータリー文庫の資料のついで、毎月資料を整理して発信しています。
[詳細はこちらへ](#)

ロータリー文庫検索
2万点余りある資料をインターネットで検索することが出来ます。
[詳細はこちらへ](#)

ロータリー文庫について
文庫について、利用方法、運営委員会から。
[詳細はこちらへ](#)

お知らせ！

<運営委員会から>
ロータリー文庫に関する文庫のデジタル化について

<ロータリー文庫通信>
ロータリー文庫通信11号 2015年5月 最近のロータリー情報

書名	著者/出版社	発行年	頁	備
ロータリーの目的と人生哲学	上野 博 D 2580 京都市分区分区イン ターシティ・ミーティング報告書	2015	2P	並
日本の職業奉仕の歴史にある思考 ロータリー	海軍 周樹 D 2510 月信	2015	1P	並
二重塔の心	- D 2660	2015	7P	並
職業奉仕（ロータリー）の心と実践的計画	渡辺 行政	2010	25P	並
職業奉仕への私の思い、ロータリーは人づくり	本田 博己	2014	24P	並

ホームページをご活用ください

ロータリー文庫では、日本全国のロータリアンの皆さまに向けてホームページを開設しており、2万点余りある資料をインターネットで検索することができます。ロータリーに関する戦前からの貴重な文献資料をデータベース化し、いつでも新しい情報がダウンロードできるように努めています。また、利用方法についてのCDを制作しています。詳しくはロータリー文庫までお問い合わせください。

ロータリー文庫
公式ホームページ <http://www.rotary-bunko.gr.jp>
〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 3階
電話 03-3433-6456 ファクス 03-3459-7506



第 13 回 日韓親善会議へのお誘い ～更なる交流と親睦

第13回日韓親善会議実行委員長 市川伊三夫（東京銀座RC）

去る5月15日、ソウルで開催された第3650地区の地区大会では韓国の旧友にたくさん会うことができました。そして韓国の多くの人々から「9月4日を楽しみにしている」と言われ、うれしくなると同時に、韓国の人々を受け入れるには、日本側が多くの人数でお迎えし、さらに温かい「おもてなしの心」をどう表現するかと、あらためて責任の重さを感じさせられました。

日韓両国の関係は、少しずつ良い方向に向かっているように思われます。今こそロータリーは友愛の精神を発揮し、より仲良く、より未来指向で良い関係を構築すべきです。ロータリーはいつでも時代の先を歩み続けなければなりません。日韓両国が一枚岩のように仲良くなったらと、一緒に想像してみようではありませんか。アジアの中で、世界の中での存在感は非常に大きくなります。欧州を見ても、かつて何世紀もいがみ合った国々が、過去を忘れたように団結しているではありませんか。日韓両国の将来の繁栄は、共に手を携えた時に最大の力を発揮するのです。どうか日韓修好50年にふさわしい、良い大会になるようご協力ください。

先日、今会議の講演者である京都大学総長・山極寿一氏にお会いしましたが、とても素晴らしい人です。皆さんも積極的に質問をしてください。先生は喜んで回答してくださるでしょう。また「友愛の広場」を充実させ、より多くの姉妹クラブ、協同の奉仕活動・同好会の親密化を図ります。そして、来年5月の国際ロータリー（RI）国際大会には、日本から大挙してソウルを訪れるようにしましょう。多くのご参加をお願いします。

◎ 第13回ロータリー日韓親善会議 2015

日 時 2015年9月4日 13:00～

場 所 グランドプリンスホテル新高輪「飛天の間」
（東京都港区高輪3-13-1）

登録料 1万5,000円（晚餐会含む）

各地区ガバナー事務所を通して、7月20日までに申し込みください。

◎ 当日プログラム（案）

本会議

13:00 登録開始

14:00 オープニング

14:20 両国旗入場 両国歌斉唱

14:30 開会点鐘——あいさつ

15:00 日韓親善会議の歴史

15:30 基調講演「ゴリラから見た人類の起源（仮）」

京都大学総長・山極寿一氏

16:30 特別講演（依頼中）

17:30 2016年ソウル国際大会に向けて

2016年ソウル国際大会共同委員長・小沢一彦氏

18:00 閉会点鐘

18:30 晚餐会開始

2013-15年度RI理事 北 清治

2014-16年度RI理事 杉谷 卓紀

日韓親善委員会委員長・元RI理事 渡辺 好政



日韓親善委員会事務局

（第2750地区ガバナー事務所内）

事務局長 松下 昌夫

電話 03-3436-2750

ファクス 03-5472-2750

申請者募集

クラブや地区の枠を超え、国際レベルでロータリーに貢献したいとお考えですか？ 国際ロータリー（R I）では、世界各地のロータリアンで構成される 25 の委員会が、ロータリーのリーダーとともに組織の効率向上と戦略計画を推進しています。

R I では、2016-17 年度の以下の委員会の候補者を探しています。ほとんどの委員会は、少なくとも年に 1 度、会合を開くことが義務づけられており、E メールやウェビナーなどの方法で随時連絡を取り合います。また、

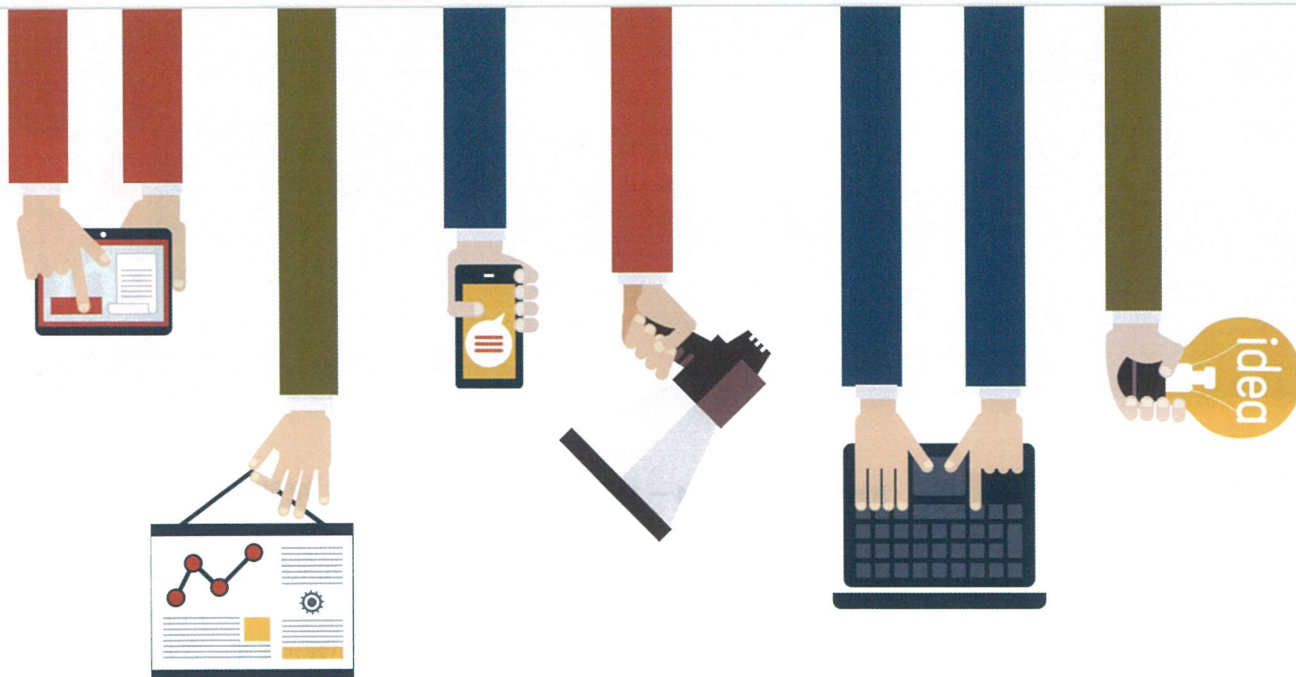
ほとんどの委員会の会合と連絡は英語で行われます。

委員を務めることに関心のある方は、www.tinyurl.com/RI-Committee-Application から申請ください。

申請者は R I のウェブサイトの My ROTARY (www.rotary.org/myrotary/ja) に登録し、My ROTARY のプロフィールのページに現在の連絡先が入力されている必要があります。

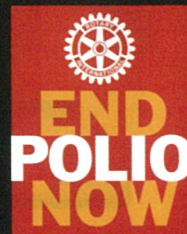
申請の締め切り日は **2015 年 8 月 20 日**です。

委員会	役割	条件	任期・会合
コミュニケーション委員会	主な対象者に向けたコミュニケーションについて R I 理事会に助言する。	コミュニケーション関連分野における職歴と経験がある人。	任期 3 年。アメリカ・エバンストンで年に 1 回会合。
定款細則委員会	組織規定と立法手続き（規定審議会を含む）について R I 理事会に助言する。	法律または立法の分野における経験があり、審議会の経験者であることが望ましい。	任期 3 年。エバンストンで少なくとも年に 1 回会合。シカゴで開かれる規定審議会に 1 回出席。
地区編成委員会	新地区や地区境界線の変更について提言する。	地域に関する幅広い知識がある人。R I 理事経験者であり、地域でリーダーとして尊敬されている人。	任期 3 年。
選挙審査委員会	R I 役員選挙に関する異議申し立てや争いを審査する。	R I 細則の内容に詳しいパストガバナー。	任期 3 年。
財務委員会	ロータリーの財務（予算、投資方針、持続可能性の対策など）について R I 理事会に助言する。	財務の関連分野における経験のある人。非営利分野での経験者が望ましい。	任期 3 年。エバンストンで年に 2 回会合。
国際大会委員会	国際大会の計画、プログラム立案、マーケティングを監督する。	複数の国際大会への出席経験者。委員長は R I 国際大会の計画に携わったことのある元 R I 理事でなければならない。	担当する国際大会が終了するまで任期を務める。大会開催都市において 1 回会合。



委員会	役割	条件	任期・会合
運営審査委員会	R I 運営の効果と効率を審査する。	財務管理またはリーダー育成の分野における経験のある人。元 R I 会長および現 R I 理事と財団管理委員は委員となる資格がない。	任期 6 年。エバンストンで年に 2 回会合。
ローターアクト・インターアクト委員会	インターアクトとローターアクトについて R I 理事会に助言する。ロータリーと青少年プログラムとの間の協力と指導を推進する。ローターアクト大会前会議のプログラムを立案する。	ロータリアン：青少年と協力した経験のある人。メンター／ローターアクトかインターアクトのアドバイザー／地区委員長として経験のある人。青少年プログラムの学友は選考において有利とされる。 ローターアクター：クラブ、地区、国際レベルのリーダー。地区ローターアクト代表、またはプロジェクトの企画経験者やローターアクト大会前会議の出席経験者は選考において有利とされる。年齢制限が適用される場合もある。	ロータリアン：任期 3 年。エバンストンで年に 1 回会合。 ローターアクター：任期 1 年。エバンストンで年に 1 回会合。
戦略計画委員会	ロータリーの戦略計画およびそれに関連する対策について審査する。そのほかの長期的な重要事項についてリーダーに助言する。	戦略の立案と監督において 10 年以上の経験がある人。R I と財団のプログラムと奉仕に詳しい人。	任期 6 年。エバンストンで年に 1 回会合。

あと少し — ポリオ撲滅のために



初めての募金活動

宮崎県西部分区 2014 - 15 年度ガバナー補佐 東 篤徳

4月12日、都城ぼんち市にてポリオ撲滅街頭募金を実施しました。ロータリーデーとして、都城ロータリークラブ(RC)、都城北RC、都城西RC、都城中央RCの会員20人で実施し、総額6万2,603円の浄財が集まりました。

なにせ募金活動は全員初めてのため、どのようにしてアピールすればよいのか手探りでスタート、ぎこちなさが目立ちます。都城西RCの会長が「ありがとうロータ

リー」の音源を確保、元気が出てきます。そのうち誰かが「ロータリークラブです。ポリオ撲滅にご協力をお願いします」。大きな声が響きます。さらに声が続きます。何人かの声が重なり、全体のテンションが上がったその時、最初の募金が募金箱に入りました。高校生からです。すかさず「ご協力をいただきました。ありがとうございました」の聲が飛びます。

今まで列の後方で構えていた会員も前へ前へと進んできます。さらに募金が入ります。ありがたい、実にありがたい状況が続きます。

楽しい楽しい、最高のロータリーデーとなりました。何物にも替えがたい、感謝と感動を覚えました。今回のイベントを結構軽く考えていた自分が恥ずかしい気持ちにもなりました。

たまには汗を流し、協力して実働を体験すると、これまでとは違うコミュニケーションが展開されることを実感した事業でした。募金を頂戴した方々と参加した会員に感謝します。

(第2730地区 宮崎県)



ポリオ撲滅募金運動

根室西ロータリークラブ

4月11日、第2500地区第8分区のインターシティミーティング(IM)の開催に合わせ、当クラブ第2回のロータリーデーを開催し、その一環としてポリオ撲滅募金運動を行いました。

クラブのポリオプラス委員会が中心となり、会場受付付近に「ポリオ撲滅運動」と記した看板、募金箱、ポリオの現況や症状などのパネル十数枚を設置し、ロータリアンや多くの一般市民の方々に理解を訴えました。当クラブの会員でもある第8分区の山本哲弘ガバナー補佐(当時)は、地区のポリオ委員長でもあり、ポリオ撲滅に対する取り組みに重点を置き、地域の方々にポリオの現況を伝えポリオ撲滅に少しでも協力したいとの思いか

ら、この活動を実施することになりました。協力いただきました方々に感謝申し上げます。

(第2500地区 北海道)



子どもたちと楽しみながら

三次中央RC 2014 - 15 年度広報委員 安藤 仁

5月10日、創立25周年を迎えた三次中央ロータリークラブを広く市民に知ってもらうため、ロータリーデーを開催。前日の雨がうそのように晴れわたり、三次ワイナリー、奥田元宋・小由女美術館に隣接した「みよしあそびの王国」入り口を会場にし最高の時を過ごしました。集まったチビッコと楽しくゲームをしながら、保護者にロータリー活動を紹介、ポリオ撲滅募金活動では2万273円が集まりました。第2690地区の松本祐二ガバナー（当時）からいただいた幟が初夏の風ではためき、ロータリーを力強くアピールしました。

近くの三次きんさいスタジアム外野遊歩道では、桜オーナーでつくる「my さくらの会」メンバーと一緒に草取りや施肥で

桜並木の手入れに汗を流しました。植樹後6年が過ぎ、たくさんの桜の花で市民に喜ばれる所になってきました。多くの会員の参加で、ロータリー活動をアピールでき、充実した一日でした。（第2710地区 広島県）



チャリティーコンサート

いわき勿来RC 鈴木修一郎

2014年11月22日、いわき市文化センターにおいて、シンガーソングライター・菊池章夫さんのコンサートを開催しました。

菊池さんにはロータリーのポリオ撲滅活動に理解いただき、昨年5月から福島県内でミニコンサートを開く際には募金活動を行ってもらっています。今回は当日までに協力してくださった募金の贈呈式も行われ、渡邊公平パストガバナー（PG）夫妻が登壇し、募金（8万9円）を受け取りました。

渡邊PGと菊池さんとの出会いは、いわき常磐ロータリークラブの創立50周年記念のミニコンサートでした。渡邊PGは自身がガバナーを務めた2013 - 14年度、真の地球の平和を次世代へつなぐことを願い、和顔愛語を絶やすことなくロータリー理念を実践（きょうこう）しようとの願いを込め、「未来の子どもたちの輝く笑顔のために……」を標語に掲げました。その標語への思いを歌にできないかと菊池さんに持ちかけたところ、快く引き受けてくださったそうです。

この標語をテーマ曲とするCDアルバムが、昨年4月13日にリリースされ、以来、この曲によって各地で

ミニコンサートを開き、ポリオ撲滅の支援活動をしていただいています。そこで集まったお金は、今年11月21日にいわき市で開催予定のコンサートにおいて、贈呈して下さることになっています。

なお、今回の菊池さんからの募金は、その後、渡邊PGから2014 - 15年度の諸橋義隆いわき分区分ガバナー補佐を通じ、野崎潔ガバナー（当時）に手渡され、ガバナー事務所からロータリー財団に寄付されました。

（第2530地区 福島県）



ロータリーデー

熱気球、無限の大空に

秦野中RC 松邨 賀太

「ワイわーい」「飛んだ飛んだ」と駆ける子どもたち。3月15日、待ちに待ったその日は来た。秦野市内にある島津製作所のグラウンドは興奮に包まれた。

招待を受けた知的障がい児の皆さん、5～6人ずつが、直径20mは超える大熱気球のゴンドラに乗り、上空18mの搭乗体験を楽しんだ。

風速5mで搭乗中止という厳しい飛行条件、怪しい空模様の中、なんと、搭乗開始の午前9時、日も差し始め、無風という奇跡が起き、招待した総勢70人全員が無窮の大空から故郷の山河の眺望を満喫した。地上で見送る保護者の掛け声が辺りに響き、その横顔を春の日差しが照らし出した。

一年の風雪に耐えたこの企画は、当日、古谷義幸秦野市長、渡辺治夫ガバナー、市障害福祉課長らの激励もいただき、なんとか無事終了することができた。

この企画は災害防止体験として、秦野市消防本部にも協力を得て、煙体験、消火体験なども盛り込み、さらに会員が個々の役割分担を果たし、昼食では一緒に触れ合

いを楽しんだ。

「熱気球に乗ることは生涯の思い出になるでしょう」との招待先役員の言葉を頼りに成し遂げたのが実情。

後日、神奈川新聞、読売新聞、タウンニュースにいずれも熱気球の写真とともに記事が掲載された。こうしたことで、ロータリーの社会的存在が増していくことを信じて、さらなる挑戦に励みたいと、会員一同決意した。

(第2780地区 神奈川県)



いじめ予防を考える

桐生西RC 2014～15年度クラブ会報・雑誌担当 鳥嶋 隆一

桐生西ロータリークラブ(RC)と桐生赤城RC協同のロータリーデー講演会「いじめ予防を考える」を、3月20日午後4時から約2時間にわたり開催しました。

「いじめ」は今、社会的に大きな問題となっており、最近ではさまざまなタイプの子どもたちが現れ、従来のやり方だけでは対応が難しくなっているとされています。

そこで、群馬大学医学部附属病院小児科の岡田恭典先生に紹介いただき、(公社)子ども発達科学研究所主席研究員ならびに浜松医科大学非常勤講師の和久田学先

生を講師に招いて、最先端の研究成果や情報に基づいた対処方法をお聞かせいただきました。

和久田先生は、小児発達学博士号を取得し、特別支援教育、不適応、虐待、いじめなどに関する活動を行っていらっしゃいます。

いじめはニートや引きこもりの一因になり、自立できずに高齢化していけば、社会の大きな負担となる恐れがあります。

いじめを予防するには、できるだけ早期の介入が有効であり、傍観者を物言わぬ多数派から思いやりある集団に変える必要があること。また、学校風土を良好にする必要があるなど、多くを学ぶことができました。

この講演会を開催するにあたり、地元教育委員会やPTA連合会、医師会など10団体にご後援いただき、約150人の一般市民が来場しました。

アンケート調査を行った結果、「とてもわかりやすく勉強になった」、「このような機会をまた設けてもらいたい」など、たくさん感想をいただき好評でした。

このロータリーデーは、桐生西RC第2,100回例会記念事業、桐生西ローターアクトクラブ創立25周年記念事業にも位置づけて企画しました。

(第2840地区 群馬県)



元気いっぱい「ふれあいフレンドフェスティバル」開催

東京八王子北RC ふれあいフレンドフェスティバル広報担当 田中 隆

3月7日、八王子市総合体育館を舞台に「ふれあいフレンドフェスティバル～みんなで楽しく友達になろう～」を開催しました。

このイベントはクラブ創立20周年記念事業の一環で、障がいのある方々と出演者が一緒に楽しめることを目指すとともに、八王子市内にある就労支援施設などの商品PR、自立支援のお手伝いを目的とし、ロータリーデーとして企画しました。

八王子市には障がいのある人たちが日中通う施設が70か所以上あります。イベント会場では、それらの施設で作られたお菓子や雑貨の展示即売コーナーを設置。来場した市民の皆さまにさまざまな施設の商品を見て、知っていただく良い機会になりました。

第1部では、日ごろなかなか触れ合うことのできない障がい者団体の方々と一緒にラジオ体操で体を慣らした後、往年のダンスミュージックに合わせてリズムダンス。ロータリアンのダンスは介護の予防運動のような動きで、会員同士でお互いが笑顔に。ノーマライゼーショ



ンを長年掲げて奉仕活動を続けてきたクラブらしい企画となり、すてきな笑顔が広がりました。

第2部は入場無料とし、一般市民に公開。素晴らしい吹奏楽演奏とマーチング、小学生による一糸乱れぬ「集団行動」、そして笑顔あふれる元気なチアリーディングが行われ、惜しみない拍手の中、盛会のうちに終了しました。無事故の開催となり、会員と関係者の皆さまに感謝申し上げます。
(第2750地区 東京都)

野村謙二郎氏トークショー&カープうどん販売

広島西南RC 根石 英行

3月21日、ロータリーデーを開催。広島東洋カープの野村謙二郎前監督を招いて、1時間のトークショーを行いました。シーズン直前のカープの戦力分析や指導者の目で見えた個々の選手の情報などについて、そこでしか聞けない裏話を300人近いお客さまと一緒に聞くことができました。

今年は大リーグから帰ってきた黒田博樹投手をはじめとして戦力が充実し、広島ではカープの応援に一層熱が入っています。地元の象徴であるカープの話題をきっかけに、ロータリークラブの認知度を向上させ、当クラブの活動を市民の皆さまに知っていただく場になればと思い企画しました。

会場の入り口には、ロータリーのポリオプラスの活動や当クラブの奉仕活動をポスターや写真で掲示。ステージ上でも映像で紹介し、参加者全員にパンフレットを配布することができました。

併せて特設会場では、マツダスタジアムでしか

売っていない人気メニューのカープうどんを、当クラブ林本正継会長（当時）の協力により、500食を限定販売し、その売り上げの中から10万円をポリオプラス基金に寄付することができました。市民の皆さんからは、「ロータリークラブの活動について初めて知った」「ロータリークラブの活動を理解できた」など声をいただき、有意義なイベントになりました。
(第2710地区 広島県)



ロータリーデー

かぞく川柳

2014 - 15 年度美濃加茂 R C 会長 三輪 哲哉

美濃加茂ロータリークラブ (R C)、可児、可茂、加茂東 R C の可茂地区の 4 クラブ協同の初めての試みで、「合同ロータリーデー」として、学校の春休みに当たる 3 月 21 ~ 29 日、市内のショッピングセンターに、小学生対象の「かぞく川柳」を展示しました。青少年育成事業の一環と位置づけ、各クラブの会長・幹事が一致団結して、年度当初から準備を進めてきたものです。

可茂教育委員会管内の小学生が対象で、4 クラブの会



員が分担して各市町村の教育長と小学校長へ説明に行きました。42 校すべてを回り、地元メディアにも募集要項を掲載してもらい広報することができました。作品の受け付けは、美濃加茂ロータリークラブ事務局が窓口となり、ホームページからも受け付けて 1,750 句の家族・小学生からの応募がありました。

「親の後ろ姿を見て子は育つ」「子は親を映す鏡」「子は鎧」と昔から語り継がれてきていますが、親子の絆が薄らいだ現在、親子の触れ合いを確かなものにするためにも、今回の企画は大変良かったと思います。「毎年開催してほしい」の声もいただきました。最終日には、家族も授賞式に出席、ガバナー補佐ならびに 4 クラブの会長から表彰状と記念品を授与しました。第一席は、

おばあちゃんの しわの数だけ 知恵がある

白川小学校 5 年生 芹 楠

会場には「ポリオ撲滅」のパネルも展示しましたが、それを見てポリオの現状を質問する子もいて、ポリオ撲滅活動についても知ってもらうことができました。

(第 2630 地区 岐阜県)

盲導犬の普及を支援

松戸東ロータリークラブ

千葉県内の盲導犬実働数は 2013 年 3 月末で 35 頭、松戸市内ではわずか 2 頭と、盲導犬の普及が進んでいません。そこで、松戸東ロータリークラブでは、盲導犬普及のための啓蒙活動として、チャリティーイベントを開催し、その募金を盲導犬普及の資金として (公財) アイメイト協会などに寄付することにしました。

イベント当日の 3 月 8 日は、残念ながら小雨が降り市立和名ヶ谷中学校吹奏楽部の演奏は中止となりました



が、伊勢丹松戸店前広場において、式典、盲導犬のデモンストレーションと体験歩行を行い、飲食店を経営する会員手作りの豚汁を無料で配布し、買い物に来られた一般の方々に盲導犬の普及を訴えました。午後になって徐々に天気も回復し、募金額は目標額を上回る結果となりました。

体験歩行や実際の盲導犬を見て関心を持ってくださった方も多く、また、たくさん募金をしていただき、皆さんの温かい心に触れることもできました。何よりも、クラブ会員全員で事業を行ったことで、気持ちが一つになり、親睦がより深まったと感じました。

イベントはロータリーデーとして開催し、地区から借りた「ロータリーデー」の旗 20 本を立て、会員は全員ロータリーのロゴの入った水色のジャンパーを着用し、地元ケーブルテレビのニュースでも放映されました。

(第 2790 地区 千葉県)

いっしょに近松さんを学ぼう 下坂部小学校 浄瑠璃クラブの活動と尼崎の文化・近松を学ぶ

尼崎東RC 石本 一也

小学生による地域伝統文化の継承を支援するため、ロータリー財団地区補助金を活用し、尼崎グループ6クラブの協力により、備品の寄付とそれを用いた発表会を実施しました。

昨年9月10日の尼崎東ロータリークラブ例会において、尼崎市立下坂部小学校長の今村七美先生をお招きし、「地域に息づく近松門左衛門・下坂部小学校浄瑠璃クラブの活動を通して」と題し卓話していただきました。先生は、学校教育の現状、浄瑠璃クラブの活動、そして教育課程の一部に盛り込まれている「近松教育」の内容について、話してくださいました。

11月27日、尼崎市立下坂部小学校にて尼崎グループ6クラブから浄瑠璃に使われる三味線、衣装、毛氈、座布団、金屏風を寄付。当日は6クラブすべての会長・幹事がそろい、全校生徒の前で尼崎グループのガバナー補佐から目録を贈呈しました。

本年3月7日、本プロジェクトの集大成「ロータリーデー いっしょに近松さんを学ぼう 下坂部小学校 浄瑠璃クラブの活動と尼崎の文化・近松を学ぶ」

を尼崎市中小企業センターにて開催。当日は浄瑠璃クラブの子どもたちが真新しい衣装をまとい、寿式三番叟の舞を披露してくれました。続いて近松音頭の演技、「浄瑠璃クラブのひみつ」の上映。そして会場の皆さまと一緒に近松学習、近松クイズで、会場は盛り上がり、楽しく学ぶことができました。

当日は約200人が来場。この発表会が地域伝統文化継承の一役を担い、子どもたちの自尊感情が育ち、地域に誇りを持ち成長し、未来のロータリアンとして活躍してくれることを願います。 (第2680地区 兵庫県)



少年サッカー大会開催

やまとまほろばロータリークラブ

昨年5月に国際ロータリー加盟認証を受けたやまとまほろばロータリークラブ(RC)は、4月29日をロータリーデーと定め、社会奉仕、青少年奉仕委員会の連携で小学生対象「第1回やまとまほろばRC会長杯少

年サッカー大会」を開催した。当日は、奈良県下RCの所在市町から代表の12チーム、小学6年生以下の少年・少女選手や指導者および応援の家族約300人が奈良県フットボールセンターに集合、うららかな春の一日、随所で熱戦を展開し、さわやかな交流を楽しんだ。

冒頭、澤西正会長(当時)が「鍛錬の成果を発揮してください。ロータリーは、地元社会の健康・健全な発展に貢献します」とあいさつ。試合は、桜井市サッカー協会の主催協力もあって順調に進み、夕刻には練習量と技術に勝る「奈良YMCAサッカークラブ」(奈良市)が栄えある初回優勝を果たした。

そろいのロータリー・ジャンパーで参加したロータリアンは、初めての社会奉仕での感動と達成感を味わい、次回はもっと充実のイベントにと誓い合った。

(第2650地区 奈良県)



福島県立相馬養護学校へ義援金

久喜菖蒲ロータリークラブ



久喜菖蒲ロータリークラブ（RC）は3月28日、「東日本大震災南相馬復興支援チャリティーコンサート」を開催しました。2011年4月9日に、東日本大震災復興支援事業として「春への想い」と題したチャリティーコンサートを開催してから、多くの皆さまの支援、協力により、おかげさまで5回目を迎えることができました。2014－15年度には、2003－04年度ロータリー財団国際親善奨学生として、当クラブのスポンサーによりオーストリアに留学して声楽を学び、現在ウィーンを中心

に活躍中の武井優希さんに出演をお願いしました。

このコンサートをはじめ市民まつり、産業祭などで多くの皆さまからいただいた義援金は、昨年までは第2530地区（福島県）の南相馬RC、南相馬市との協議の結果、「南相馬市東日本大震災遺児等支援寄付金」に贈っていました。2014－15年度は南相馬RCの尽力により、南相馬市の子どもたちも通う福島県立相馬養護学校へ、指導教材購入資金として義援金101万5,000円を贈りました。

当日は、相馬養護学校の須田康仁氏、南相馬RCの会員にも遠路お越しいただき、ステージにて義援金の贈呈式を行いました。須田校長からは現況報告と感謝の言葉が述べられました。

クラブでは昨年10月に南相馬市を訪問し、桜井勝延市長から現況を伺い、直に現状を目の当たりにして、復興への道のりの厳しさ、大変さを痛感しました。被災された皆さまに、一日も早く穏やかな春が訪れることを願い、これからも復興支援活動を継続していきます。

（第2770地区 埼玉県）

復興祈念 第4回「いこいの森植樹祭」開催

郡山南ロータリークラブ

「美しい水と緑の環境と景観を次世代へ」をテーマに「第4回いこいの森植樹祭 遊歩道落成式」を3月15日、郡山市三穂田町下守屋にある広大な敷地で行った。

この植樹祭は、郡山南ロータリークラブ（RC）が主催、同RCの社会奉仕委員会と奉仕プロジェクト委員会が担当し、郡山コスモスRCも参加した奉仕活動で、東日本大震災からの復興を願って毎年、植樹を実施しており、第4回となる。

今回の植樹祭には両クラブ会員のほか、下守屋財産組合から約30人、一般の方を含め、遠く第2570地区（埼玉西北）の新狭山RCの元会員の方々も加わり、総勢100人近くが参加。当日は品川萬里市長から祝辞をいただいた後、敷地内の遊歩道の完成に対して代表者によるテープカットを行った。その後、桜、ツツジなどロータリークラブから寄贈し

た分を含め約100本の苗木を植樹した。

現在までに約1,000本が植樹されたことになり、4月下旬からの桜の開花に始まりナツツバキ、ハナミズキなどで季節の花が楽しめ、秋のモミジまで満喫できるようになる。これからは花の名所として、見る人の気持ちを明るくしていきたい。

（第2530地区 福島県）



心は共に

震災を契機に広がる絆

西宮恵美寿ロータリークラブ

西宮恵美寿ロータリークラブは毎年、中学校の女子バスケットボールチームを招き「武庫川カップ」を開催していましたが、東日本大震災発生後から、この事業で何とか震災復興に寄与できないかと模索し、2年前の同大会で、福島の2中学校を招き交流を行いました（本誌2013年9月号横組みP35参照）。

その当時、いつかこの大会を福島で開きたいと思っていましたが、今年の3月14～15日、福島の中学校の先生方と武庫川女子大学バスケットボール部の協力を得て、福島市内で「武庫川カップ in 福島」を開催することができました。

今回は、福島市内の7中学校のバスケットボール部に武庫川女子大学を加えた8チームによる対抗戦と、同大学によるバスケットボールクリニック（講習会）を開催。クリニックには参加チーム以外に小学生、高校生を含む約100人が参加。テーマは「ワンハンドシュートの習得」で、実践は難しそうでしたが、目の色を変え練習する姿が印象的でした。

さらに今回は、参加チームが地元の中学校中心だったため（今までの武庫川カップでは兵庫県北部や大阪府など、広範囲からの参加）、14日の夜に各校の指導者に集まってもらい交流会をもったところ、武

庫川カップを大いに歓迎していただき、この大会の継続を強く望まれました。「震災直後は好きなバスケットもできず悶々としていた子どもたちが、バスケットのできる喜びを感じてやっている」といった話や、前回、福島から参加した不登校気味だった生徒が、帰ってきてからすべてのことに積極的になったといううれしい知らせを保護者の方からいただき、この大会を開催したことによる予想以上の反響を感じ、大会継続の必要性を強く感じました。

財政的にも頻回の開催は難しいですが、これで終わりにせず何かの形で継続したいと考えています。

（第2680地区 兵庫県）



サッカー少年団の交流を通して被災地支援

浦和東ロータリークラブ

クラブ創立45周年記念事業で「サッカー少年団交流大会」を3月14～15日に開催。「被災地の子供たちへの心の支援をしよう！」をスローガンに、第2520地区（岩手県・宮城県）から2チームを招待し、友好クラブの金沢（石川県）からは1チーム、地元浦和からは3チームが参加。保護者とロータリアンを合わせ約200人の大会となりました。

1日目は埼玉スタジアム2002でJ1リーグの浦和レッズ開幕試合を観戦し、夜は「サッカー少年団・ロータリアン歓迎交流会」を開催。被災地の子もそうでない子も一緒にテーブルを囲み、大変にぎやかで和やかな交流会でした。2日目は同スタジアムのサブグラウンドで「少年サッカー交流大会」。小学生とはいえ、大変白熱した手

に汗握る試合が繰り広げられ、試合後はお互いをたたえ合う、素晴らしい交流の輪ができました。

今回は事業の資金作りとして8か月にわたり、会員がリサイクル品回収活動や東北の野菜販売などをしてきました。クラブが一丸となって取り組んだ、大変意義のある周年行事であったと思います。（第2770地区 埼玉県）



— 東日本大震災



国際大会カウントダウン 本場のキムチをどうぞ！



1988年にソウルで開かれた夏季オリンピックで、韓国政府はキムチのことを真剣に心配していました。国民食ともいえるキムチの鼻をつく臭いが、海外からの訪問者にとって不愉快なのではないかというのです。運営委員会は、ボランティア全員に、食後に必ず歯磨きをするよう勧告していたくらいです。

しかし、実際には心配は無用でした。訪問者の多くがキムチの味を楽しんだのです。以来、海外への輸出も増え、今では世界中のスーパーやレストランでキムチが見られるようになりました。

2016年5月28日から6月1日まで、ソウルで開催される国際ロータリー（R I）国際大会にお越しの際は、本場のキムチを存分にお楽しみください。

キムチをよく知らない人のために説明すると、キムチは野菜を発酵させた食品です。100種類以上ありますが、最も一般的なのが白菜のキムチ。白菜の葉に赤唐辛子をまぶし、冷温で1週間漬けます。1週間よりもっと長い間、漬けることもあります。

朝食、昼食、夕食時、どんな料理とでも一緒にキムチをいただくことができます。ベトナム戦争中は、兵士にキムチを届けるため韓国政府がアメリカ

政府に支援を要請したほどです。また、韓国人初の宇宙飛行士は2008年、国際宇宙ステーションにキムチを持参しました。その時はおそらく歯ブラシも多めに持参したことでしょう。

2016年ソウル国際大会への登録は、R Iのホームページ www.riconvention.org/ja から。

今後のR I国際大会

2016年5月28日～6月1日

韓国・ソウル

(以下、予定)

2017年6月10～14日

アメリカ・アトランタ

2018年6月24～27日

カナダ・トロント

統計

全世界ロータリアン総数

1,207,102人

クラブ数 34,823 クラブ

地区数 535 地区

国と地域 200 以上

ローターアクト会員数 180,964 人

クラブ数 7,868 クラブ

国と地域 160 以上

インターアクト会員数 414,115 人

クラブ数 18,005 クラブ

国と地域 150 以上

2015年2月28日現在

* 2015 - 16 年度

** 2015年4月6日現在

ロータリーの
ニュースは

ROTARY
JAPAN
Home Page www.rotary.or.jp

管理委員長の思い

未来の夢計画：ご意見をお聞かせください

2015-16年度ロータリー財団管理委員長 レイ・クリングスミス

未来の夢計画は、ロータリー財団の弱みを改善するものとして立案されました。その弱みの一つは、マッチング・グラントの申請手続きにかかる時間が長いことです。未来の夢計画では、財団プログラムを簡素化し、プログラムにおいて、ロータリアンがより大きい裁量権や主導権を持つことで、人道的補助金の手続きにかかる時間を減らすことを目指しました。



2010-11年度に始まった未来の夢計画の試験段階には、100地区が参加。2013-14年度にはロータリーの全地区に導入されました。試験と導入においては、3年サイクルを採っており、今年度は、全地区導入から3年目の総合評価を行う年となります。

ロータリーの新しい補助金モデル

とも呼ばれる未来の夢計画について、完全かつ公平な評価を行うのが、この一年の、私と管理委員会の重要な仕事となります。新モデルの効果を測るため、皆さんには今後数か月以内にアンケート調査を送る予定です。ぜひこれらの調査にご協力くださいますようお願いいたします。

既に、元国際ロータリー会長が集まりビル・ボイド氏が委員長を務める委員会がロータリアンからのコメントを募っており、これを土台に現在、正式な調査を準備しているところです。

私自身、新しい補助金モデルの徹底した調査に全力を尽くしています。また、評価プロセスを監督しているプログラム委員会も新モデルへの顧客満足度に関心を抱いています。

もちろん、ロータリー財団の「顧客」はロータリアンであり、その皆さんに調査に協力いただくことが極めて重要となります。

ROTARY 掲示板

事務所住所変更

いわき常磐 (2530・福島県)
〒 972-8321 いわき市常磐湯本町日渡 74-7
常磐共同ガス内

葛生 (2550・栃木県)
〒 327-0501 佐野市葛生東 1-12-11
足利銀行葛生支店 2 階

山辺 (2800・山形県)
〒 990-0301 東村山郡山辺町山辺 369

松本 (2600・長野県)
〒 390-0814 松本市本庄 1-3-10
大同生命松本ビル 6 階

日本ロータリー E クラブ 2650
(2650・福井 / 滋賀 / 京都 / 奈良)
〒 550-0004 大阪市西区靱本町 1-7-3
PAX 本町ビル 8 階

高松南 (2670・香川県)
〒 769-0102 高松市国分寺町国分 2755
鷺谷方

姫路東 (2680・兵庫県)
〒 670-0932 姫路市下寺町 43
姫路商工会議所新館 3 階

大牟田・大牟田北・大牟田南
(2700・福岡県)
〒 836-0037 大牟田市不知火町 1-4-2
大牟田商工会館 2 階 (建物名称変更)

江田島 (2710・広島県)
〒 737-2214 江田島市大柿町深江 1453-36
稲村方

豊後高田 (2720・大分県)
〒 879-0627 豊後高田市新地 1848
早瀬自動車工場内

熊本西陵 (2720・熊本県)
〒 862-0913 熊本市東区尾ノ上 1-12-3
ファインパレス尾ノ上 205
藤本税理士事務所内

大村北 (2740・長崎県)
〒 856-0831 大村市東本町 2-3
稲谷ビル B -301 号

例会場・曜日・時間変更

帯広東 (2500・北海道)
ホテル日航ノースランド帯広

陸前高田 (2520・岩手県)
陸前高田 R C 事務所

だて西 (2530・福島県)
まんだら屋 13:30

いわき常磐 (2530・福島県) 月→火

山辺 (2800・山形県)
J A やまがた山辺支店

ひたちなか (2820・茨城県) 火→木

岐阜南 (2630・岐阜県)
岐阜グランドホテル

神崎 (2680・兵庫県) 全例会 12:30

新インターアクトクラブ

県立鎌倉高等学校
(2780・神奈川県・鎌倉)
発会 2015 年 4 月 1 日 会員数 15 人
〒 248-0026 鎌倉市七里ヶ浜 2-21-1
神奈川県立鎌倉高等学校内
会長 阿部 拓人 幹事 境野 文俊
田村高等学校 J R C
(2530・福島県・三春)
発会 2015 年 5 月 14 日 会員数 20 人
〒 963-7763 田村郡三春町持合畑 88-1
福島県立田村高等学校内
会長 黒田 夏希 幹事 本田 理紗
崇徳中学・高等学校
(2710・広島県・広島安佐)
発会 2015 年 5 月 21 日 会員数 18 人
〒 733-8511 広島市西区楠木町 4-15-13
崇徳中学校・高等学校内
会長 多留 陽葉 幹事 田中 孝一

インターアクトクラブ終結

東金商業高等学校 (2790・千葉県・東金)
2015 年 4 月 30 日承認

千葉県立勝浦高等学校
(2790・千葉県・勝浦)
2015 年 3 月 31 日承認

◆お願い クラブ事務所・例会場・例会曜日や開始時間など、各種変更時は『友』事務所へもご一報ください。

敬弔 第 2610 地区・四津谷道昭氏が 5 月 3 日逝去されました。88 歳。謹んで哀悼の意を表します。
(高岡 R C 会員・1998-99 年度 G)

敬弔 第 2510 地区・富原薫氏が 5 月 15 日逝去されました。99 歳。謹んで哀悼の意を表します。
(札幌 R C 会員・1994-95 年度 G)

敬弔 第 2830 地区・生駒日出夫氏が 5 月 26 日逝去されました。95 歳。謹んで哀悼の意を表します。
(青森北東 C 会員・1988-89 年度 G)

2015 - 16 年度版 『ロータリー手帳』を!

「ロータリー手帳」は、ロータリー活動に役立てていただけるよう、毎年ロータリー年度に合わせて製作しております。今年度用のものは、2015 年 6 月～2016 年 12 月の予定が記入できます。

各地区のガバナー名、ガバナー事務所の住所、電話・ファクス番号、E メールアドレス、地区大会予定や、ロータリー関連事項も掲載しております。

2015 - 16 年度もロータリアンのご要望に応え、付録のロータリー関連資料をはじめ、今年度から大きく変更となった特別月間名など、最新版に改訂してあります。引き続き、印刷用紙は森林認証紙、インクも環境に配慮したものを使用。色はロイヤルブルー、サイズは男性上着の内ポケットに入る大きさです。

定価 600 円 + 消費税 (送料別)

現在、追加のご注文を承っておりますが、在庫ある限りとなります。ご注文はお早めにクラブ事務局を通し、『友』事務所までお願い申し上げます。

『友』誌代等のお振込み・減部についてお願い

本年度『友』上半期分(2015年7月号～12月号)の請求書を、7月1日付で全クラブへお送りいたしました。なお、預り金や未収金のあるクラブには、「預り金・未収金明細書」を同封しております。お振込みの前に、必ず請求書などの金額を、ご確認くださいませよう、お願いいたします。

また、会員変動による減部は、7月10日までにご連絡いただければ、「8月号～12月号」の減部として対応させていただきます。

7月11日以降にご連絡いただいた減部はすべて、下半期1月号からになりますのでご了承ください。追加購読は、残部がある限りお受けいたします。随時ご連絡ください。

◆2015 - 16年度ロータリー手帳訂正

①第2800地区の地区大会の場所が、「グランドホクヨウ」へ変わりました。日程などの変更はありません。

②ガバナー事務所住所が変更となりました。いずれも電話・ファクス・メールなどの変更はありません。

第2600地区(長野県)

〒390-0814 松本市本庄1-3-10

大同生命松本ビル6階

第2720地区(大分・熊本)

〒860-0808 熊本市中央区手取本町

11-1 銀染コア地下1階

お手持ちのロータリー手帳、その他のご変更をお願いします。

◆訂正 本誌6月号横組みP38本欄、新クラブの川崎西北の承認日を4月16日と訂正します。

ご投稿・お問い合わせは——

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15

黒龍芝公園ビル4階

一般社団法人ロータリーの友事務所

ロータリージャパン www.rotary.or.jp

Tel. 03-3436-6651 Fax. 03-3436-5956

編集部メール hensyu@rotary-no-tomo.jp

地区別クラブ数・会員数・出席率一覧表(2015年4月末現在)

地区	R C 数	会員数	前年同月末 会員数	出席率(%)
第2500地区	67	2,280	2,271	81.70
第2510地区	70	2,586	2,575	83.04
第2520地区	80	2,314	2,310	80.67
第2530地区	66	2,377	2,345	85.93
第2540地区	42	1,118	1,071	81.33
第2550地区	51	1,724	1,686	84.76
第2560地区	56	2,127	2,056	82.41
第2570地区	52	1,690	1,730	79.94
第2770地区	74	2,652	2,617	82.51
第2790地区	84	2,788	2,778	82.60
第2800地区	50	1,634	1,652	86.29
第2820地区	58	2,006	2,008	83.39
第2830地区	41	1,144	1,140	80.89
第2840地区	46	2,043	1,928	82.87
第2580地区	70	3,068	3,047	83.94
第2590地区	59	2,162	2,184	87.53
第2600地区	55	2,009	2,013	87.86
第2610地区	65	2,654	2,643	83.02
第2620地区	78	2,991	3,036	89.50
第2630地区	80	3,140	3,145	85.71
第2750地区	100	4,809	4,658	78.89
第2760地区	84	4,833	4,861	93.58
第2780地区	65	2,372	2,257	80.68
第2640地区	70	1,986	2,038	85.23
第2650地区	97	4,666	4,584	90.10
第2660地区	82	3,691	3,699	87.10
第2670地区	74	2,991	2,970	88.83
第2680地区	73	2,883	2,910	92.28
第2690地区	67	3,109	3,117	85.82
第2700地区	61	3,186	3,197	89.32
第2710地区	74	3,325	3,296	91.09
第2720地区	74	2,412	2,418	84.56
第2730地区	65	2,343	2,329	82.31
第2740地区	57	2,209	2,205	85.40
34地区合計	2,287	89,322	88,774	

日本のロータリー

会員数 89,003人

クラブ数 2,278

(左の表中34地区合計から、第2750地区のPBグループを引いた数です)

ガバナー月信より 第2750

地区のクラブ数・会員数は、PBグループ9RC319人(北マリアナ諸島・グアム・ミクロネシア・パラオ)を含みます。P6「日本のロータリー」数は、34地区合計からPBグループを引いた数になります。前年同月末PBグループ8RC会員数285人。

修正 本誌4月号横組みP42(1月末)表中、第2780地区会員数を2,332人、34地区合計会員数を89,120人、表外とP6「日本のロータリー」最終行の会員数を88,801人へ修正。本誌5月号横組みP42(2月末)表中、第2780地区平均出席率を81.16%、会員数を2,341人、34地区合計会員数を89,296人、表外とP6「日本のロータリー」最終行の会員数を88,977人へ修正。本誌6月号横組みP40(3月末)表中、地区会員数:2830/1,139人、2840/2,031人、2760/4,834人、2780/2,335人、2660/3,656人、2690/3,098人、34地区合計会員数を88,885人、表外とP6「日本のロータリー」最終行の会員数を88,566人へ修正。

*『ロータリージャパン』の「ロータリー関連資料」には、データ修正後の表を掲載。

*第2520地区の数値はすべて概数です。

ROTARY
JAPAN
Home Page
www.rotary.or.jp

ロータリーの友

8月号主要記事予定

横組み 特集 会員増強・拡大月間

お伺いしてみました クラブ例会の食事

よねやまだより

縦組み 出合い・感動・夢への挑戦!

下関市教育委員会教育長 波佐間 清

わがまち……そしてロータリー 指宿市

Rotary



ご投稿をお待ちしています

原稿や写真は活動後1か月以内にお送りください

送り先 一般社団法人ロータリーの友事務所
Eメール hensyu@rotary-no-tomo.jp
〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル4階

ロータリー俳壇・歌壇・柳壇

- ・1か月に1人はがき1枚に3句(首)。なるべく肉筆(楷書)で。作品の横にクラブ名・お名前・電話番号を明記。

友愛の広場

- ・エッセー、海外ロータリークラブ訪問記、時局雑感などの掲載欄。1,000字以内。関連写真があれば添付を。

バナー自慢(「友愛の広場」欄の中です)

- ・各クラブのバナーの紹介欄。クラブのバナーの現物を、折り目が見えないようにご郵送ください。原稿はバナーの由来、図柄についてなどを50～100字以内で。

ロータリー・アット・ワーク写真編

- ・ロータリークラブ、インターアクト、ローターアクトなどの奉仕活動をカラー写真で紹介。写真に150字程度の説明文を添えてください。記念写真(集合写真)は、掲載できません。説明文には必ず、活動日を記入。

ロータリー・アット・ワーク文章編

- ・ロータリークラブや地区の活動を紹介。原稿は600字以内。関連写真があれば、添付を。

内外よろず案内

- ・国内外の会員間の趣味の交換、催し物の案内、情報提供のお願いなどについての欄。原稿は200字以内。

掲示板

- ・新クラブ、新インターアクトクラブ、新ローターアクトクラブ開設、事務所、例会関係変更など、また『友』からのお知らせを掲載する欄です。各種変更は決まり次第、早めにご連絡ください。

◆注意事項

メール投稿の場合、送信件名にはクラブ名を記し、メール本文に原稿についての連絡先を記載した上で、原稿/写真データ(原則JPEG・容量1枚200キロバイト以上)を必ず個別に添付し、お送りください。

◆お願い

取捨選択・掲載欄は、一般社団法人ロータリーの友事務所理事会ならびにロータリーの友編集部にて、ご一任ください。誠に勝手ながら、掲載・非掲載のご連絡は差し上げておりませんが、投稿後6か月をめどにご判断ください。

2016年度
会館見学
入館申込受付中

安全な環境と快適な空間を ご用意いたしました ご子息 ご息女様を大切に見守ります

東仁学生会館

検索

1年
350日

安心の1年350日食事提供会館/家具・家電付の快適個室

東京に全25棟(約1,400室)の
学生会館・学生マンション

東仁学生会館

〒202-0014 東京都西東京市富士町2-10-17 東伏見ビル
TEL.042(469)5666(代) FAX.042(463)8395

●お申し込み・お問い合わせ・見学受付番号

0120(88)5575



↑
ケータイで
今すぐスキャン!

Residence Tower 東伏見

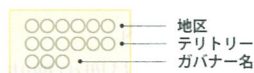
西武新宿線東伏見駅徒歩1分
早稲田大学東伏見キャンパス前



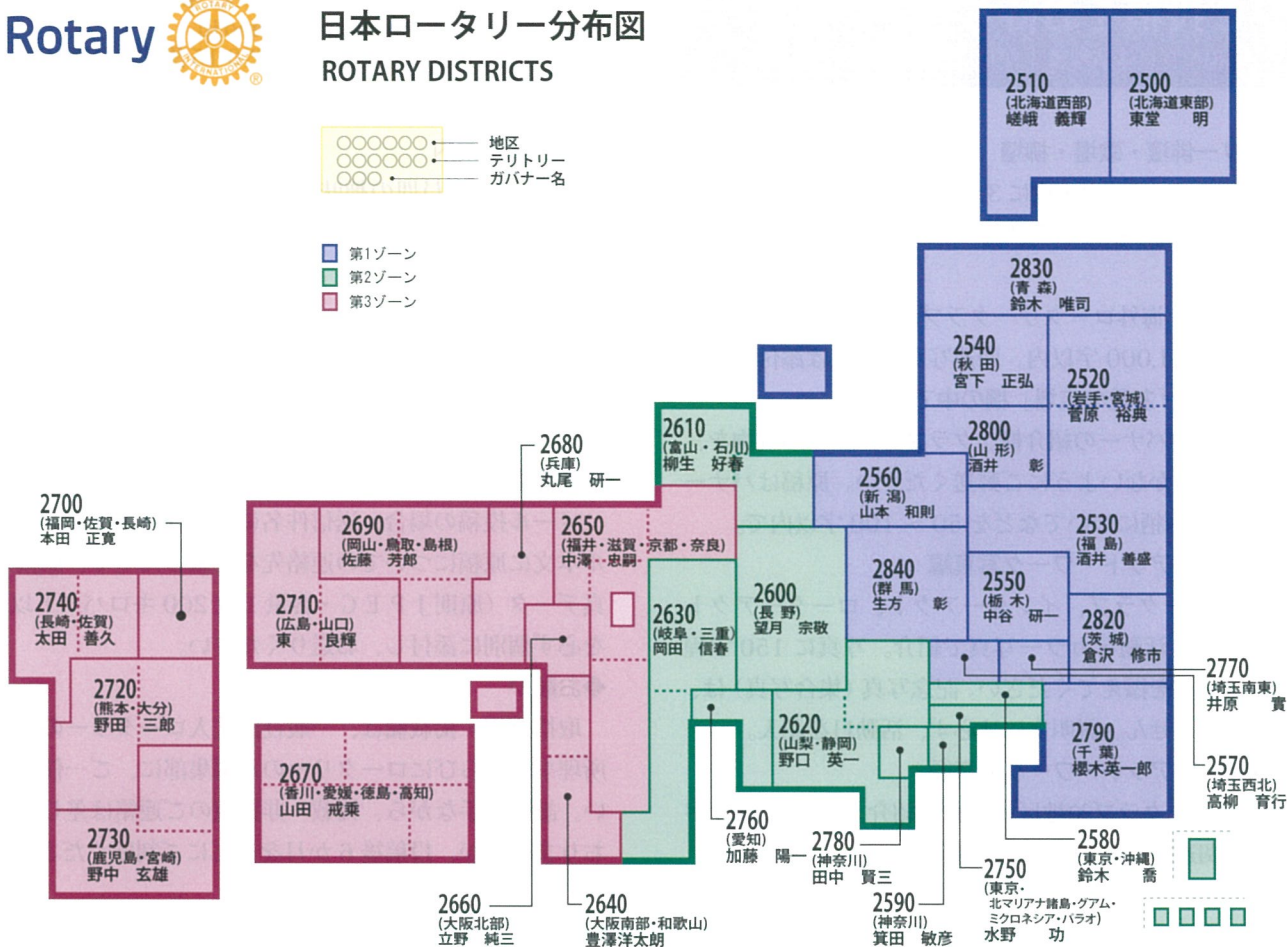
@tokyo_stage



東仁学生会館



第1ゾーン
第2ゾーン
第3ゾーン



『Rotary Japan』 www.rotary.or.jp に各地区のホームページをリンクしています。

月刊 ロータリーの友

第63巻 7月号

2015年6月30日印刷 2015年7月1日発行

一般社団法人

ロータリーの友事務所

■ 社員	杉谷 卓紀 (玉名)
	斎藤 直美 (豊田)
	鈴木 喬 (東京江北)
	水野 功 (東京飛火野)
	箕田 敏彦 (横浜)
	立野 純三 (大阪)

■ 理事会

代表理事	橋本 長平 (京都東)
理事	清水 良夫 (横浜)
	中山 義之 (横浜南)
	神崎 正陳 (茅ヶ崎湘南)
	上野 孝 (横浜)
	安平 和彦 (姫路)
	片岡 信彦 (土浦南)
	本田 博己 (前橋)
	志田 洪顯 (静岡)
	大室 僞 (宝塚武庫川)
	鈴木 喬 (東京江北)
	水野 功 (東京飛火野)
	森本 行俊 (東京町田サルビア)
	横山 武志 (東京北)
	中里 公造 (川口モーニング)
	大澤 成美 (東京臨海)
	野中 茂 (川崎)
	渡辺 誠二 (東京みなと)
	二神 典子 (東京築地)
監事	高良 明 (川崎西)
	船越 豊 (千葉中央)
相談役	板橋 敏雄 (足利東)
	中村 昌平 (東京北)

■ 職員

所長	渡辺 誠二 (東京みなと)
編集長	二神 典子 (東京築地)
編集	稲川 やよい
	黒野 稔二
	野崎 恭子
	山名 愛
	飯田亜由香
経理	富澤 美子
	半田 弥生
	福元菜穂子

振込銀行	三井住友銀行浜松町支店
	口座番号 (普通) 7450015
郵便振替	口座番号 00180-8-694591
印刷	大日本印刷 (株)
表紙印刷	半七写真印刷工業 (株)

一般社団法人ロータリーの友事務所

〒105-0011
東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 4 階
電話 03-3436-6651
FAX 03-3436-5956
ホームページ www.rotary.or.jp
定価 200 円 + 消費税 (送料別)

落丁本・乱丁本は一般社団法人ロータリーの友事務所までお知らせください。
本文・写真などの無断転載・複製を禁じます。

会 員 章



<品番> 直径サイズ	純銀製 金色、銀色共	10 K	14 K	18 K	プラチナ
<R1110> 12mm	¥1,080	¥11,427	¥15,665	¥20,880	¥35,640
<R1120> 10mm	¥972	¥8,825	¥11,787	¥15,387	¥25,200
<R1130> 8mm	¥972	¥6,747	¥8,640	¥10,985	¥16,827

●価格は全て税込です。留め具はタイタック式、ネジ式ともに用意しております。

●ロータリー用品のカatalogをご希望の方は
ご連絡なくご用命下さいませ。

LICENSED SUPPLIER OF ROTARY INTERNATIONAL

株式会社 オクトン

〒103-0004 東京都中央区東日本橋1-2-6 ユモトビル5F

TEL.(03)3866-0481(直) FAX.(03)3861-2090

ホームページ <http://www.octon.co.jp> E-mail: octon@octon.co.jp



良縁紹介

手作りの特級ひ

◆東京と兵庫県に事務所を持つ「こうん」は近畿から関東まで
独自の人脈を駆使して最適なお相手をご紹介致します。
ご成婚まで「安心信頼」を心がけながらお世話をさせていただきます。

代表 田中すみ子 国際団体事務局を経てメディアで活動

・兵庫本部 〒675-0066

兵庫県加古川市加古川町

寺家町35-4

TEL 079-422-6105

FAX 079-422-6148

・東京事務所 〒104-0031

東京都中央区京橋2-10-10

KCビル5階 ナッシュビル内

TEL 03-3567-7533

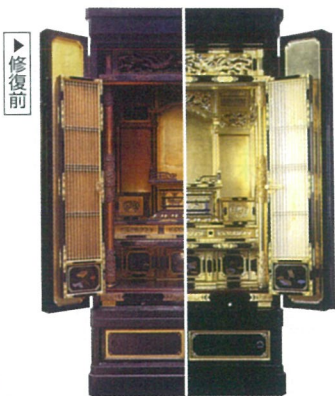
FAX 03-5524-5979

インターネット検索は「Yahoo!」でキーワード「こうん」または「こうん東京」で

京に生まれ育って186年、若林はお仏壇・仏具の専門店です！

伝統的工芸品の京仏壇から新感覚の仏壇・仏具まで
在庫豊富に取り揃えております。

◎ご予算に合わせた修復お見積りをいたします



修復前

修復後

お仏壇の
「洗い修復」
承ります。

伝統工芸 京仏壇・京仏具

(株) **若林**

全国お見積り無料
0120-37-8585
フリーダイヤル
(各店共通)

タ
に
感
謝

京都本社/〒600-8218 京都市下京区七条通新町東入
東京店/〒146-0081 東京都大田区仲池上2丁目8-13
築地店/〒104-0045 東京都中央区築地3-15-1(築地本願寺内)
札幌店/〒064-0919 札幌市中央区南19条西9丁目
仙台店/〒980-0821 仙台市青葉区春日町8-5
近江草津店/〒525-0027 草津市野村1丁目3-10
福岡営業所/〒(092) 761-3737

<http://www.wakabayashi.co.jp/> 若林仏壇 検索

楽天市場店「お仏壇ショップ」<http://www.rakuten.co.jp/kyo-butsudan>

肖像画のことなら信頼と実績を誇る日本肖像へ

肖像画壇を代表する一流画家が揮毫
芸術の香り高い迫真の肖像画。



価値ある人生の年輪を永遠に
法人企業や団体の創立者、功勞
者のご顕彰に。叙勲、褒章、就任
退任のご記念に。還暦、古希、
喜寿、米寿など人生の節目の記
録に。金、銀婚式などのお祝に、
また遺影を肖像画にしますと仏
間の暗さが減じ明るくなります。
褪色のない油彩肖像画・・・
是非お薦め申し上げます。

日本肖像は日本で一番權威のある肖像画家の団体
「全日本肖像美術協会」の一流先生方の揮毫によ
る最高の油彩肖像画をお届けいたします。

■詳しい資料・カタログをお送りいたします

ホームページ <http://www.nihonshouzou.jp/>

株日本肖像 0120-222-368

東京事務所/〒03-5285-3141

福岡事務所/〒092-451-0133 広島事務所/〒082-264-6075

熊本本社/〒861-1102 熊本県合志市須屋3882-1

〒096-249-1081 FAX 096-249-1082

くづくり、さらにはその活動支援のため、豊橋市内全高校一・二校の生徒から成る「高校生ボランティア・ハート・ネットワーク（高校生VHNW）」を結成し、国際ロータリーからロータリー地域社会共同隊（RCC）の認証を受けました。

以来、各校の高校生が活動の活性化を目的に情報交換と交流を行う「高校生VHNWプログラム」と、参加校の生徒たちが協同でボランティア活動についての研修などを行う「RCC交流プログラム」を両軸に、活動を続けています。

RCC交流プログラムでは高校生が感性と企画力を発揮しています。福祉や環境、防災、街づくりなど多岐にわたる活動を評価され、二〇一三―一四年度は市から各校に



RCC交流プログラム、最後は手話で合唱

感謝状が贈られました。

前年度は二月八日に「点字と手話を身近に感じてみよう！」を主題に、高校生と顧問教師一五〇人、会員五〇人が参加し、手話での歌や点字のゲーム、点字カレンダー作製を実施しました。高校生からは「体の一部の機能が失われるだけでこんなに大変なのだとわかった」との感想が聞かれました。

また、高校生VHNWプログラムは前年度、ロータリーの公共イメージ向上と事業への支援の輪が広がることを念頭に、地方紙で二・三月の一三回にわたり、全校の理念や活動を連載しました。

三月二〇日の例会では、各校の代表に活動状況を発表してもらいましたが、「ニッコリ笑って『ありがと』と言われることがうれしく、励みになる」と語る、高校生たちの純真な気持ちは、私たち会員にとっても奉仕の心を学ぶ機会となりました。

地域の名所に樹名板設置

行田さくらロータリークラブ

第二五七〇地区 埼玉県

当クラブでは二月二五日、忍城址から水城公園にかけて植えられてい

る樹木に、会員の手で樹名板五三枚を設置しました。

当クラブで第三版を発行した『行田さくらマップ』に載っている桜の種名、栽培品種名のほか、子どもたちが興味を持ちそうなメタセコイアなどの木や、どんぐりを実につける木、散歩の方々の目につく樹木に樹名板を取り付けました。

三月二九日には、設置した樹名板と『行田さくらマップ』の披露のために、記念のウォーキングを実施し、クラブ会員のほか、五〇人を超える

内外よろず案内

第三回全国RCC親睦卓球大会in出雲開催

出雲中央ロータリークラブ

クラブでは九月二七日、島根県出雲市の県立浜山体育館（カミアリーナ）で「第三回全国ロータリークラブ（RCC）親睦卓球大会in出雲」を開催します。

参加資格はロータリアンと配偶者、中学生までの家族、青少年交換学生、米山奨学生、RCCの事務局員、障がい者（ロータリーとの関係問わず）で、団体戦と個人戦を行います。参加費はロータリー関係者が団体戦一人五〇〇〇円、個人戦三〇〇〇円、障がい者はともに無料。締め切りは八月三一日。申込書（左

記ホームページからダウンロード可）をメール、または郵送してください。

前日夕方から、前夜祭（有料）も開催予定です。皆様のご参加をお待ちしています。

◆問い合わせは、当クラブ事務局まで。〒六九三―〇〇〇四 島根県出雲市渡橋町八三一 出雲ロイヤルホテル内

TEL 〇八五三―二〇〇九 九〇
FAX 〇八五三―三一一五 一八一
Mail: chuor@white.plala.or.jp
当クラブホームページ

URL: www8.plala.or.jp/chuor/



樹名板設置記念ウォーキング

市民の参加がありました。

(RAC)のメンバーが参加して楽しい時間を持つことができました。

この席で、新しく迎えるネパール出身の奨学生マハルザン・ナレンドラさんのニックネームは「マハル」に決まり、マハルは樫原RACへの入会が決まりました。

また席上、過去にお世話した奨学生、先生を再確認して、卓話の講師として招くことなどが提案され、今後につなげるようになりました。

(松岡康毅・記)

創立四五周年で 二つの記念事業

広島西ロータリークラブ

第二七二〇地区 広島県

クラブ創立四五周年となった前年度、当クラブは二つの記念事業を実施しました。

一つ目の事業は、二〇〇八年に当地区が地区大会の記念事業として原爆慰霊碑を囲む平和の池に寄贈・設置した多言語説明板の補修です。傷みが激しかった説明板の補修は昨年一二月に完成し、被爆後七〇年を迎える平和都市「ひろしま」を訪れる海外からの方々の、より良き理解に役立つものと期待しています。

二つ目の事業は、広島市佐伯区に



記念事業として地元の若者たちと植樹

ある、みずとりの浜公園での奉仕活動です。この活動は「ロータリーデー」として、二月二日に開催しました。

当日は緑化や防犯に取り組んでいる地元の皆さん、青少年交換学生、米山奨学生、会員と家族など総勢約一三〇人が参加しました。新しいベンチの寄贈や傷んだベンチの補修、樹木への施肥や園内の清掃を行い、シデコブシを植樹しました。

植樹は友好クラブであるシカゴロータリークラブ(RC)との交換植樹として行い、記念碑には当クラブの創立四五周年と、シカゴRCの創立一〇〇周年の両方を記念していることを記載しています。

四五周年を一つの節目として、これからも地域社会への奉仕活動を続

けていきます。

(梶泰起・記)

いいE子どもを迎えて 初の四クラブ合同例会

旭川北ロータリークラブ

第二五〇〇地区 北海道

三月一三日、当クラブの子クラブ(第一子)の上川ロータリークラブ(RC)がホストとなり、上川町の「北の森ガーデン」を会場として、第二子の美瑛RC、さらに昨年一月二五日に第三子として誕生した、北海道2500ロータリーEクラブが初参加し、雪の降る中、四クラブ合同例会を開催。当日は総勢四九人が出席し、上川RCの辻拓会長(肩書当時、以下同)のあいさつで始まりました。

上川RCと美瑛RCはそれぞれ創立四〇周年を迎えることになりました。例年、三クラブが持ち回りで行う一回の合同例会を開いてきましたが、今回は第三子として誕生した先のEクラブの誕生祝いも兼ねた、初の合同例会となりました。

北海道2500ロータリーEクラブの大家一仁初代会長のあいさつの際、ほかの三クラブの会員たちは、目新しく新鮮な内容や情報に興味津々で、真剣な眼差しで聞き入って



盛り上がった、初の4クラブ合同例会

おり、その様子は感動的でした。四クラブの会員が程よく配置された各テーブルでは、情報交換をしたり、全体でゲームを楽しむこと約二時間、お互いに名残を惜しみながらも再会を期待しつつ、雪が降りやんだ中をおのおのバスに乗り込み、上川RCの皆さまの見送りを受けたら各方面へ帰途につきました。

(森山昌彦・記)

高校生ボランティアに 寄り添い二〇年

豊橋ゴールデンロータリークラブ

第二七六〇地区 愛知県

当クラブは一九九四年三月、高校生ボランティアの育成とネットワー

この事業を始める前までは不衛生な水で体調を崩す子どもも多くいましたが、浄水器設置後は子どもたちの下痢の症状もなくなり、健康で楽しそうな笑い声が響きわたり、元氣よく勉学に励んでいました。

また、学校を中心としたコミュニティに浄水器の水を販売してメンテナンス費用と識字率向上に一役かっているそうです。

この地区では、二〇一五—一六年度も一六基の浄水器の設置を予定しているとのことでした。二〇二〇—二〇二一年度国際ロータリー（R）会長、ビチャイ・ラタクル氏のRーテーマ「慈愛の種を播きましよう」というロータリーの使命は、まだまだ続くのだと実感しました。

（弘前西RC 中畑肇・記）



浄水器の水を飲む子ども

フィリピンの被災地に 卒業生の上履きを

相模原中ロータリークラブ

第二七八〇地区 神奈川県

当クラブが提唱する光明学園相模原高等学校インターアクトクラブの顧問教諭から「今春卒業する生徒たちの不用となる上履きを、ロータリーを通じて海外に寄贈できないか」との問い合わせがあり、国際奉仕委員長が中心となり協議しました。

その結果、数年前にフィリピンのマカティボラシオン・ロータリークラブ（RC）との協同奉仕事業として、マカティ市に住む貧困層の児童への給食支援を六か月間実施し、その後、マカティボラシオンRC



マカティ市を訪れ、上履きを寄贈

の会員がお礼と報告を兼ねて来日するなど、交流を継続していたので、今回の件を打診したところ、「ぜひ上履きをいただきたい」との返答を得ました。

同校で早速、卒業生の比較的新しい上履き三十数足を集めてくれ、当クラブ会員がフィリピンに持参しました。

三月二四日、マカティ市役所の職員とマカティボラシオンRCのモレラ・カニザレス会員が同席し、段ボールに詰めた上履きを手渡し、大変喜んでもらいました。

モレラ会員によると、レイテ島が二〇一三年の台風で甚大な被害を受け、まだ復興が進んでいない状況なので、レイテ島に持って行って役立つたいとのこと。光明学園相模原高等学校でも毎年、卒業生の不用になる上履きが出るので、学校全体に活動を広げて継続していきたい、ということでした。

新・旧米山奨学生を 囲んで

檀原ロータリークラブ

第二六五〇地区 奈良県

今日の複雑な国際情勢を反映し、米山奨学生の受け入れにも少なから



鍋を囲んで米山奨学生らと交流

ず影響が出ています。この状況をどう打破するかについては工夫が必要です。制度の趣旨、歴史、その成果を広く理解していただくことは、不断の課題です。しかし、大きく構えるのではなく、会員と奨学生の触れ合う機会を効率的に作っていくことが最も手近で効果的な方法です。

当クラブでは二〇一五—一六年度も米山奨学生を受け入れることから、三月二一日午後六時から旧奨学生の送別と、新奨学生の歓迎を兼ねてお食事を開きました。

クラブを挙げて米山奨学生をお世話する意味を込めて、当時の会長、次期会長、カウンセラー経験者と予定者、地区の担当委員とその予定者、クラブ米山奨学委員ならびに青少年活動委員、檀原ロータリーアクトクラブ



車いすの修理を行う会員たち

二八二〇地区・茨城県）の藤井葉子会員の参加を得て、贈呈式ではタクロバン市副市長に手渡しました。同市は二〇一三年一月の台風で壊滅的な被害を受けており、この地に車いすを届けられたのは非常に意義深いことでした。

贈呈式後、車いすを実際に使う家庭七軒を訪れました。最初に渡した七歳の少年はポリオ患者であり、ポリオ撲滅を使命とするロータリアンとして、フィリピンにポリオ患者がいると知って衝撃を受けました。

現地ではダウンタウンマニラRCの会員に市内の運搬や食事の手配など、多大な援助をいただき、ロータリアンのありがたさが身に染みしました。車いすの修理や対象国、運搬ルートなど検討が必要な事柄が多く、

初年度は特に大変でしたが、今回の経験を踏まえ、今後も続けていきたいと考えています。

（伯母治之・記）

フィリピン離島の 小学校支援活動

岡谷エコーロータリークラブ

第二六〇〇地区 長野県

「地球のためになにかをしたい」を永遠のテーマとして掲げる当クラブでは、国際奉仕活動の一つとして、三年前から継続してフィリピン・セブ島の沖合四三^{キロメートル}の所に浮かぶマンバカヤオ島の小学校への支援に取り組んできました。

同島の島民は約八五〇人。漁業中心の島で、電気や水道設備は全く雨水を活用して生活しています。二〇一四―一五年度の国際奉仕委員会の事業として、児童約二二〇人のマンバカヤオ小学校で不足していたトイレを二基新設して寄贈しました。また、クラブ創立二五周年の記念事業として、二〇一四年に岡谷市内の小学校にも寄贈した、雨水を集め有効活用するタンクを、島の小学校にも二基新設し寄贈しました。これで、学校生活に必要な水をためて活用することができるようになりました。



フィリピンの離島で、寄贈した設備の視察

した。

今回二つの工事が完了したのを機に、会員と家族の計一八人による訪問団が、二月一九―二二日の日程で島を訪れ、小学生や先生と一年ぶりに交流し、設備を確認してきました。当初は老朽化した校舎の修理から始まった事業で、二〇一三年の台風ヨランダの被害を受けた校舎を修復。この年度で三年目を迎え、児童たちの就学環境の整備充実に大きく寄与し、実績を上げています。今までの事業に対し、現地セブ市の教育委員会からも表彰を受けました。

今回の訪問では、島の子どもたちの元気な笑顔と、澄んだ青い海、大自然が、私たちにとても大きな宝物になりました。

（河西明・記）

きれいな水プロジェクト

第二八三〇地区

青森県

三月三―八日の日程で、タイ・第三三三〇地区とともに展開している、当地区のグローバル補助金事業・浄水器設置状況の視察に行ってきました。

当地区からは工藤武重ガバナー（肩書当時、以下同）を先頭に鈴木唯司ガバナーエレクト、佐々木真一地区グローバル補助金委員長、伊東睦地区水対策委員長、そして工藤ガバナー夫人の孝子さん、令嬢の貴恵さんが通訳を務め、私・中畑は地区広報委員長としての役目もあり、本業の映像収録もかねての参加で、計七人が渡航しました。

雪の夜の青森空港から羽田空港を経て、早朝、タイの国際空港に着陸。そのまま国内線でスラターニ空港まで南下。空港では第三三三〇地区財団委員長のウィチャイ・マニーワラキヤラキエット氏らの出迎えがあり、車でさらに三時間、奥地ナコンシータマラート地区の浄水器を設置している学校を二日間で六校視察してきました。



チームの代表に記念のカップを贈呈

が、会員の配慮や連携、さらに一人ひとりのてきぱきとした行動で、何事もなく無事に終了しました。この大会を通して、あらためてロータリーアンの力強さを感じた一日でした。

(吉柳恵子・記)

地域の

サッカー少年少女に夢を

戸田イブニングロータリークラブ

第二七七〇地区 埼玉県

当クラブでは二〇一三―一四年度から地域への奉仕活動の一環として、戸田市少年サッカー連盟に対してさまざまな協力をしています。

今年三月二日には小学二年生以下を対象にしたサッカー大会「ロータリーカップU-8」を開催し、

子どもたち約一五〇人と保護者約一〇〇人が参加しました。春の日差しを浴びながら、優勝を目指して元気にボールを追う子どもたちの姿を見て、当クラブの会員も活力をもらいました。

大会の最後に、当クラブの会長からロータリー活動の紹介があり、表彰式を行いました。

児童養護施設卒園生へ 三つの奉仕

伊勢崎ロータリークラブ

第二八四〇地区 群馬県

一月三十一日、クラブ地域社会奉仕委員会は、群馬県児童養護施設連絡協議会を通し、今春に施設を卒園し社会人となる二九人（八施設中、該当七施設）を対象に「児童養護施設卒園生を送る会」を開き、合わせて三つの奉仕を行いました。

一つ目として、出席した会員五六人と、卒園生が大好物のカレーライスとハンバーグで一緒に昼食をとり、社会に出る楽しさ、不安、社会人として心構えなどの話をし、各会員は名刺を渡すなどして応援している気持ちを伝え、親睦を図りました。

二つ目として、卒園生二九人一人ひとりに、男性にはスーツと靴、ワ

イシャツ、ベルト、ネクタイ、女性にはスーツとブラウス、靴をプレゼント。柏井喜市会長から手渡ししました。その後、卒園生は贈られたスーツに着替え、社会人一年生としての予行演習を行い、代表者からお礼の言葉をもらいました。

三つ目として、当地区・富岡ロータリークラブの元会長で、長楽寺住職の峯岸正典氏から「自分が幸せになる生き方 小さいことを大切に」と題した講話をしてもらいました。

今回の事業実施に当たってはクラブ内でも随分討議を行いました。素晴らしい結果になったと自負しています。奉仕プロジェクトグループリーダー、地域社会奉仕委員長ほか関係委員一四人の汗の結晶が、予定に無かった四つ目のプレゼントとし



卒園生にスーツなどの贈り物

て、卒園生の心にしっかりと伝わったと思います。

空飛ぶ車いす プロジェクト実施報告

東京中央ロータリークラブ

第二七五〇地区 東京都

クラブでは前年度、新たな国際奉仕として、中古車いすを修理し外国に送り届ける「空飛ぶ車いすプロジェクト」を実施しました。

この事業は約一五年前から、東京都大田区の大森学園高等学校が取り組んできたもので、クラブとしての趣旨に賛同して協力。昨年一月三〇日、当クラブ会員と中央大学ロータリーアクトクラブ（RAC）の会員を含む総勢二九人で同校を訪問し、生徒から教えを受けて一六台を修理しました。

車いすは一時、会員の事務所に預かってもらい、そのうち一〇台を二月一日から四泊五日の日程で、フイリピン・レイテ島のタクロバン市に搬送。保管場所から空港への運搬も、会員のトラックで行いました。

当クラブ会員と夫人、中央大学RACの平敦公元会長、当地区・東京世田谷南ロータリークラブ（RC）の種谷清周会員、鹿島臨海RC（第

若干の遅れはあったものの、何とか試合開始にこぎ着け、決勝戦では延長タイブレークの白熱した試合が行われるなど、大いに盛り上がった大会になりました。

グラウンド整備の大変さを知らずに開催を決定し、関係者の皆さまに大変な負担をおかけしましたが、子どもたちの思い出に残る大会になるよう、良いコンディションで野球をさせたいという関係者の熱意、気持ちに感謝する大会でもありました。

(同僚・記)

焼津南ロータリー杯争奪 新春バレーボール大会

焼津南ロータリークラブ

第二六二〇地区 静岡県

体育館に響くボールの音と歓声、寒さをものともせず、元気に躍動する小学生の姿、そして応援する保護者の声で熱気に包まれた会場。観戦するロータリアンは、この小学生たちの健やかな姿に明るい未来を感じて、幸せなひとときを過ごしました。

「焼津南ロータリー杯争奪新春バレーボール大会」はクラブ創立当時、故・曾根勝美会員が小学生のバレーボールに関わっていた縁と、当時から将来を担う青少年の育成に強い関



長年にわたって続けているバレーボール大会

心を寄せていた会員の総意で始められました。今年度、第四〇回の記念大会を迎えることができ、感慨無量の思いです。

今回は一月二二、二四、二五日の三日間、四会場焼津市内外の小学四、五、六年生が男女別に試合を行いました。親の中には四〇年前に参加した人がいて、わが子の応援にも力が入っていました。選手宣誓をした四年生の女子選手の声が耳に残っています。

「焼津南ロータリークラブの皆さま、ありがとうございます。今回で四〇年目です。私のお母さん、そして私が参加したこの大会に、私の子どもが参加できるまでずっと続けてください」

この言葉から、クラブが続けてき

たこの大会が本当に意義あるものとして心に響き、勇気をもらいました。今回はロータリー財団の地区補助金を活用し、記念トロフィーをはじめ選手全員に記念メダルを贈るなどし、大変喜んでもらいました。数ある奉仕の中でもこの事業は、クラブにとって大きな意味を持つと確信し、これからも続けていきます。国際ロータリーテーマ「ロータリーに輝きを」(当時)と同様、この事業は地域社会に輝きをもたらすものとして定着しています。

雨の中の第四回 少年少女マラソン大会

平塚ロータリークラブ

第二七八〇地区 神奈川県

三月一日、平塚市のShonan BMWスタジアム平塚で、当クラブと平塚市教育委員会の主催で「第四五回平塚市少年少女マラソン大会」を開催。小雨の降る気温の低い日でしたが、三十八人の小中学生が参加してくれました。

開会式では鳥海衛一会長(当時)の爽やかなあいさつを皮切りに、落合克宏平塚市長らの激励の言葉が花を添え、選手宣誓も力強く行われました。



入賞者にメダルを授与

選手の力走はとても素晴らしく、スタジアムに入ってきてからのラストスパート、疲労困憊いしながらも完走を目指す気迫に圧倒され、スタンドから必死に応援する保護者の声も選手を勇気づけてくれました。

熱いレースが行われている中、会員はスタジアム内で選手に記録賞を渡す仕事、その外では選手の誘導などを行い、大会が公正かつ安全に実施できるようにサポートしました。

雨の中でのゴールでしたが、完走した満足感にテープを切る選手たちの顔は皆、輝いていました。「将来オリンピックをはじめとする大会で、さらに記録を伸ばしてほしい」と願わずにはいられませんでした。

閉会式は、場所を屋根がある入り口に変更した結果、混雑はしました

ROTARY AT WORK

文章編

ロータリークラブならびに地区の活動を紹介、600字以内。関連写真があれば添付してください。

小中学生に卓球講習会 会員の一芸を事業に

射水ロータリークラブ

第二六〇地区 富山県

一月三十一日、地元の卓球協会や射水市教育委員会の協力を得、市内の小中学生を対象に、クラブ初の「ジュニア卓球講習会」を開いた。参加者なんと一三〇人、市内四つの中学校の卓球部と、小学生のクラブチームが参加した。

講師は坂田賢会員。日本国籍を持つが、中国・河南省出身。中国ナショナルチームに選ばれた元卓球選手である。五輪メンバーから漏れた後、一念発起し、日本の高校、大学に進み卓球を続けたが、思うような成績を収められなかった。就職を考えていた一九九九年に、富山国体を控えて



参加した子どもを指導する坂田会員

いた富山県から出場を打診された。「これも縁」と富山行きを決断、何とか国体三位。その後は富山にとどまり、会社勤めを経て、七年前にリサイクル事業の会社を立ち上げた。ここ数年、多忙でラケットにも触っていないかった坂田会員だが、古参の山口秀雄会員が「地元の青少年事業に生かさない手はない」と彼を口説き、年明け早々に実行委員会を發足。中村文隆実行委員長（肩書当時、以下同）を中心に、一か月足らずで開催にこぎ着けた。

当日、講習が始まると、底冷えの会場は熱気に包まれた。坂田会員は基礎を中心に指導。短い講話、実技、講話、実技と繰り返して、あつという間に時間が過ぎた。会員も練習や球

拾いに夢中になり、寒さを忘れた。子どもたちは坂田会員が元中国ナショナルチームのメンバーと知ってか、一瞬の動きも見逃さない真剣な表情だった。実技を終え、「卓球を一生懸命頑張った人は、仕事ができる社会人になれる」と励まし、山崎重夫副会長が球をプレゼントした。

子どもたちを交えた食事会では、片口宗久会長が「射水市から五輪選手を」と激励、次回の構想や卓球談議に花を咲かせたホットな一日となった。

(梅本清一・記)

学童軟式野球大会を開催

本渡ロータリークラブ

第二七二〇地区 熊本県

二月二一、二二日、当クラブ主催の「第六回本渡ロータリークラブ杯学童軟式野球大会」を、八小学校（八クラブ）一三チームから約二〇〇人の参加を得て開催しました。

本大会は、当クラブの青少年奉仕委員会が天草市、上天草市および天草郡の小中学生を対象として、野球少年の「夢」を育み、家族との「絆」を応援するため、そして春に卒業す

る小学六年生にとつては思い出の大会となるよう、毎年この時期に行っています。

過去には雪の降る中での開催もあり、天候が心配されました。初日の予選は何とか実施できたものの、翌日の決勝トーナメントは雨になりました。早朝、雨水の浮くグラウンドを前に関係者と協議を重ね、開始を遅らせての開催を決めました。幸いにも開始一時間前には雨も上がりましたが、グラウンドには思った以上にぬかるみが多く、審判団、各チームの関係者全員の協力を得て、ぬかるんだ土をスコップですくってバケツで運び、そこに乾いた土を入れる作業を行いました。

苦勞のかいがあり、予定時間より



グラウンドに集まった野球少年たち

ROTARY AT WORK

ROTARY AT WORK

富士見市にもホタルを！

〈富士見RC〉

富士見市中心部にある氷川神社境内の湧水池を清掃し、周辺を整備してホタルを飛ばし、市民の憩いの場にしようと、環境浄化活動を行った。社会奉仕委員会を中心に、会員の幼稚園の園児70人の協力も得て、ヘイケボタルの幼虫2000匹を放流した。6月の観賞に向け、ホタルが自然生息できる環境を整えたいとクラブでは願っている。

(4月2日 第2570地区 埼玉県)



ROTARY AT WORK

ランブリング同好会、島原街道を完歩

〈諫早RC〉

諫早RCランブリング同好会が「第4回島原街道ランブリング」を実施。午前8時半に島原鉄道大三東駅を16人出発。海沿いの三会往還を歩き、1792年の雲仙普賢岳の大噴火とそれに伴う眉山の崩落による大津波で亡くなった1万人以上の犠牲者を島原藩が供養した「流死菩提養塔」、4か国連合艦隊の調停に向く勝海舟の随行で坂本龍馬が上陸した場所、「からゆきさん」たちの浄財で建立された天如(てんによ)塔などを見学、島原城に到着し12kmを完歩。歴史と山と水に彩られた島原の街を歩く一日となった。

(3月15日 第2740地区 長崎県)



ポリオ撲滅チャリティーコンサート

〈東京麹町RC〉

80年代、東京麹町RCの故・山田舞(つね)会員と故・峰英二会員の発案で同クラブ中心に行った南インドでのポリオワクチン投与事業は、後にRIの活動として世界的なポリオ撲滅運動に発展した。第5回ポリオ撲滅チャリティーコンサートでは、日本フィルハーモニー交響楽団の協力を得、チケットの一部を会員が買い取り、その収益にクラブが上乗せしてポリオプラス基金に寄付。地区内クラブの協力も得た。同RCは、ポリオ撲滅活動発祥クラブとして、撲滅の日まで活動を継続する予定。

(3月25日 第2580地区 東京都)

ROTARY AT WORK



新横浜駅に電波時計設置

〈横浜北RC〉

クラブ創立35周年記念事業で、JR新横浜駅北口西広場に電波時計を設置、横浜市に寄贈した。同駅は昨年50周年を迎えた東海道新幹線の開業以来、横浜の陸の玄関口として、また日産スタジアムや横浜アリーナなどの大規模集客施設や多くの企業が立地する街として成長を遂げた。今後も首都高速横浜環状北線開通などで発展が見込まれ、この時計が新たなシンボルとして、より地域に親しまれることが期待されている。

(3月31日 第2590地区 神奈川県)

ロータリークラブ奉仕活動をカラー写真で紹介。写真と150字程度の説明文。必ず活動日を入れてください。記念写真(集合写真)は掲載できません。

ROTARY AT WORK

ROTARY AT WORK



区民講座で妹尾河童氏の講演会
 〈神戸垂水RC〉
 小説『少年H』の作者・妹尾河童氏を招き「第28回垂水区民講座」を、クラブ創立40周年記念事業およびロータリーデー事業として開催した。戦争の体験談や、映画化にあたっての製作秘話などが妹尾氏から語られた後、映画『少年H』を上映。570人の入場者で満席となった会場に感動と涙が交錯した。
 (4月11日 第2680地区 兵庫県)



小学生のラグビー大会開催
 〈静岡中央RC〉
 小学5〜6年生を対象に「第11回少年ラグビー大会」を開催。千葉県、東京都、神奈川県、静岡県、愛知県から9チームが参加した。小学生を対象にしたラグビー大会はあまり多くなく、子どもたちもこの大会を楽しみに、また目標にして練習の励みとしている。今年のラグビー日本選手権はヤマハの初優勝だったが、こちらも地元「ヤマハララグビースクール」が優勝した。
 (3月1日 第2620地区 静岡県)

元気を届ける復興支援特別公演
 〈会津若松城南RC〉
 クラブ創立30周年記念事業で、地区復興補助金を活用し、「元気を届ける復興支援特別公演」として現代版組踊(くみどり)「息吹く南山義民喜四郎伝」を開催した。会津の小中高生が演じる、会津の歴史的偉人がテーマの舞台を通じて、被災者に笑顔とパワー、明るい希望を届けたいとの趣旨で実施。当日は会津若松市長が祝辞を述べ、会場の会津風雅堂大ホールは2階席に及ぶ1300人超の来場者を迎え、成功裏に終了した。
 (3月29日 第2530地区 福島県)



故郷の山を背景に 時計塔寄贈
 〈東予RC〉
 クラブが所在する西条市から、修験道で名高い石鎚の美しい峰々が望める。西日本一の高さを誇る石鎚山はクラブのバナーをも飾る。今回、クラブ創立40周年記念事業で、JRR生川駅前、故郷を象徴する山々を背景にした場所に時計塔モニュメントを設置し、地域の園児らと除幕・披露式を行った。街の新しいシンボルとして、駅を往来する人に故郷への思いを心に刻んでほしい、との願いが込められている。
 (3月27日 第2670地区 愛媛県)





ロータリー アットワーク

ROTARY AT WORK

写真編

おもてなしの心で 甲府駅前清掃奉仕

甲斐ロータリークラブ
第2620地区 山梨県

山梨県下最大の祭り「信玄公祭り」を翌週に控えた3月29日の日曜日、県内外からお見えになる観光客を「おもてなしの心」を持ってお出迎えをしようと、地元自治会、ボーイスカウト、ガールスカウト、そして甲府青年会議所（JCC）に、甲斐ロータリークラブ（RC）が呼びかけ、JR甲府駅前の清掃活動を行いました。

当日は100人以上の参加があり、桜が満開の甲府城跡から駅前通り、甲府市中心部にかけての清掃奉仕に汗を流しました。各チームおそろいのジャンパーでゴミ袋を手に、張り切った清掃活動。新聞社やテレビ局の取材があり、地域に向けてロータリーの奉仕活動について広報することもできました。

結果、この奉仕活動を通して新たな交流が生まれました。30人以上で参加してくださった甲府JCCの皆さんと、作業終了後に簡単な朝食交流会を行ったところ、ここで親睦が深まり、この活動を協同事業として2015-16年度も継続していくことになりました。JCC卒業後には、われら甲斐RCへの入会をお勧めすることで、会員増強への道が開けると、今から期待は大きいです。

集めたごみは会員企業のトラックで分別収集。さらに、朝食の用意からごみ袋の手配までと、異業種の集まりであるロータリアンの多面的魅力と行動力を参加者にアピール。有益で楽しい奉仕を行い、会員増強活動の一端ともなった一日でした。（名取則明・記）

和紙の里消え三極の花残る

大阪北

吉田 邦男

寅さんの居さうな店の蓬餅

千葉・野田

佐野 浩平

落味噌に和尚の顔もほころびぬ

千葉・野田

高梨昇一郎

初ものや夫の掌に三つふきのたう

兵庫・神戸西

後藤 睦子

青空が似合ふ蕾の辛夷かな

島根・米子東

三保 文嗣

剪定の鉄の音にまどろみぬ

兵庫・神戸東

高石 昇

大柵田見守るやうに山桜

大阪うつほ

齊藤 隆二

教材に育てし蝶を放ちけり

徳島・脇町

片山 良樹

木蓮の花のほぐるる夕の風

愛知・瀬戸

沢田 充子

うららかや分身の杖友として

愛知・岡崎南

中根よしね

借りてだく赤子は春の香りかな

埼玉・日高

猪俣 孝子

独活届く箱の外まで香りけり

埼玉・日高

高木 祥子

投げ餅の泥をはらひて春祭

群馬・前橋西

花井美智代

ほつほつと灯の入る屋台夕桜

東京西南

菊池 恭三

団子食ふ花見床几の傾くまま

岐阜西

眞鍋倭文子

投稿規定 ◆雑詠 ◆クラブ会員、家族 ◆一か月に葉書一人一枚に三句まで ◆締切日 二〇日必着 ◆葉書ウラにもクラブ名・氏名、電話明記 ◆楷書で明確に ◆『友』俳壇係宛

残雪に梅ももさくらこぶし咲く
耳を澄ませば遠蛙きこゆ

群馬・前橋西

花井 博将

七人の敵がいた頃顧る
今は敵なく友も減るのみ

埼玉・行田さくら

小澤 誠邦

贈り来し子の心熱くうけとめて
マッサージチェアに深く座れり

新千葉 菊地

忠

亡き妻よ桜は咲きぬ手を取りて
歩みし徑に微風の吹く

千葉・市川

照井 親資

夕月の登るあたりか吐月峰
竹林深き柴屋寺の風

愛知・豊橋

長屋 孝美

春となりぬお別れですねセントレア空港
留学を終え君はラオスへ

愛知・豊橋

松岡真由美

唇にピアスを三つつけた人
顔しかめつつ歯の治療受く

三重・四日市東

藤岡 厚子

十善戒唱えるごとに顔浮かぶ
妻と二人の四国遍路

岐阜加納

鶴飼 武彦

試歩はずむ日度に歩み力づき
我が家にかえる日をかぞえつつ

奈良

吉田 佳代

もののふの心受けとむ甲子園
球場に和歌詠みて宣誓

兵庫・甲子園

田中 由子

我が庭の大楠に宿る家霊の
老ゆるともなく我等見守る

福岡イブニング

守田 則一

投稿規定 ◆雑詠 ◆クラブ会員、家族 ◆一か月に葉書一人一枚に三句まで ◆締切日 二〇日必着 ◆葉書ウラにもクラブ名・氏名、電話明記 ◆楷書で明確に ◆『友』歌壇係宛

人込みに落ちたマナーが風に舞う

熊本西南

古閑 修

深海魚波打ち際を見た不覚

青森北東

遠間 善弘

海越えて学べる君に風光る

宮城・仙台泉

菅原 貫治

旧暦に印した母のスケジュール

青森・五所川原中央

小野 順蔵

南洋の責められていぬ日章旗

群馬・伊勢崎

秋山 春海

Y字路で後戻りする選択肢

京都・宇治鳳凰

幸男

幸運は感謝をされて長居する

新潟

小林 悟

ひとひらのサクラの散花髪かざり

埼玉・所沢西

大原 律子

咲いて見せ此処に居るよと桜言い

東京武蔵府中

伊藤 信吾

見栄と恥捨てて気楽に生きてます

富山・射水

江守 正

歩数計もう沢山と花疲れ

福岡イブニング

守田 則一

名誉職退いてさびしい夕暮れ時

埼玉・行田さくら

小澤 誠邦

身に余る光栄ですと言葉だけ

大阪・堺清陵

物種 唯修

選抜に郷土勢なく気楽です

神奈川・横浜旭

吉原 則光

ハッキリときやりーはみゆはみゆ言えますか

愛知・豊橋

荒島 一実

野辺の花今亡き人の好きな色

徳島・鴨島

福永 隆子

投稿規定 ◆雑詠 ◆クラブ会員、家族 ◆一か月に葉書一人一枚に三句まで ◆締切日 二〇日必着 ◆葉書ウラにもクラブ名・氏名、電話明記 ◆楷書で明確に ◆『友』柳壇係宛



長谷川 權



初恋も卒業証書も筒の中

和歌山・御坊

丸山 初美

高校を卒業する女の子だろうか。女の子の感じがするのは、この句にどこか秘めやかな雰囲気があるからだろうか。男の子ではこうならな

病窓に夫と並びて花吹ぶき

奈良 吉田 佳代

病気なのは夫か妻か。この句だけ読めば、妻(自分)のようにとれる。どちらにしても長年連れ添ってきた夫婦の、ともに花吹雪を眺めている仲睦まじい姿。

春愁や国も世界も我事も

神奈川・横浜戸塚 中村 裕一

世界各地で起こるテロや戦争、はたまた日本の行く末。浜の真砂と悩み事は絶えない。この句、まず「国も世界も」と大きく討って出て、すぐに「我が事も」と付け加えたところがおかしい。

妻偲び下げて歩むや桜餅

千葉・市川 照井 親資

桜餅の好きな奥さんだったのだろう。帰って食べるつもりなのだが、箱を手を提げるだけで奥さんのことが思われる。桜餅を買うといつても人の思いはさまざま。

春愁や初校再校なほ脱字

長崎北 三原 茂

本や雑誌の校正は神経を使う。何度読み直しても完璧はなかなか難しいからだ。字が抜けていても勝手に補って読んでいて気づかないこともある。



馬場あき子



ぬばたまの夜に君が弾くドビュッシーの音の浄らを今に忘れず

東京ワセダ

福地桂之助

ドビュッシーが好きだったのか、君とよぶ少女が好きだったのか。もちろん歌はうまいという恋の回想を読まれるだろう。「ぬばたま」という枕詞がよく生きており、濃い闇の中を流れる一つの音色、それも「君が弾く」ピアノか弦の音に心を震わせた青春がいまのようによみがえる。何に触発されたのであろう。どこからかドビュッシーの曲が聞こえてきたのかもしれない。音楽の一節のメロディーや音色に青春のすべてが籠められているかのような美しさだ。

生活は散文なれどロータリーの社会奉仕は詩であるらむか

東京荒川

井上 久子

日頃忙しい雑用に追われながら、猥雑(わいざつ)な悲しみを感じつつ生きているのが大方の人だ。その中でロータリーの社会奉仕事業に参加している時、自分にとって一文にもならないそれが、まるで詩のような爽やかさで我ながら美しいものに感じられることがあるというなるほども思う。そういう時の自分や仕事を詩だと思える感性がすばらしい。これはもうすでに詩とは何かがわかつている作者だと思ふ。

去年の暮れ類焼したるわが生家の跡地に立ちて聴く風の声

青森・三戸

加藤 定男

自らの一臂与へしが逝きし息子の墓に黙して姉は花あぐ

福島・須賀川

柿沼 良訓



てじま晩秋



戦乱のない春遠い世界地図

群馬・前橋西

花井 博将

地球上どこでも四季は必ず来てくれますが、戦乱のない春はなかなか……今年には戦後七十年ですが、その間、戦争は一度もしていないです。これは「絶対」に保持していかなければです。

本当の子にはなかなか貸さぬ母

長野・辰野

河手 欣哉

そうなのです。現実には、本当にそうなのはどうして「電話だと騙(だま)されてしまうのか!」時折は、親子同士で真剣に細部話しあつて、騙されぬように、確認事項が大切ですね。

心音を励まし辿る坂の道

愛知・新城

鳥居 栄一

心音を励ましながら、坂道を行く。「健康のために坂道、特に下る時が効果的」。これは友人の医師の言葉です。「あまり無理をせず挑戦して」と言われ、実践していますが快調です。

姫路城四月もやはり白かった

大阪西

鴨谷瑠美子

五年ぶりに創建時の姿に蘇った国宝・姫路城。鴨谷さん、白亜の雄姿をご覧になりましたか。私は昔、一度訪れたのみ。近いうち、旅行社の組む「オーブンツアー」に参加してみます。

三〇分以内と一時間以上としたところ、三〇分以内に食事を終えたグループに明らかに体重増加があったようです。要するに、同一カロリーを摂取しても、食事時間を長くすることで体重増加を抑制することができるとを証明したのです。

生体の脂肪細胞の代謝については、この一〇年間で多くのことが解明されています。肥満は個々の脂肪細胞の肥大になることが証明されています。しかし、さらなる種々の変化は、まだ十分な解明がされておりません。そのため、脂肪細胞の肥大を抑制する決定的な方法はまだありません。

しかし、減量が困難とされていた内臓脂肪は減らすことができると証明されました。一日二回、一回に二〇回の腕立て伏せを行った結果、内臓脂肪の顕著な減少を確認しました。困難といわれる内臓脂肪も運動することで減少することがわかりました。内臓脂肪量はCTスキャン検査で容易に測定できますから、これを利用した結果です。肥満傾向にある方は試してみてください。

(第二三〇〇地区・福島県いわき小名浜RCにて、同RC会員)

江戸の粋／長唄の魅力

長唄・唄方
名古屋音楽大学講師

杵屋 六春

三味線は、沖繩から伝来しました。大坂で地唄の伴奏楽器となり、それが江戸に伝わってきました。「長唄」という名称の記載が見られるのは元禄四(一六九一)年、そして、長唄は一七世紀末ごろに歌舞伎の伴奏音楽として発展しました。

長唄は大きく三つに分かれます。一つ目は、歌舞伎の『勧進帳』など、芝居の中に演奏があるもの。二つ目は、『藤娘』、『娘道成寺』など、演奏に合わせて踊るもの。三つ目は、『秋の色種』や『吾妻八景』など、独立した音楽で演奏される「お座敷長唄」といわれるもので、歌舞伎からいったん離れて、純粹に長唄だけやりましようというものです。

長唄、常磐津、清元、義太夫をジャンル分けするのは非常に難しいことです。芝居で幕が開いて三味線奏者一〇人、唄方一〇人ぐらいが舞台正面にずらっと並んでいるスタイルは長唄です。客席から向かって右手に、山台という唄方が上に

乗って演奏する舞台があり、そこに三味線奏者一人、唄方一人というスタイルはだいたい義太夫です。

また、見台といわれる譜面台でも区別できます。義太夫の見台は房が付いていて、非常に立派です。太夫は唄をうたう人で、主役は唄です。房がいっぱい付いた、黒塗りの大きなスタイルの見台が出てきたら、義太夫だと思ってください。常磐津は赤塗りで猫足のようなきゅつと上がった脚の見台を使います。清元は黒塗りで房が付いていません。

曲調としては、長唄は非常に明るくて楽しく、清元はちょっと悲しい感じのものが多くのが特徴です。常磐津は長唄に少し近い部分もあり、長唄と常磐津と一緒に演奏することはありますが、清元と長唄で演奏する曲は非常に少なく、あまり聞いたことがありません。

長唄では指揮者がいません。舞台の中央に近いところが立て三味線といって三味線奏者の主役の位置で、掛け声を持って曲をリードします。唄方は扇子を持って「私が次にうたいますよ」と合図します。長唄はこうした日本古来の、珍しい演奏スタイルを持っています。

(第二七六〇地区・愛知県・名古屋北RCにて)

卓話



■「卓話の泉」は、各クラブの会報、週報に掲載の卓話の中から、客観的内容の話題、ミニ知識となるものを主を選んで要約、掲載しています。

会計帳簿から見る 江戸の商家の生活

嘉悦大学経営経済学部教授 飯野 幸江

会計帳簿というと、一般的には金勘定を記録したものというイメージがあります。しかし、会計帳簿からは、経営状態や商売の仕方だけでなく、その当時の生活の様子までが見えてきます。

三井家は江戸時代を代表する商家の一つで、一六七三年に三井高利が京都と江戸に呉服店を開業したことから始まります。数多くの営業店と約一〇軒の三井各家を大元方と呼ばれる組織で統括していました。そこでは、「大元方勘定目録」と呼ばれる決算帳簿が作成され、三井家の事業だけでなく、三井家の人々がどの

ように暮らしていたのかがわかります。

「旦那衆御膳料」の費目は、三井各家に支給される生活費で、家の格によって異なるものの、毎期決まった額が支給されます。町方の奉公人の一年分の給料二〜三両という時代に、三井各家の半年分の支給額は一〇〇〜一〇〇〇両以上。しかし、時代が経るにつれ、帳簿には「〇〇様かし」という項目が頻繁に見受けられるようになります。三井家の人々に対する貸付金で、ぜいたくに慣れた三井家の人々が、決められた生活費では足りなくなつたため、貸し付けを要請しています。それは、返済されることのない不良債権で、その額は営業店への投融資額の約四分の一、紀州徳川家への貸付額の約半分にもなります。三井家の人々の生活がどんどん華美になる様子がわかります。その他にも、三井家が目ごろどのような付き合いをしていたのかも帳簿から知ることができます。

このように会計帳簿には、経営状況だけでなく、当時の人々の暮らしぶりや考え方などが反映されています。会計帳簿には、人々の生活をのぞくという楽しみ方もあるのです。

(第三五八〇地区・東京都・東京武蔵野中央R.Cにて)

肥満について

遠藤邦夫医院院長 遠藤 邦夫

肥満は摂取したエネルギーが必要量より過剰であるか、また消費するための運動量が少ない場合に起こります。日本人の場合、以前は糖質が問題でしたが、最近はそのに加えて、脂肪の量が大きな問題となつてきています。

脂肪は食べ物から摂取後、肝臓でコレステロールと中性脂肪に分解されます。コレステロールは体細胞の形成時に細胞膜として大部分が消費されますが、一部は胆汁やホルモンの原料として合成され、利用されます。中性脂肪は生体の維持のためのエネルギーとして、体温の維持、運動エネルギーとして利用されます。糖質はそのまま吸収され、体温の維持、運動エネルギーとして利用されます。しかし、過剰となった糖質は肝臓で中性脂肪に合成され、筋細胞、脂肪細胞に取り込まれ、肥満の原因となります。

ここで一つの実験があります。成人男性一〇人を二つのグループに分け、摂取カロリーを同じにして一回の食事時間を

では農業、水質浄化に広く使われている。東日本大震災で発生した原発事故の後、福島県庁が「EM堆肥による放射性物質の農作物への移行の抑制効果」が認められたと発表したことが、これらも含めEMが大々的に報道されることはなかった。

比嘉氏のEM技術が発表された当時の農水省の方針は「化学肥料・農薬を多用して米の増産を図る」だったので、比嘉氏の技術は省の方針に逆らうと考えられたのか？ 牧野氏の著書を読んだ現在は農水省、環境省が記者クラブを使って比嘉氏の技術を報道規制することは容易だったと推測できるが、国民は確認できない。国民には見えない大きな力が働いたので、大手報道機関がこれほどの技術を報道できなかったのだろうか？

(第二五三〇地区 福島県 産業機械製造販売)

事業承継の準備は お早めに

豊田西 宮田 則夫

私は八年ほど前、六一歳の時に、それまで経営していた従業員二十数人の小さな会社を、家族ではない後継者に事業承継し、社長を譲って世代交代しました。承継の一年後に、私は大学に社会人聴講生として入学して経営学を学び、さらにその二年後に大学院に入学して、事業承継の研究論文で経営学修士(M

BA)を取得しました。

これらの経験と研究の結果をもとに、中小零細企業の事業承継についてのノウハウを一冊の本にまとめました。本の題は『後継者がいない！ バカ息子より猫に会社を継がせたい』と考えている経営者へ、中小零細企業のための賢い会社の継がせ方』(文芸社)です。この本を三月に出版したところ、発売開始後、半月ほどで各地の書店では品切れが続ぎ、現在も大変多くの方から好評をいただいています。

戦後数年でたくさんの企業が創業し、その後の神武景気などで、雨後の竹の子のように生まれた多くの企業では、経営者の高齢化によって、近年ではちょうど二代目、三代目に事業承継して世代交代しなければならぬ時期に入ってきています。

その一方で、全国の中小零細企業では後継者不足や後継ぎがいけないという理由で廃業したり、他社に売却したりする企業が増えてきています。優良な企業が、後継者がいないという理由で廃業などをしなければならぬ

るということは、日本の経済にとっても大きな損失で、大変残念なことです。このような課題を克服できるよう、国の施策の充実はもちろんですが、われわれ経営者の側も勉強して、企業が生き残る道を見つけていかなければなりません。

全国のロータリアンの皆さまの中にも事業承継や後継者の育成に悩んでおられる方も多いのではないかと思います。事業承継はできるだけ早くから準備を始めることで問題の克服につながります。企業の永續のためにも経営者は事業承継を最後で最大の仕事ととらえて、真剣に取り組む必要があるのではないかと思います。

最近、某大手家具販売会社の事業承継に関する内紛が話題になりました。このような事態にならないためにも、経営者の皆さんには事業承継をお家の一大事と捉えて真剣に考えていただきたいものです。

経営者は事業承継を円満に成し遂げてこそ、真に企業経営に成功したと言っても過言ではないかと思います。

(第二七六〇地区 愛知県 電気工事業)



Annotation

地区研修・協議会 (District Training Assembly) クラブ会長エレクトが、会長エレクト研修セミナー (PETS) での研修を土台として、さらにリーダーシップのスキルを学び、その他の次期クラブリーダーが責務について学ぶ会合です。次期リーダー全員で、次年度の目標をさらに練り上げることを目標としています。

伊勢崎中央ロータリークラブ

第二八四〇地区（群馬県）



二〇〇五年四月、当クラブの創立三〇周年記念と、ロータリー一〇〇周年を記念して、合わせて一三〇本のカワツザクラを、いせさき市民のもり公園に植樹しました。以降、このバナーを使用しています。

ルギーを源に発展してきたはずである。では私の属する世代、そしてさらに若い世代は、このままロータリークラブを含めた各種の団体やシステムを維持、発展させることができるのだろうか。

この問いは、大きく言ってしまうと、年金制度が維持できるのか、さらには、日本が世界の中で今の地位を維持できるのか、といった問題と強くリンクしているように感じるのは私だけではないだろう。

さて表題の「ロータリークラブのライバルは誰か？」を考えてみてほしい。この答えは単純なものではないことに気が付かれているだろう。どの団体も存在意義を失えば、日本の人口減少とともに立ち枯れていく。ロータリークラブがこれからはも人々から求められる価値を創造していけるのかどうか、われわれの工夫と努力にかかっていると思う。

（第二七八〇地区 神奈川県 矯正歯科医）

日本の報道機関はガラパゴスなのだろうか？

本宮 鈴木 武司

『官報複合体』（牧野洋著・講談社、二〇一二年）を読んだ。帯には「長らくガラパゴス化の道をたどり、権力と一体化して既得権益を享受してきた日本のマスコミ」とあり、本書は始めから最後まで、日本の新聞が

真の民主主義国の新聞とは違うお役所従属の報道機関で、国民を欺き続けてきたとする内容である。

牧野氏は日本経済新聞社に二四年間勤務、論説委員にまで昇進し、最後はアメリカ駐在員を務めていた元記者で、在職中の若い時期にアメリカに留学しジャーナリズムを学んだ。アメリカの大学では「権力者は隠す、うそをつくので新聞記者は権力のチェック役であるべし」と教えられた。一方、日本では各官公庁に記者クラブが置かれ、役所発の情報が「ペーパー」と称する文書で配布されるのでそれを元に記事を書くよう指導され、日本の新聞は「権力のチェック」でなく「権力の応援団」的な記事が多くなるという。

牧野氏の本で記者クラブの実態を知り、考え及んだのが、二〇一三年三月号の『友』本欄で私が紹介した比嘉照夫琉球大学名誉教授が開発した有用微生物群（EM）である。

農学部で農業を多用しながらの農業を研究した結果、自分の健康を害した比嘉氏が、健康回復の目的と疲弊した農地の復活、活性化を考えて研究し開発したのがEMである。

比嘉氏は一九九三年、EMを使い、有機栽培で化学肥料を使わず完全無農薬、低コストで高品質の農産物の生産が可能であるという内容の本を出版したが、日本の新聞、テレビではほとんど報道されなかった。

そのためか、比嘉氏は一人で約二〇年前から農業地帯の町村商工会婦人部などを訪れ、EMをPRしてきたので、日本全国の各地方

可憐な高山植物には深く癒やされた。特別天然記念物のカモシカ(両神山)、ライチョウ(南北アルプス)をはじめ、ヒメネスミ(十勝岳)、キタキツネ(トムラウシ岳)との出会いには心躍った。

山までの旅情、下山後の温泉、宿や小屋での人情も忘れ難い。思い出に残る山行は、黒部源流の水晶岳・鷲羽岳・黒部五郎岳の縦走、ヒグマが徘徊する日高山脈(北海道)の幌尻岳、福島・山形・新潟にまたがる雪深き飯豊連峰の縦走。いずれも困難であつたがゆえに、強く心に残っている。

空海、芭蕉、修験者ら先人が山を歩き、旅をしたことには理由があるのだろう。体調だけでなく精神面も充実。悟りを開くところまではいかないが、人間としての限界を広げることができ、困難にあつても意外とがんばれるものだと思感した。皆さまもいかがですか。

(第二七〇〇地区 福岡県 弁護士)

クラブとともに五〇年 九三歳初代会長 豊饒

唐津東 吉木 正彦

当クラブは今年二月、創立五〇周年を迎えました。初代会長の宮島傳兵衛氏は九三歳になった今も豊饒たる現役会員。毎週例会に出席し、「力むるところは向上奉仕」とロータリーソングを声高らかに唱和します。

ロータリーが拡大期にあつた一九六五(昭和四〇)年、唐津市の中心部を流れる町田川以東をエリアに、唐津ロータリークラブから仲間一九人とともに移籍。その後、ガバナールも務め、まさにクラブの歴史そのものであり、精神的支柱です。

醤油醸造会社と炭鉱・鉱山向けの火薬販売会社の社長を長く務め、地域経済をけん引。日本実業界の父とされる渋沢栄一が記した『論語と算盤』を経営哲学に取り入れ、「職業倫理と営利は両立するという教えは、ロータリーの職業奉仕の理念そのもの」と熱く語ります。

今年度は、当クラブから二三年ぶりにガバナールを出していますが、体制移行に向けた会長エレクト・次期幹事研修セミナーで講師を務めるなど、クラブはもとより、地区にとつても欠かせない「生き字引」です。



声高らかにロータリーソングを歌う宮島傳兵衛氏

「異業種の良き友に出会い、知らない世界を教わってきた。その魅力を若い会員の皆さんにも伝えたい」。健康家で、例会の食事を平らげながら、クラブのキャッチフレーズである「親睦と融和」の時間を楽しんでいます。

(第二七四〇地区 佐賀県 新聞社)

ロータリークラブの ライバルは誰か？

相模原西 土門 明哉

私は三五歳でロータリーアンになった。それから一四年、今年で四九歳になる。私の生まれた昭和四一年は丙午(ひのえうま)ということで、出生数が前後の年に比べて極端に少なかった。ライバルの少ないおかげで、受験競争は楽であつたし、バブルの真つただ中に就職時期が重なるという恵まれた年代であつた。

この世代は、今がちょうど働き盛りで、本当のピークである。開業歯科医という本業以外にも、こんな私でもあちこちから声が掛かつて、さまざまな団体の役員、委員を兼任している。声を掛けていただくのはありがたいことではあるが、本業以外の役職が今春、数えてみると一三にもなった。八方美人の私でも、さすがに困った事態に直面している。

一例を挙げると、四月某日、ロータリーの地区研修・協議会が開催された。出席しなければならぬ大事な会合である。しかし同日



いつも仲良しなスーンさん（右）とタンさん

た。これからは資源リサイクル工学研究室で排水処理の技術を学び、大学院に進学したいと思っています。春休みを利用し、ベトナムに帰国し、五年ぶりの旧正月を家族と過ごしました。お母さんにいっぱいおいしいものを食べさせてもらい二キロも太りました。また、ホーチミン廟、民族博物館、ハロン湾などを見物してきました」と話しました。

続いてタンさんが「現在、セラミックスを勉強しています。私も大学院に進学したいです。将来は新材料の開発に係る仕事を目標にしています。社会に役に立つ人になって、社会に貢献したいです」と話しました。

続いて懇親会に入り、和やかな時間が過ぎたところで、余興の「利き酒大会」が始まりました。挑戦者は各クラブの代表二人とスー

ンさん、タンさん。純米大吟醸、純米吟醸、純米、生貯蔵の各酒が左のテーブルに置かれ、それを試飲し、右テーブルに置かれた四本のどれかを当てるというものです。

慎重な試飲のあと、答えを提出してもらい、審査の結果、ズバリ全問正解者が二人。スーンさんと西馬音内RCC会長（当時）の佐藤良太郎さんでした。

普段お酒を一滴も飲まないスーンさんになぜ全問正解できたのかと聞いたところ、「香りで判断しました」とのこと。

最後に、恒例の「手に手つないで」を大きな輪で合唱、お開きとなりました。大変有意義な四クラブ合同例会でした。

（第二五四地区 秋田県 配管工事）

日本百名山を 登り終えて

太宰府 浦田 秀徳

筑波嶺の峰より落つる男女川
恋ぞつもりて淵となりぬる

陽成院

百人一首で有名な筑波山は、日本百名山の一つ。百名山は登山家であり作家の深田久弥（一九〇三〜七二）が品格、歴史、個性を基準に選んだもので、いずれ劣らぬ名山ぞろい。昨秋、リンゴが実る青森県・弘前の岩木山の頂に立ち、百名山を登り終えることができた。きっかけは七年前、奈良県の大峰山に登っ



日本で5番目に高い槍ヶ岳の山頂で

たこと。古来から修験の山で、世界遺産に登録されている。友好クラブである奈良大宮ロータリークラブの招待で登ったのだが、岩場や滝などの行場で汗を流すうち、心が澄みわたっていった。

それまで三〇〇〇峰を一人で登ったことはなく、まったく自信はなかった。しかし低山から始め、より難しい山々に挑戦していった。三〇〇〇峰の初めは御嶽山。昨年、大災害を引き起こしたが、当時は思いもよらぬことだった。立ちは大なる大きな壁は槍ヶ岳、穂高連峰、剣岳の岩稜。先輩の励ましでなんとか克服できた。こうして片雲の風に誘われては山に登り、山を歩き、山をすみかとする生活となった。岩や雪をまとった山々や日の出、日没、雲海、雪渓、池塘など景色の美しさはもちろん、深山の樹々や山野草も素晴らしい。針葉樹の芳香、落葉広葉樹の紅葉、

友愛の広場



エッセー、海外のロータリークラブ訪問記、時局雑感など。1,000字以内。関連写真があれば添付してください。

再開したチリワックフ レイザーRCとの友好

高崎北 井田 三義

私たちのクラブは一九八九年十二月、カナダのチリワックフレイザー・ロータリークラブ(RC)と姉妹クラブを締結しました。当時、私たちは、カナダのクラブと一年交換学生の受け入れと派遣を行っていたのですが、それが縁で姉妹クラブの締結が実現したのです。しかし、一九九二年を最後に、受け入れと派遣を休止。チリワックフレイザーRCとも疎遠になり、友好の歴史を知る会員も少なくなっていました。

ところが、四年前の東日本大震災の際に、チリワックフレイザーRCから、多額の義援金を受け取るになりました。表向き音信不通になっていた姉妹クラブの友情は、脈々と継続していたのです。

このことを受け、良寛の「花無心招蝶、蝶無心尋花(花は無心にして蝶を招き、蝶は無心にして花を尋ぬ)」の気持ちで、私たちは、今年二月一日、チリワックフレイザーRCを親善訪問してきました。

昔を知る会員は、高齢のため参加が難しく、先方のクラブにも旧友は一人しかいません。暗中模索の中、会長、幹事を先頭に意を決して、例会に出席しようということになりました。

ところが、到着してみると、その日からウエルカムパーティーで大歓迎。例会は日本とカナダ国歌の斉唱から始まり、会長、先住民の首長、市長、ガバナーエレクトのあいさつ、そして、姉妹クラブ締結書の署名へと続きました。例会後は観光、夜はそれぞれ分かれて、各家庭で接待を受けることになりました。



年月は経っても続いていた姉妹クラブの友情に驚きと喜び

今回の訪問は、どれもこれも、新鮮な体験となりました。先輩会員が蒔いた種の果実を、現在の会員が享受する形に展開しましたが、友情の交流は見事に再開し、今後の発展に期待が集まっています。

(第二八四〇地区 群馬県 公認会計士)

四クラブ合同例会 第三〇回を迎える

湯沢南 岩野 信雄

一年に一回開催している湯沢ロータリークラブ(RC)、西馬音内RC、湯沢南RC、稲川RCの第三〇回合同例会が、三月二四日、盛大に開催された。

今年の担当はわが湯沢南RCで、協議の結果、米山奨学生に卓話をしてもらうことにした。多くの奨学生に来てもらいたかったが、スケジュール調整が難しく、ベトナム出身のホアン・ティー・スーンさん(湯沢RC)とチン・ティー・タンさん(秋田中央RC)の二人が当日来てくれることになった。秋田大学で学ぶ二人は、住まいも隣で、大の仲良しであるという。

最初に米山記念奨学会理事であり、湯沢RCの伊藤壽々雄パストガバナーから、簡単な米山記念奨学会の近況報告があった。

その後、スーンさんが「大学では、化学の基礎的な知識や専門的な技術を学んできました

わがまち.....ROTARY そしてロータリー



多賀善治さん



小間茂雄さん



高岡は400年を超える伝統を持つ鑄物産業の町だ。その象徴が高岡大仏か。2代目藩主の前田利長が7人の鑄物師を住ませたことから発展した金屋町は重要伝統的建造物群保存地区に指定されているが、現在、生産の中心は少し離れたところにある高岡銅器団地に移っている。

る現状を考慮して、昆布締めやブリの粕漬けなどを気楽に食べたり、みやげとして買えたりする大衆的な店をつくってみようか、と考えているのだそう。せつかく昔の街並みを再生できたのだから、観光客にもっと来てもらってもいいよね、賛成！

さて、今回、岩瀬の榎田隆一郎さんを推薦してくれたのは、高岡RCの小間茂雄さんである。この人から、せつかく富山まで来たのだから、ついでに高岡も見に行つてくれと熱心に勧められた。富山は加賀前田藩の支藩だが、高岡は前田藩の直轄だという郷土自慢も出る。こちらも、富山のものづくりには大いに興味がある。高岡の鑄物工場や南砺市井波の木彫りの里などを案内してもらったことにした。

以下、佐藤カメラマンの写真でその雰囲気も感じていただきたい。

池辺史生（いけべ・ふみお）
元週刊朝日記者、現在はフリーランスの記者
佐藤 敬（さとう・たかし）
写真家。人物の撮影を軸に活動。



全国各地の小学校にある二宮尊徳像など、銅像づくりを得意としているのは平和合金。東京・桜新町のサザエさん一家の像、鳥取・境港のゲゲゲの鬼太郎やねずみ男の像、高岡駅構内にあるドラえもんの像などもここで鑄込まれた。ドラえもんの原作者、藤子・F・不二雄氏はこの町の出身。社長の藤田益一さんは高岡RCの会員だ。



梵鐘製作が得意の老子（おいご）製作所。会長・元井實さんから手渡された名刺には「高岡鑄物師 第12代 老子次右衛門」と刷られていた。この人は高岡北RCの会員。

能作は青銅の仏具や茶道具の製造からスタート、いまは純度100%の錫のテーブルウェア、風鈴などインテリア雑貨も手がけて、三越本店などに店している。



毎年5月1日に行われる高岡御車山（みくるまやま）祭は、高岡市民誇りの重要有形・無形文化財。天正16（1588）年に豊臣秀吉が後陽成天皇を聚楽第に迎えるときに使った御所車を藩祖の前田利家がもらい受け、それを2代目の利長が高岡城を築くとき町民に与えたので、この祭りが始まったと伝えられる。高岡の金工、漆工、染織などの技術の粋を尽くして飾られた7基の山車が町内を巡行する。



南砺市井波は、欄間などをつくる職人が往時は600人、いまでも百数十人が住む木彫りの里だ。バス停の標識もご覧のとおり木彫りである。浄土真宗の古刹・瑞泉寺を再建するときに京都からやってきた本願寺の御用彫刻師から地元の大工がその技を習得したことが起源という。



岩瀬の街並み

る仕事を始めた。改装に当たっては、例えば、伝統的の家屋の特徴である出格子にスムシコと呼ばれる竹で編んだすだれをかけるなどの修景に努めた。これらの家屋修景工事には、富山市の都市計画課が補助金を出したこともあり、街並みは一気に明治の昔をしのばせるものになっていった。

岩瀬に移り住んだ 若い作家たち

隆一郎さんの案内で、岩瀬に移り住むことになった人たちを訪ねて回った。

まず、ガラス工芸作家の安田泰三さん(43)。富山市立のガラス造形研究所の一期生である。隆一郎さんが廻船問屋だった森家の倉庫を修復したとき、教授を通じて、ここを工房にしないかという話を持ち込まれ、応じたのだ。住まいも同じ大手の廻船問屋・馬場家の分家を買って修復した。こちらは安田さんの作品の展示場を兼ねている。スムシコがかかっているので外から内部を窺うことはできないが、入ってみるとスムシコ越しにほどよい光が入っていて、ガラスの花びんなどが輝いて見えた。

安田さんのガラス工房の裏手は、陶芸家の釈永岳さん(37)の仕事場。立山町で陶芸をしている父・由紀夫さんと隆一郎さんが知り合いだった縁で、九年前に岩瀬に移ってきたという。森家の倉庫の道路に面した部分は、満寿泉の熟成酒や富山県下の一九の酒蔵でつくられた酒などを販売している酒屋、そしてレストランになっている。

倉庫の筋向かいには、彫刻家の岩崎努さん(43)が和洋折衷の商家を改装した家に住んでいる。欄間などの木彫りの里として知られる南砺市井波で生まれ育った「工作少年」は、伝統工芸展に出品するようになって安田さんと知り合

い、彼を追って岩瀬に移り住んだという。その作品が何点か飾られているが、すばらしい技能の持ち主であることが素人目にもわかる。

そんなふうになが人を呼ぶ形で、蒔絵師、木工家具屋、絵描きなども岩瀬に暮らすようになった。ときに寄り合って、「日本酒で乾杯!」とやっているそうだ。

隆一郎さんは、そんな現状が好きで、「なまじ不特定多数の観光客が来ない町がいい」なんて公言する。「だから、ときに誤解されることもあるようだが……」と言うのは、同じ富山RC会員の多賀善治さんである。

家業の鱒の寿しの製造販売をする一方で不動産業もしている人だ。「商売を考えたら岩瀬の物件はなかなか扱えないが、それをやってしまうところがわれわれ凡人とは違う」と評価する。隆一郎さんとともにボルドーマラソンに参加、二キロごとにシャトーでふるまわれるワインを飲み飲み走った仲である。

そんな隆一郎さんが、いま、改装に取り組んでいるのは、曾祖母の実家だった網元御殿だ。新幹線やライトレールの開通で岩瀬を訪れる人が少しずつ増えてい



岩崎努さんとその作品





平成4年以降の熟成酒が並ぶ榊田酒造の酒蔵

そば屋丹生庵

榊田敬次郎さん



榊田隆一郎さん（網元御殿の改装現場で）

ＪＲ富山港線だったが、二〇〇六年以来、第三セクターの運営となった。一五分間隔で走っていて、終点の岩瀬浜には二〇分ほどで着く。昔の栄華を想起させる街並みをぶらぶら歩くと、やがて東岩瀬の榊田酒造の前に出た。いかにも蔵元という店構えだ。まず、榊田敬次郎さんの昔話に耳を傾けた。

ことし八〇歳の敬次郎さんは、「先祖が何をしていたかはわからないが、曾祖父が、明治二六（一八九三）年に北海道の旭川で酒造りを始めて、一〇年ほど後、岩瀬に戻ってきて酒を造りだしました。そのころは、船を使うと、東京より北海道のほうが近かったのです」と穏やかに語る。明治以降、富山、石川など北陸地方から北海道に移住した人は、青森に次いで多かったのである。

五代目の隆一郎さんは、昭和四一（一九六六）年生まれで四八歳。伏見の宝酒造でしばらく働いた後、平成四（一九九二）年、敬次郎さんの跡を継ぐべく故郷に帰った。

折からの吟醸酒ブームで、蔵は県内外からの

ブの会員で、一五年ほど前には第二六一〇地区のガバナールを務めている。

岩瀬までは、富山駅の北口から富山ライトレールという二両連結の電車で行った。元は

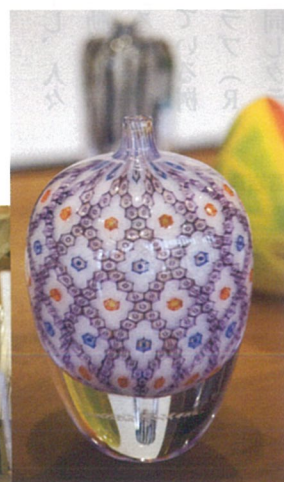
客でにぎわっていたが、周辺の過疎化はいちだんと進み、商店街はほぼなくなり、空き家が目立つようになっていた。

数年後、フランス各地のワイナリーを巡る旅をしたとき、衝撃を受けた。隆一郎さん自らが書いた『東岩瀬の廻船問屋の街並み保存を通じた日本酒振興』という文章によると、ボルドーでは広大で整然としたブドウ畑に美しいシャトーが何百とあり、それぞれが個性を持ち、明確なポリシーを持っていたし、ブルゴーニュでは決して豪華ではない素朴な蔵で、岩のような手をしたワイン生産者が昼食や夕食を楽しくふるまってくれた。

「残念ながら、日本酒の蔵は外部から見ても美しくなく、ホスピタリティーが欠如し、主義主張が薄く、文化性が乏しい。こんなじゃワインに勝てない」

この町をどうにかしたいと思っているとき、蔵の前の元は材木問屋だった日本家屋が空き家となったので、これを手に入れ、改装してそば屋「丹生庵」をつくった。ここでおいしい「満寿泉」とおそばをこちそうになったから言えるのだが、とてもいい雰囲気のお店だった。なるほど、「岩瀬にきたことのない知的好奇心のある方々が訪れるようになり、岩瀬のよさが再確認できた」わけである。

そこで、隆一郎さんは「岩瀬まちづくり株式会社」を立ち上げ、空き家を買取り、改装して、移住してくる人たちに販売したり、貸したりす



（左） 積永岳さんとその作品

（右） 安田泰三さんとその作品



富山県 富山市



わがまち..... ROTARY そしてロータリー

北前船の湊・岩瀬 廻船問屋の街並みを再生

文・池辺史生 写真・佐藤 敬

明治の昔をしのばせる
新しい街並み

三月一四日に北陸新幹線が開通して、富山は
ずいぶん近くなった。東京からわずか二時間余
りで行ける。となると、相当なにぎわいと思わ
れようが、地元の人たちは、観光客はみんな富
山を素通りして金沢まで行ってしまいうようで
と自嘲的という。まあ、富山というところ、地
味なイメージだからなあ。

このシリーズの取材は、現地のロータリーク
ラブの活動家にお目にかかってから、さて、ど
ういう方向で進めましょうかとなることが多い
のだが、今回は、行く前から目的地がはっきり
決まっていた。

神通川の河口、その昔は北前船の湊^{みなと}として栄
えた岩瀬である。加賀藩の米や木材を積み出し

たり、北海道の物産を運び込んだりした港町、
廻船問屋だった家屋が旧北国街道沿いにずらり
と並んでいるという。明治六（一八七三）年の
大火で、一〇〇〇戸あった家屋のうち六五〇戸
が焼失したが、当時は廻船問屋業の最盛期、た
ちまち再建されたようだ。

昭和二〇（一九四五）年、富山の市街地は米
軍の空襲で焼け野原となったが、岩瀬は幸い空
襲を免れたから、古い街並みが残された。ただ、
大正、昭和、平成と時代が移るとともに、町は
寂れて行った。

その街並みを昔のたたずまいに再生し、人々
が楽しく暮らせる街にしようという活動の中心
になっているのが榊田隆一郎さんである。この
地で「満寿泉」という銘酒を醸造している榊
田酒造の五代目、富山ロータリークラブ（R
C）の会員である。父の敬次郎さんも同じクラ

富岩運河環水公園



岩瀬大町公園の北前船の像



ませんか」と言われました。それでその方と一緒に、「スタディー・ツアー」を組みました。

学生を中心に約一週間、カオハガンに来ていただいて、ホームステイして島民の暮らしの中に入っているいろいろなことを学んでもらう、というツアーです。年に八回行っていますが、毎回二〇人くらいの人に来てくれて、大変好評です。来ていただいた学生さんたちが感動して、いろいろ学んでくれていますが、そのように学ぶ態度で日本人がカオハガン島のコミュニティに入ってくれと、それを受け入れた島民たちが、自分の暮らしに誇りを持つてくれるようになるのです。

これは本当に大事なことだと思います。文化を押し付ける援助では、また「してやる」という態度では、島民たちはいつまでも自分たちの暮らしの方が貧しいのだ、という考え方が抜けないのです。さらに、その学生さんたちが日本に帰っても、みんながつながりあって、いろいろなことを始めてくれています。

移住した九一年から二三年たちました。確かにカオハガン島は現金収入からみれば、まだまだ非常に貧しいですが、豊かな暮らしになってきていると思っています。

私は七九歳になりましたが、島民たちが持続可能な自立をできるようにと考えています。しかし、島民たちだけで自立するのは時間がかかりますから、日本人が関わっていくことも必要だと思い、何人かの若い人たちのグループをつくって、その人たちに私の仕事を継承してもらうようなことを考えています。今、「カオハガ

ン2050」という、指針になるようなプロジェクトをつくっています。名前の通り、カオハガン島を二〇五〇年にどんな島にしたいかということを、みんなで考えています。

まず一つは、あくまでも自然を大切にしているということ。もう一つは、自然とともにある島民の暮らしを保っていくこと。

新しい企画としては、職業訓練所をつくらうとしています。カオハガンのヤシの木を使った木工をしてみようと考えていますが、今、カオハガン島から一人、三か月間、日本に研修に来ておりまして、日本の木工の専門家にいろいろなことを教えていただき、帰ることになっていきます。

カオハガンの海水を使って塩をつくったり、ココヤシの木からココナツオイルをつくるなど、すべて近辺で取れるいろいろなものを使って特産物をつくっていきたくて考えています。

私は今、ほとんどカオハガン島に住んでいますが、一年に二か月ぐらいは日本に帰ってきています。帰国して、日本や西洋の暮らしを見えますと、私が生きてきた時代と少し変わってきたのではないかと思っています。

私は一九五九年に講談社に入って仕事を始めたのですが、当時はみんなが貧乏で、食べるものもまだまだなかった時代です。そのような時に会社に入って、給料をいただいて、その給料で確かに自分の生活が良くなりました。仕事をすれば自分の暮らしが良くなると感じられたのです。同時に、社会自体も本当に良くなっていると思う、仕事をするに本当に意義がある

ように感じていました。

このように私は仕事が本当に楽しく、意義を感じてきたのですが、今の若い人たちがそういうふう感じて仕事をしている人は、ほとんどいないのではないかと思います。そんなところに、何か社会が少しずつおかしくなっているなど、感じていきます。

二〇世紀の終わりごろになって、人間に必要なものはすべてできてしまつて、でもそこで経済の発展を止めるわけにはいけないので、必要のないものをつくって、必要だ、必要だという情報をみんなに与えている時代なのではないか、と考えているのです。たくさんある情報の中で、特に若い人たちは迷つてしまっている状況だと思っています。

いろいろな学者さんも言っていますが、やはり大きな変換をしなければいけないのではないのでしょうか。「経済の成長がすべて」という時代はもう終わったのではないか。ですから、その次の時代の、理想となるような形を、カオハガン島につくりたいのです。これからは、いろいろな地域で、その自然に基づいた暮らしをつくっていかねばいけないと思います。そのような新しい暮らしが世界中に散らばって、結びついて、新しい世界平和が来るのではないかと考えているのです。

新しい世界の一つの理想になるような、自然を保つて、その自然からいろいろなものをつくり出す、そして、みんなが幸せに暮らす、そんなコミュニティを、カオハガンにつくっていききたいと思っています。(ホスト 須坂RC)

ンド、フランス、韓国、アメリカと四か所の予約が入っていて、大きな展示会を開くことになっています。

今、生物の多様化が非常に大事なテーマとして浮かび上がってきています。生物にはたくさん種類がありますが、それらがお互いに結び合って、助け合って生きています。地球上の七割が海洋で、海の中の方が生物の種類が圧倒的に多いのです。サンゴ礁は海洋面積の一割ぐらいしかないのですが、その中に水中生物の二五割がいます。フィリピン、インドネシア、ソロモン諸島を結んだ熱帯サンゴ礁の三角形というのがありますが、そこが生物の多様化が一番進んでいるところです。

カオハガン島はその真ん中にあります。その熱帯の海を保存したいということで、二〇〇八年にカオハガン島の南側の海、三六万平方メートルを囲って「熱帯サンゴ礁保護区」をつくりました。カオハガンは五万平方メートルほどの島だと申しましたが、その七倍の大きさです。そして、その中の海域では漁をしてはいけないことにしました。それから六年ほどたち、サンゴがいつぱい育ち、そこにいつぱい魚たちが戻ってきて、本当に素晴らしい海域ができています。

しかし、かなり大きな海域を人が入れないようにしたので、初め島民たちからは、自分たちの漁場が少なくなると反対もありました。六年がたつて、その中で育った魚たちが保護区の外へあふれ出てくるようになり、サンゴ礁保護区の周りの海も魚でいつぱいになり、今では、島民たちも大変喜んでくれています。

自然の恵みに感謝して 分け合う暮らし

二年ほど前に簡単な調査をしました。この島の一家族は子どもが多く七～八人です。その一家族の一か月の平均収入が日本円で約九〇〇〇円でした。二〇年前は〇円だったので、よくここまで来たと私は思いました。国際連合とか世界銀行などの基準では、一日一人一米ドル以下が最貧国の基準で、九〇〇〇円というのは、最貧国のレベルの更に半分の収入しかない最も貧しい島なのです。しかし、島民たちに聞いてみると、やはり「自分たちは幸せだ」と言うのです。子どもたちの笑顔を見るとよくわかります。本当に笑顔なのです、みんながね。

「なぜ幸せなのか」と考え始めました。私の考えでは、まずはカオハガン島を開く自然です。手つかずのきれいな自然が残っていて、島民たちはその自然からいろいろな恵みをもらっている。

ます。この恵みは魚とか貝、太陽や風もです。島には水道がなく島民たちは雨水をためて飲んでいます。

そして、自然からの恵みをいただくことに、感謝をしています。これがすごいところです。私たち日本人は、一〇〇〇円のものを買いたいと思ったら、お店に行つて一〇〇〇円出せば買えます。そこには、感謝というものが一切ありません。

また、島民たちは、自然からの恵みをそこにいる五〇〇〇人ほどのみんなに分け合う生活をしています。

周りの自然がきれいで、その自然から恵みをいただいて、それに感謝をして、それをみんなに分け合っている暮らしが、幸せにつながっているのではないかと私は思っています。

ある時、日本の旅行会社の会合で講演をしました。一人の女性が残っていてくれて「非常に感動しました。自分も同じ考えで、同じようなことを思っているの、一緒にツアーをつくり



■ NGO法人「南の島から」理事長
崎山 克彦

写真撮影 熊切圭介

一九三五年 福岡県生まれ。五九年 慶應義塾大学法学部法律学科卒業、講談社入社、編集部勤務。六四年 カリフォルニア州立大学バークレー校大学院留学。六五年 講談社インタナショナル社入社。米国法人・講談社インタナショナル・アメリカに八年間出向。副社長。八四年 同社取締役（編集担当）。八八年 マグロウヒル出版社（ジャパン）代表取締役社長。九一年 カオハガン島（フィリピン共和国）移住。九五年 「南の島から」（NGO法人）設立。理事長。二〇〇六年 日比国交正常化五〇周年にあたり、カオハガン島における島民の教育・生活改善に貢献したとして外務大臣表彰。『何もなくて豊かな島—南海の小島カオハガンに暮らす—』新潮社、一九九八年、『ゆつくり生きる—』新潮社、二〇〇二年、『カオハガンからの贈りもの』海竜社、二〇〇四年など著書多数。

いるのですが、現在では島民で大学を卒業した人が、三〇人近くになりました。

現在、カオハガン島の小学校は各学年一学級、全学年で六学級ありますから、先生が六人いるのですが、そのうちの五人は私たちの奨学金を得て大学で学び、国家試験を受け、先生の免状を取って、カオハガンに戻って教えてくれているのです。

今、カオハガンには宿泊施設があり、いろいろなお客さんを受け入れているのですが、事務にはホテル経営学を勉強した人がいます。また、「熱帯サンゴ礁保護区」といって、カオハガンの沖でサンゴ礁を保護しているのですが、そのトップは大学で海洋生物学部を出た人が務めてくれています。このように島民たちが教育を受け、カオハガンの健全な発展のために、いろいろと貢献してくれるようになっていきます。

少しずつ良くなってきた 島民の暮らし

医療は、一時間くらい離れたセブ島に行くと素晴らしい病院がありますが、カオハガン島では現金を使っていなかったため、病院に行くことができませんでした。辺りの島々には「マナンバル」という医者先生みたいな人がいて、祈祷だとかマッサージとか、自然の草木を使っ

て、治療を行ってくれていました。
当時は、生まれた子どもの三分の一が、三歳になるまでに亡くなっていましたが、それではまずいだろうということで、病気になった人は

私たちがセブの病院に連れて行って、費用は全部私たちが払って治療を受ける、ということをはじめ、最近までそういう形で行っていました。

日本の助産師さんのような資格、「ミッドウイフ」という資格を、私たちの奨学金で取った人が数人いました。それで数年前、カオハガンの中でヘルスセンターをつくり、病気になった人はまずそこに行って検査を受けてもらい、薬は政府からタダでいただいていますので、そういうものを使って治すようにしました。

フィリピンには「フィルヘルス」という、いわゆる国民健康保険のようなものがあります。が、それもお金を払わないと入れないシステムです。しかし、貧乏な地域の人たちを救うための組織があって、カオハガンも申請して、今はカオハガン島民全員が、そのフィルヘルスに加入しています。カオハガンのヘルスセンターでは治らない病気になった場合には、セブの国立病院で、ほとんど無料で治療を受けられるようになり、病気で死ぬ人が非常に少なくなっています。

数年前までは現金がほとんど使われていなかったのですが、いろいろな情報が入ってくるようになり、島民たちの欲求も膨らんできたので、いい形で、現金収入の道をつくっていかねければならないのではないかと考え始めました。

その一つが、宿泊の施設です。

私は出版社に勤めていたので、島での暮らしについて何か書いてみないかと頼まれて、最初は新潮社の『SINRA』という自然関係の

雑誌に連載を始めました。五、六年たつて出版しないかというので、最初に出した本が『何もなくて豊かな島』というタイトルでした。

それがたまたまベストセラーになり、多くの人に読んでいただいて「島に行ってみよう」という人が増えてきました。そんな人たちに泊まっていたために、本当に小さなものなのですが、島に宿泊施設をつくりました。島民たちの家と同じような、簡単なつくりの部屋が七部屋、トイレもシャワーもなくて、別になっている形式です。それからトイレ、シャワーの付いた部屋が二部屋、全部で九部屋の「カオハガンハウス」という宿泊施設をつくって、そこで島民たちに働いてもらっています。あまり高い給料は払わないが、なるべくたくさんの人に働いてもらいたい、という私の考えで、現在は一〇〇人近い人たちが宿泊施設関係で働いています。

また、私の女房が日本でキルトの先生をしていたので、キルト制作を島民に教え、島民たちが喜んでつくってくれるようになりました。今、カオハガン島では一、二〇人くらいの人が、近くの二つの島でも五〇人くらいの人がキルトをつくっています。日本のキルトの展示会に招待されて、そこで主に売っていただいています。非常に好評です。また昨年は、アメリカの展示会にも招待され大変好評でした。

一人ひとりがデザインから始めて何から何まで全部自分なのですが、カオハガンのキルトにはつくり手の愛情が感じられて素晴らしいと、大変好評なのです。来年は、ニューヨーク



写真提供：竹内信子須坂RC会員 カオハガン島での楽しい一日

今から二三年前のことですが、ここカオハガン島では現金がまったく使われていませんでした。本当に不思議な暮らしでした。島民たちは自給自足の暮らしをしていて、聞くと、「本当に幸せだ」という答えが返ってきます。私も島に住み始めて、大好きな海の近くで、何もしないでゆったりと過ごそうと思っていたのですが、「面白そうだから、何か一緒にやってあげる」と言ってくれる友人たちがいて、「いくら幸せそうにしても、人間としてのニーズがあって、そういうものを充実させていかねばならない」と言うのです。具体的には教育、医療です。そこで、友人たちと一緒に島民への援助というか、私たちができることを始めました。

当時、島に小学校はありましたが、二年まで、三年生になると隣のパンガナン島にある小学校に歩いていくのです。海が浅いから歩けるのです。しかし、皆あまり教育熱心ではありませんでしたから、ほとんどの人がまったく学校に行かないか、小学校二年修了という学歴でした。そこで、フィリピンの文部省と相談をして、カオハガンに六年制の小学校をつくっていただき、校舎は私たちが建てました。現在では、就学年齢に達した人が全員、小学校を出ています。フィリピンは、小学校が六年、その上が四年制のハイスクール、その上が大学という学制です。私たちは、小学校を卒業した人の中から成績が優秀でやる気のある人を年に四〜五人選んで、ハイスクールに送ることを始めました。そのハイスクールの卒業生の中から年に三〜四人を選んで、大学に送ることをこの十数年やって

南の島の 何もなくて豊かな暮らし

「経済の成長がすべて」という時代はもう終わったのではないか。ですから、その次の時代の理想となるようなコミュニティを、カオハガン島につくりたいのです。これからは、いろいろな地域で、そこの自然に基づいた暮らしをつくっていかねばいけないと思います。

NGO法人「南の島から」理事長 **崎山 克彦**
Katsuhiko Sakiyama

二三年前には、 現金が使われていなかった 南の島

私は、今、小さな南の島で暮らしています。長年、出版の仕事をしていました。一九八七年、五二歳になって、仕事は面白かったのですが、やることはやったなという感じがあったので、仕事を辞めました。

海が大好きだったものですから、一年ほどブラブラして、また新しいことを始めようかなと思ひ、昔からダイビングをしていたので、近所のダイビングショップに、スーツなどを注文しました。たまたま、そのダイビングショップが海外にお客さんを連れていく時に、フィリピンのセブ島の海に行っていたので、私も仕事を辞めてから数か月の間に四、五回、フィリピンの海に行くようになったのです。

それで、セブ島の近くのダイビングの親玉のような「ドドンさん」という人と大変親しくなりました。ある日、ドドンさんと一緒に沖に出ていたのですが、彼が遠くのある島を指差して「自分はこの辺の海域は知り尽くしているが、あの島が一番きれいな島だね」と言ってくれた

のです。私も世界中回って、結構いろいろな島にも出かけていたのですが、それならその島へぜひ行ってみたいということになり、ドドンさんに連れて行ってもらいました。

そうしたら素晴らしい島で、その島が本当に好きになってしまいました。そして、ちょうど売りに出されていて、非常にしっかりした物件だということで勧められ、購入することにしました。それが「カオハガン島」だったのです。

退職後しばらくして、アメリカの出版社の日本支社で働き始めましたが、将来はその島に住んでみたいと考え始めました。友達ともいろいろ話したのですが、四年たった一九九一年、新しい会社も辞めてカオハガン島に渡って住み始めたわけです。

カオハガン島は、セブ島の沖合にある本当に小さな島です。東京ドームの、観客席を入れたぐらいの大きさです。五万平方メートル。熱帯のサンゴ礁の美しい海洋に囲まれた素晴らしい所なのです。当時、三三〇人の島民が住んでいました。

島民たちは、潮が引くと、バケツとモリみたいなものを持って家族連れで浅い海に出て、家族がその日に食べるだけの量の小魚や貝をとると戻ってくる、という生活をしていました。島では農業的なものは一切していませんでした。島に生えている、食べられる草を摘んできて食べていました。主食はトウモロコシをひいたものですが、トウモロコシは島ではとれないので、カオハガン島から一時間ほど南に行った所にある「ボホール島」という島で、金曜日の朝に開かれる交換市で魚や貝と交換していました。

SPEECH

THE ROTARY-NO-TOMO

南の島の
何もなくて豊かな暮らし
..... 4 89

■NGO法人「南の島から」理事長 崎山 克彦

シリーズ わがまち……そしてロータリー 9 84

北前船の湊・岩瀬 廻船問屋の街並みを再生

富山県 富山市

文・池辺 史生 写真・佐藤 敬

友愛の広場 13 80

再開したチリワックフレイザーRCとの友好

高崎北 井田 三義

四クラブ合同例会 第三〇回を迎える

湯沢南 岩野 信雄
太宰府 浦田 秀徳

日本百名山を登り終えて

クラブとともに五〇年 九三歳初代会長豊録

唐津東 吉木 正彦

ロータリークラブのライバルは誰か?

相模原西 土門 明哉
鈴木 武司

日本の報道機関はガラパゴスなのだろうか?

事業承継の準備はお早めに

本宮 豊田西 宮田 則夫

卓話の泉 18 75

会計帳簿から見る江戸の商家の生活

飯野 幸江
いわき小名浜 遠藤 邦夫

肥満について

江戸の粋々長唄の魅力

杵屋 六春

ロータリー俳壇 ◆長谷川 權 選

ロータリー歌壇 ◆馬場あき子 選

ロータリー柳壇 ◆てじま晩秋 選

20 73 20 73 20 73

ロータリー・アット・ワーク 22 71

おもてなしの心で甲府駅前清掃奉仕

甲斐ロータリークラブ

〈写真〉静岡中央/神戸垂水/会津若松城南/東予/富士見/諫早/東京麹町/横浜北

小中学生に卓球講習会 会員の一芸を事業に



学童軟式野球大会を開催

焼津南ロータリー杯争奪新春バレーボール大会

雨の中の第四五回少年少女マラソン大会

地域のサッカー少年少女に夢を

児童養護施設卒園生へ三つの奉仕

空飛ぶ車いすプロジェクト実施報告

フィリピン離島の小学校支援活動

きれいな水プロジェクト

フィリピンの被災地に卒業生の上履きを

新・旧米山奨学生を囲んで

創立四五周年で二つの記念事業

E子どもを迎えて初の四クラブ合同例会

高校生ボランティアに寄り添い二〇年

地域の名所に樹名板設置

内外よろず案内

表紙 K・R・ラビンドラン RI会長

表紙題字 加藤 光峰

表紙レイアウト 箕牧 彰

●横組みの目次は、反対側の表紙を開いた4・5ページにあります。

●本文・写真などの無断転載・複製を禁じます。

射水 本渡 平塚 焼津南 戸田イブニング 伊勢崎 東京中央 岡谷エコー 第二八三〇地区 相模原中 檀原 広島西 旭川北 豊橋コーデン 行田さくら



ロータリーの友

THE ROTARY-NO-TOMO JULY 2015 VOL.63 NO.7

ロータリーの友7月号 第63巻 第7号
平成27年7月1日発行(毎月1回1日発行)
通巻751号 昭和28年1月創刊
昭和43年4月23日第3種郵便物認可
発行所 一般社団法人ロータリーの友事務所

7
2015



Be a gift to the world

世界へのプレゼントになろう

2015-16年度 国際ロータリー・テーマ

SPEECH ———

南の島の何もなく豊かな暮らし

崎山 克彦

わがまち……そしてロータリー

富山県富山市

Rotary 